大崎市男女共同参画
市民意識調査
資料編

令和５年１月

宮城県大崎市

目次

Ⅰ　全体・性別別，年齢別，地域別　集計表……1

1 男女平等意識や性別による役割分担意識について …… 1

問７　男女平等の地位は平等になっていると思うか …… 1

問８　「夫は外で働き，妻は家庭を守るべき」という考え方をどう思うか…… 12

問９　なぜ賛成と思うか …… 13

問１０　なぜ反対と思うか …… 14

問１１　家事は誰がやると良いと思うか …… 16

問１２　一般的に女性が仕事を持つことについてどう考えるか …… 18

問１３　女性が働く上で支障となることはどのようなことだと思うか …… 19

問１４　男性が家事・育児・介護などへ積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思うか …… 22

問１５　自治会活動などで地域社会において，男女共同参画が積極的に進むためにはどのようなことが必要だと思うか …… 24

問１６　学校などの教育現場において，男女共同参画が積極的に進むためには，どのようなことが必要だと思うか…… 26

問１７　職場において，女性活躍や男女共同参画が積極的に進むためには，どのようなことが必要だと思うか …… 28

2 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について…… 31

問１８　自身の生活は，「仕事」，「個人の生活（自由な時間）」，「家庭生活」，「地域活動」などのバランスが，希望どおりにとれていると思うか…… 31

問１９　「仕事」，「個人の生活（自由な時間）」，「家庭生活」，「地域活動」（町内会，ＰＴＡ，ボランティア等）の優先度と現実・現状について…… 32

問２０　平均的な１日における時間のかけ方について …… 37

問２１　「育児休業制度」，「介護休業制度」を男性が利用することについて …… 38

問２２　男性の「育児休業制度」，「介護休業制度」の利用者が少ない理由について…… 40

3 女性に対する暴力等に関する意識について..... 42

問２３　配偶者や恋人からの暴力について 42

問２４　ドメスティック・バイオレンスについて 56

問２５　ドメスティック・バイオレンス被害の相談窓口について 58

4 男女共同参画社会実現のための大崎市の取組みについて..... 65

問２６　男女共同参画に関する用語の認知度について 65

問２７　今後，大崎市が力を入れていくべきことについて..... 68

Ⅱ　自由回答.....72

問２８　大崎市が男女共同参画社会の実現を目指す上でのご意見・ご要望..... 72

Ⅲ　アンケート調査票

Ⅰ　全体・性別別，年齢別，地域別　集計表

1　男女平等意識や性別による役割分担意識について

問７　男女平等の地位は平等になっていると思うか

（１）家庭生活の場では

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	78	8.1%	61	11.3%	15	3.6%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	407	42.1%	252	46.6%	151	36.7%
平等	357	37.0%	165	30.5%	189	46.0%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	49	5.1%	23	4.3%	25	6.1%
女性の方が非常に優遇されている	7	0.7%	3	0.6%	4	1.0%
わからない	56	5.8%	32	5.9%	21	5.1%
無回答・無効回答	12	1.2%	5	0.9%	6	1.5%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	4	5.0%	10	9.5%	22	12.9%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	22	27.5%	37	35.2%	65	38.0%
平等	38	47.5%	42	40.0%	61	35.7%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	6	7.5%	8	7.6%	10	5.8%
女性の方が非常に優遇されている	1	1.3%	2	1.9%	0	0.0%
わからない	9	11.3%	6	5.7%	12	7.0%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	15	9.9%	14	6.0%	13	5.9%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	66	43.4%	118	50.2%	99	44.8%
平等	53	34.9%	82	34.9%	80	36.2%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	7	4.6%	8	3.4%	10	4.5%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	3	1.3%	1	0.5%
わからない	8	5.3%	10	4.3%	11	5.0%
無回答・無効回答	3	2.0%	0	0.0%	7	3.2%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	43	9.3%	2	2.7%	7	10.1%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	200	43.4%	35	47.3%	25	36.2%
平等	157	34.1%	31	41.9%	33	47.8%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	25	5.4%	5	6.8%	1	1.4%
女性の方が非常に優遇されている	5	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	27	5.9%	1	1.4%	3	4.3%
無回答・無効回答	4	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	8	8.2%	4	4.2%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	37	38.1%	42	44.2%
平等	35	36.1%	35	36.8%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	4	4.1%	9	9.5%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%
わからない	11	11.3%	3	3.2%
無回答・無効回答	2	2.1%	2	2.1%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	5	6.5%	9	9.8%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	32	41.6%	36	39.1%
平等	33	42.9%	33	35.9%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	2	2.6%	3	3.3%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	2	2.2%
わからない	4	5.2%	7	7.6%
無回答・無効回答	1	1.3%	2	2.2%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（２）職場では

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	85	8.8%	54	10.0%	29	7.1%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	363	37.6%	203	37.5%	156	38.0%
平等	302	31.3%	144	26.6%	154	37.5%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	49	5.1%	24	4.4%	25	6.1%
女性の方が非常に優遇されている	4	0.4%	2	0.4%	2	0.5%
わからない	128	13.3%	90	16.6%	36	8.8%
無回答・無効回答	35	3.6%	24	4.4%	9	2.2%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	3	3.8%	16	15.2%	15	8.8%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	22	27.5%	33	31.4%	77	45.0%
平等	39	48.8%	34	32.4%	53	31.0%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	5	6.3%	17	16.2%	7	4.1%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%
わからない	11	13.8%	4	3.8%	19	11.1%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	15	9.9%	19	8.1%	17	7.7%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	51	33.6%	98	41.7%	82	37.1%
平等	59	38.8%	83	35.3%	33	14.9%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	10	6.6%	4	1.7%	6	2.7%
女性の方が非常に優遇されている	2	1.3%	1	0.4%	0	0.0%
わからない	13	8.6%	27	11.5%	54	24.4%
無回答・無効回答	2	1.3%	3	1.3%	29	13.1%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	44	9.5%	4	5.4%	3	4.3%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	185	40.1%	26	35.1%	22	31.9%
平等	139	30.2%	28	37.8%	31	44.9%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	24	5.2%	3	4.1%	4	5.8%
女性の方が非常に優遇されている	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	54	11.7%	11	14.9%	7	10.1%
無回答・無効回答	12	2.6%	2	2.7%	2	2.9%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	14	14.4%	2	2.1%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	28	28.9%	42	44.2%
平等	24	24.7%	30	31.6%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	5	5.2%	5	5.3%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%
わからない	22	22.7%	10	10.5%
無回答・無効回答	4	4.1%	6	6.3%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	11	14.3%	7	7.6%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	22	28.6%	38	41.3%
平等	25	32.5%	25	27.2%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	2	2.6%	6	6.5%
女性の方が非常に優遇されている	1	1.3%	0	0.0%
わからない	12	15.6%	12	13.0%
無回答・無効回答	4	5.2%	4	4.3%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（３）学校教育の場では

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	24	2.5%	14	2.6%	8	1.9%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	117	12.1%	72	13.3%	42	10.2%
平等	477	49.4%	256	47.3%	216	52.6%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	25	2.6%	12	2.2%	13	3.2%
女性の方が非常に優遇されている	1	0.1%	0	0.0%	1	0.2%
わからない	277	28.7%	163	30.1%	112	27.3%
無回答・無効回答	45	4.7%	24	4.4%	19	4.6%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	4	5.0%	2	1.9%	5	2.9%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	4	5.0%	10	9.5%	15	8.8%
平等	46	57.5%	56	53.3%	95	55.6%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	6	7.5%	4	3.8%	3	1.8%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	20	25.0%	33	31.4%	53	31.0%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	2	1.3%	6	2.6%	5	2.3%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	18	11.8%	35	14.9%	35	15.8%
平等	80	52.6%	118	50.2%	81	36.7%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	2	1.3%	4	1.7%	6	2.7%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
わからない	45	29.6%	63	26.8%	63	28.5%
無回答・無効回答	5	3.3%	9	3.8%	30	13.6%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	15	3.3%	1	1.4%	0	0.0%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	62	13.4%	9	12.2%	4	5.8%
平等	232	50.3%	39	52.7%	39	56.5%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	10	2.2%	4	5.4%	2	2.9%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	131	28.4%	17	23.0%	23	33.3%
無回答・無効回答	11	2.4%	4	5.4%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	2	2.1%	1	1.1%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	10	10.3%	11	11.6%
平等	44	45.4%	45	47.4%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	2	2.1%	2	2.1%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%
わからない	34	35.1%	25	26.3%
無回答・無効回答	5	5.2%	11	11.6%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	2	2.6%	3	3.3%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	7	9.1%	14	15.2%
平等	37	48.1%	41	44.6%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	2	2.6%	3	3.3%
女性の方が非常に優遇されている	1	1.3%	0	0.0%
わからない	21	27.3%	26	28.3%
無回答・無効回答	7	9.1%	5	5.4%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（４）自治会や PTA など地域活動の場では

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	61	6.3%	38	7.0%	20	4.9%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	297	30.7%	188	34.8%	105	25.5%
平等	303	31.4%	146	27.0%	153	37.2%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	36	3.7%	13	2.4%	23	5.6%
女性の方が非常に優遇されている	2	0.2%	2	0.4%	0	0.0%
わからない	238	24.6%	135	25.0%	101	24.6%
無回答・無効回答	29	3.0%	19	3.5%	9	2.2%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	1	1.3%	7	6.7%	15	8.8%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	14	17.5%	22	21.0%	52	30.4%
平等	26	32.5%	27	25.7%	44	25.7%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	5	6.3%	5	4.8%	4	2.3%
女性の方が非常に優遇されている	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	33	41.3%	43	41.0%	55	32.2%
無回答・無効回答	0	0.0%	1	1.0%	1	0.6%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	12	7.9%	14	6.0%	12	5.4%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	44	28.9%	79	33.6%	86	38.9%
平等	54	35.5%	89	37.9%	62	28.1%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	5	3.3%	9	3.8%	8	3.6%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
わからない	35	23.0%	40	17.0%	32	14.5%
無回答・無効回答	2	1.3%	4	1.7%	20	9.0%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	29	6.3%	3	4.1%	5	7.2%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	158	34.3%	18	24.3%	22	31.9%
平等	116	25.2%	31	41.9%	22	31.9%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	20	4.3%	6	8.1%	0	0.0%
女性の方が非常に優遇されている	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	131	28.4%	13	17.6%	20	29.0%
無回答・無効回答	6	1.3%	3	4.1%	0	0.0%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	6	6.2%	4	4.2%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	20	20.6%	28	29.5%
平等	36	37.1%	40	42.1%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	2	2.1%	3	3.2%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	1	1.1%
わからない	27	27.8%	14	14.7%
無回答・無効回答	6	6.2%	5	5.3%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	6	7.8%	8	8.7%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	25	32.5%	26	28.3%
平等	26	33.8%	32	34.8%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	3	3.9%	2	2.2%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%
わからない	13	16.9%	20	21.7%
無回答・無効回答	4	5.2%	4	4.3%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（５）政治の場や政策を決める上では

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	262	27.1%	170	31.4%	89	21.7%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	434	44.9%	251	46.4%	179	43.6%
平等	126	13.0%	39	7.2%	82	20.0%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	5	0.5%	1	0.2%	4	1.0%
女性の方が非常に優遇されている	3	0.3%	0	0.0%	3	0.7%
わからない	118	12.2%	69	12.8%	48	11.7%
無回答・無効回答	18	1.9%	11	2.0%	6	1.5%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	21	26.3%	32	30.5%	42	24.6%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	23	28.8%	49	46.7%	83	48.5%
平等	13	16.3%	9	8.6%	22	12.9%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	1	1.3%	2	1.9%	0	0.0%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
わからない	21	26.3%	13	12.4%	22	12.9%
無回答・無効回答	1	1.3%	0	0.0%	1	0.6%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	42	27.6%	68	28.9%	57	25.8%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	67	44.1%	112	47.7%	99	44.8%
平等	25	16.4%	27	11.5%	30	13.6%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	0	0.0%	1	0.4%	1	0.5%
女性の方が非常に優遇されている	1	0.7%	1	0.4%	0	0.0%
わからない	16	10.5%	23	9.8%	23	10.4%
無回答・無効回答	1	0.7%	3	1.3%	11	5.0%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	143	31.0%	18	24.3%	14	20.3%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	208	45.1%	38	51.4%	34	49.3%
平等	52	11.3%	13	17.6%	10	14.5%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	1	0.2%	0	0.0%	1	1.4%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	54	11.7%	4	5.4%	9	13.0%
無回答・無効回答	3	0.7%	1	1.4%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	22	22.7%	22	23.2%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	35	36.1%	45	47.4%
平等	13	13.4%	17	17.9%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	1	1.0%	0	0.0%
女性の方が非常に優遇されている	1	1.0%	0	0.0%
わからない	20	20.6%	8	8.4%
無回答・無効回答	5	5.2%	3	3.2%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	25	32.5%	18	19.6%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	30	39.0%	44	47.8%
平等	8	10.4%	13	14.1%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	2	2.6%	0	0.0%
女性の方が非常に優遇されている	1	1.3%	1	1.1%
わからない	9	11.7%	14	15.2%
無回答・無効回答	2	2.6%	2	2.2%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（６）法律や制度の上では

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	117	12.1%	87	16.1%	30	7.3%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	366	37.9%	231	42.7%	133	32.4%
平等	282	29.2%	111	20.5%	164	39.9%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	40	4.1%	11	2.0%	29	7.1%
女性の方が非常に優遇されている	5	0.5%	0	0.0%	5	1.2%
わからない	138	14.3%	89	16.5%	45	10.9%
無回答・無効回答	18	1.9%	12	2.2%	5	1.2%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	12	15.0%	13	12.4%	18	10.5%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	16	20.0%	40	38.1%	65	38.0%
平等	27	33.8%	27	25.7%	44	25.7%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	7	8.8%	8	7.6%	11	6.4%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	1	1.0%	1	0.6%
わからない	18	22.5%	15	14.3%	30	17.5%
無回答・無効回答	0	0.0%	1	1.0%	2	1.2%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	19	12.5%	33	14.0%	22	10.0%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	56	36.8%	101	43.0%	88	39.8%
平等	50	32.9%	67	28.5%	66	29.9%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	6	3.9%	4	1.7%	4	1.8%
女性の方が非常に優遇されている	2	1.3%	1	0.4%	0	0.0%
わからない	17	11.2%	27	11.5%	31	14.0%
無回答・無効回答	2	1.3%	2	0.9%	10	4.5%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	55	11.9%	10	13.5%	7	10.1%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	188	40.8%	29	39.2%	25	36.2%
平等	125	27.1%	27	36.5%	26	37.7%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	20	4.3%	2	2.7%	2	2.9%
女性の方が非常に優遇されている	2	0.4%	1	1.4%	0	0.0%
わからない	66	14.3%	5	6.8%	8	11.6%
無回答・無効回答	5	1.1%	0	0.0%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	13	13.4%	8	8.4%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	34	35.1%	38	40.0%
平等	26	26.8%	30	31.6%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	6	6.2%	3	3.2%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%
わからない	16	16.5%	13	13.7%
無回答・無効回答	2	2.1%	3	3.2%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	12	15.6%	12	13.0%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	21	27.3%	31	33.7%
平等	23	29.9%	25	27.2%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	3	3.9%	4	4.3%
女性の方が非常に優遇されている	2	2.6%	0	0.0%
わからない	12	15.6%	18	19.6%
無回答・無効回答	4	5.2%	2	2.2%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（７）社会通念・慣習・しきたりなどでは

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	195	20.2%	138	25.5%	53	12.9%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	535	55.4%	291	53.8%	239	58.2%
平等	116	12.0%	41	7.6%	72	17.5%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	14	1.4%	5	0.9%	9	2.2%
女性の方が非常に優遇されている	3	0.3%	1	0.2%	2	0.5%
わからない	90	9.3%	54	10.0%	35	8.5%
無回答・無効回答	13	1.3%	11	2.0%	1	0.2%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	18	22.5%	21	20.0%	41	24.0%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	28	35.0%	56	53.3%	93	54.4%
平等	14	17.5%	15	14.3%	14	8.2%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	2	2.5%	2	1.9%	4	2.3%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
わからない	17	21.3%	10	9.5%	18	10.5%
無回答・無効回答	1	1.3%	1	1.0%	0	0.0%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	39	25.7%	42	17.9%	34	15.4%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	85	55.9%	143	60.9%	129	58.4%
平等	18	11.8%	28	11.9%	27	12.2%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	1	0.7%	1	0.4%	4	1.8%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	2	0.9%
わからない	8	5.3%	21	8.9%	16	7.2%
無回答・無効回答	1	0.7%	0	0.0%	9	4.1%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	105	22.8%	15	20.3%	14	20.3%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	265	57.5%	44	59.5%	33	47.8%
平等	45	9.8%	11	14.9%	13	18.8%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	7	1.5%	0	0.0%	2	2.9%
女性の方が非常に優遇されている	1	0.2%	1	1.4%	0	0.0%
わからない	35	7.6%	3	4.1%	6	8.7%
無回答・無効回答	3	0.7%	0	0.0%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	14	14.4%	17	17.9%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	56	57.7%	53	55.8%
平等	9	9.3%	13	13.7%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	2	2.1%	1	1.1%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%
わからない	14	14.4%	9	9.5%
無回答・無効回答	2	2.1%	2	2.1%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	15	19.5%	15	16.3%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	39	50.6%	45	48.9%
平等	11	14.3%	14	15.2%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	1	1.3%	1	1.1%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	1	1.1%
わからない	9	11.7%	14	15.2%
無回答・無効回答	2	2.6%	2	2.2%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（８）社会全体では

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	127	13.1%	83	15.3%	41	10.0%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	563	58.3%	332	61.4%	223	54.3%
平等	139	14.4%	49	9.1%	88	21.4%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	29	3.0%	6	1.1%	23	5.6%
女性の方が非常に優遇されている	8	0.8%	2	0.4%	6	1.5%
わからない	91	9.4%	63	11.6%	28	6.8%
無回答・無効回答	9	0.9%	6	1.1%	2	0.5%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	9	11.3%	18	17.1%	20	11.7%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	31	38.8%	53	50.5%	100	58.5%
平等	20	25.0%	15	14.3%	21	12.3%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	6	7.5%	7	6.7%	6	3.5%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%
わからない	14	17.5%	12	11.4%	21	12.3%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	19	12.5%	38	16.2%	23	10.4%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	97	63.8%	142	60.4%	139	62.9%
平等	23	15.1%	27	11.5%	33	14.9%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	2	1.3%	7	3.0%	1	0.5%
女性の方が非常に優遇されている	2	1.3%	1	0.4%	2	0.9%
わからない	8	5.3%	19	8.1%	17	7.7%
無回答・無効回答	1	0.7%	1	0.4%	6	2.7%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	68	14.8%	7	9.5%	12	17.4%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	278	60.3%	51	68.9%	32	46.4%
平等	65	14.1%	10	13.5%	15	21.7%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	9	2.0%	2	2.7%	4	5.8%
女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%
わからない	40	8.7%	3	4.1%	5	7.2%
無回答・無効回答	1	0.2%	0	0.0%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	13	13.4%	7	7.4%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	53	54.6%	60	63.2%
平等	9	9.3%	17	17.9%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	3	3.1%	1	1.1%
女性の方が非常に優遇されている	1	1.0%	2	2.1%
わからない	16	16.5%	7	7.4%
無回答・無効回答	2	2.1%	1	1.1%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性の方が非常に優遇されている	12	15.6%	8	8.7%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	38	49.4%	51	55.4%
平等	11	14.3%	12	13.0%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	5	6.5%	5	5.4%
女性の方が非常に優遇されている	2	2.6%	2	2.2%
わからない	8	10.4%	12	13.0%
無回答・無効回答	1	1.3%	2	2.2%
合計	77	100.0%	92	100.0%

問８　「夫は外で働き，妻は家庭を守るべき」という考え方をどう思うか

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
賛成	30	3.1%	13	2.4%	17	4.1%
どちらかといえば賛成	189	19.6%	87	16.1%	97	23.6%
反対	252	26.1%	150	27.7%	102	24.8%
どちらかといえば反対	298	30.8%	185	34.2%	112	27.3%
わからない	141	14.6%	69	12.8%	67	16.3%
無回答・無効回答	56	5.8%	37	6.8%	16	3.9%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
賛成	1	1.3%	2	1.9%	5	2.9%
どちらかといえば賛成	7	8.8%	14	13.3%	30	17.5%
反対	31	38.8%	29	27.6%	40	23.4%
どちらかといえば反対	28	35.0%	29	27.6%	51	29.8%
わからない	11	13.8%	22	21.0%	30	17.5%
無回答・無効回答	2	2.5%	9	8.6%	15	8.8%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
賛成	3	2.0%	5	2.1%	14	6.3%
どちらかといえば賛成	30	19.7%	49	20.9%	59	26.7%
反対	48	31.6%	60	25.5%	44	19.9%
どちらかといえば反対	51	33.6%	74	31.5%	65	29.4%
わからない	12	7.9%	37	15.7%	27	12.2%
無回答・無効回答	8	5.3%	10	4.3%	12	5.4%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域		鹿島台地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
賛成	12	2.6%	1	1.4%	1	1.4%	4	4.1%
どちらかといえば賛成	82	17.8%	15	20.3%	11	15.9%	18	18.6%
反対	136	29.5%	19	25.7%	16	23.2%	19	19.6%
どちらかといえば反対	147	31.9%	24	32.4%	22	31.9%	34	35.1%
わからない	61	13.2%	14	18.9%	12	17.4%	14	14.4%
無回答・無効回答	23	5.0%	1	1.4%	7	10.1%	8	8.2%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%	97	100.0%

選択項目	岩出山地域		鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
賛成	1	1.1%	10	13.0%	1	1.1%
どちらかといえば賛成	23	24.2%	16	20.8%	24	26.1%
反対	29	30.5%	13	16.9%	20	21.7%
どちらかといえば反対	23	24.2%	24	31.2%	24	26.1%
わからない	12	12.6%	9	11.7%	18	19.6%
無回答・無効回答	7	7.4%	5	6.5%	5	5.4%
合計	95	100.0%	77	100.0%	92	100.0%

問９　なぜ賛成と思うか（該当する項目全て選択）

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
日本の伝統的な家族のあり方だと思うから	42	10.7%	15	8.7%	26	12.4%
自分の両親も役割分担をしていたから	20	5.1%	6	3.5%	13	6.2%
多くの収入を得られると思うから	76	19.4%	34	19.8%	39	18.6%
子どもの成長などにとって良いと思うから	117	29.9%	46	26.7%	67	31.9%
妻が働き続けることは大変だと思うから	119	30.4%	60	34.9%	59	28.1%
その他	15	3.8%	10	5.8%	5	2.4%
無回答	2	0.5%	1	0.6%	1	0.5%
合計	391	100.0%	172	100.0%	210	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
日本の伝統的な家族のあり方だと思うから	1	7.1%	2	8.0%	6	8.7%
自分の両親も役割分担をしていたから	2	14.3%	1	4.0%	3	4.3%
多くの収入を得られると思うから	3	21.4%	1	4.0%	13	18.8%
子どもの成長などにとって良いと思うから	3	21.4%	7	28.0%	21	30.4%
妻が働き続けることは大変だと思うから	5	35.7%	11	44.0%	18	26.1%
その他	0	0.0%	3	12.0%	7	10.1%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%
合計	14	100.0%	25	100.0%	69	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
日本の伝統的な家族のあり方だと思うから	6	10.7%	12	11.1%	15	12.6%
自分の両親も役割分担をしていたから	3	5.4%	5	4.6%	6	5.0%
多くの収入を得られると思うから	8	14.3%	26	24.1%	25	21.0%
子どもの成長などにとって良いと思うから	17	30.4%	32	29.6%	37	31.1%
妻が働き続けることは大変だと思うから	18	32.1%	31	28.7%	36	30.3%
その他	4	7.1%	1	0.9%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%
合計	56	100.0%	108	100.0%	119	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
日本の伝統的な家族のあり方だと思うから	17	9.9%	3	10.3%	1	4.2%
自分の両親も役割分担をしていたから	10	5.8%	0	0.0%	1	4.2%
多くの収入を得られると思うから	33	19.2%	3	10.3%	4	16.7%
子どもの成長などにとって良いと思うから	51	29.7%	9	31.0%	6	25.0%
妻が働き続けることは大変だと思うから	57	33.1%	9	31.0%	10	41.7%
その他	4	2.3%	5	17.2%	2	8.3%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	172	100.0%	29	100.0%	24	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
日本の伝統的な家族のあり方だと思うから	5	12.5%	2	5.3%
自分の両親も役割分担をしていたから	2	5.0%	1	2.6%
多くの収入を得られると思うから	7	17.5%	8	21.1%
子どもの成長などにとって良いと思うから	14	35.0%	13	34.2%
妻が働き続けることは大変だと思うから	10	25.0%	12	31.6%
その他	1	2.5%	1	2.6%
無回答	1	2.5%	1	2.6%
合計	40	100.0%	38	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
日本の伝統的な家族のあり方だと思うから	8	17.8%	6	14.0%
自分の両親も役割分担をしていたから	2	4.4%	4	9.3%
多くの収入を得られると思うから	11	24.4%	10	23.3%
子どもの成長などにとって良いと思うから	11	24.4%	13	30.2%
妻が働き続けることは大変だと思うから	12	26.7%	9	20.9%
その他	1	2.2%	1	2.3%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
合計	45	100.0%	43	100.0%

表内，選択肢が長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

1 日本の伝統的な家族のあり方だと思うから

2 自分の両親も役割分担をしていたから

3 夫が外で働いた方が，多くの収入を得られると思うから

4 妻が家庭を守った方が，子どもの成長などにとって良いと思うから

5 家事・育児・介護と両立しながら，妻が働き続けることは大変だと思うから

6 その他

問１０　なぜ反対と思うか（該当する項目全て選択）

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男女平等に反すると思うから	229	17.9%	130	16.6%	98	20.0%
自分の両親も外で働いていたから	91	7.1%	61	7.8%	30	6.1%
多くの収入が得られると思うから	266	20.8%	162	20.6%	104	21.2%
個人や社会にとって良いと思うから	174	13.6%	98	12.5%	76	15.5%
妻が働き続けることは可能だと思うから	106	8.3%	67	8.5%	39	8.0%
役割分担の意識を押しつけるべきではないから	385	30.1%	252	32.1%	132	26.9%
その他	23	1.8%	14	1.8%	9	1.8%
無回答	3	0.2%	1	0.1%	2	0.4%
合計	1,277	100.0%	785	100.0%	490	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男女平等に反すると思うから	32	22.4%	23	15.8%	37	17.5%
自分の両親も外で働いていたから	18	12.6%	13	8.9%	22	10.4%
多くの収入が得られると思うから	25	17.5%	25	17.1%	47	22.2%
個人や社会にとって良いと思うから	13	9.1%	14	9.6%	19	9.0%
妻が働き続けることは可能だと思うから	9	6.3%	14	9.6%	14	6.6%
役割分担の意識を押しつけるべきではないから	42	29.4%	48	32.9%	69	32.5%
その他	4	2.8%	8	5.5%	4	1.9%
無回答	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%
合計	143	100.0%	146	100.0%	212	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男女平等に反すると思うから	43	19.2%	51	16.3%	43	18.0%
自分の両親も外で働いていたから	15	6.7%	15	4.8%	8	3.3%
多くの収入が得られると思うから	49	21.9%	77	24.6%	43	18.0%
個人や社会にとって良いと思うから	34	15.2%	50	16.0%	44	18.4%
妻が働き続けることは可能だと思うから	18	8.0%	28	8.9%	23	9.6%
役割分担の意識を押しつけるべきではないから	61	27.2%	89	28.4%	76	31.8%
その他	3	1.3%	2	0.6%	2	0.8%
無回答	1	0.4%	1	0.3%	0	0.0%
合計	224	100.0%	313	100.0%	239	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男女平等に反すると思うから	126	19.1%	23	18.7%	17	18.5%
自分の両親も外で働いていたから	45	6.8%	11	8.9%	5	5.4%
多くの収入が得られると思うから	134	20.3%	23	18.7%	20	21.7%
個人や社会にとって良いと思うから	82	12.4%	17	13.8%	13	14.1%
妻が働き続けることは可能だと思うから	51	7.7%	11	8.9%	11	12.0%
役割分担の意識を押しつけるべきではないから	208	31.6%	34	27.6%	26	28.3%
その他	12	1.8%	4	3.3%	0	0.0%
無回答	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%
合計	659	100.0%	123	100.0%	92	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男女平等に反すると思うから	18	15.8%	18	15.9%
自分の両親も外で働いていたから	8	7.0%	10	8.8%
多くの収入が得られると思うから	23	20.2%	22	19.5%
個人や社会にとって良いと思うから	18	15.8%	20	17.7%
妻が働き続けることは可能だと思うから	8	7.0%	8	7.1%
役割分担の意識を押しつけるべきではないから	35	30.7%	34	30.1%
その他	3	2.6%	0	0.0%
無回答	1	0.9%	1	0.9%
合計	114	100.0%	113	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男女平等に反すると思うから	13	17.6%	14	13.7%
自分の両親も外で働いていたから	4	5.4%	8	7.8%
多くの収入が得られると思うから	20	27.0%	24	23.5%
個人や社会にとって良いと思うから	8	10.8%	16	15.7%
妻が働き続けることは可能だと思うから	5	6.8%	12	11.8%
役割分担の意識を押しつけるべきではないから	23	31.1%	25	24.5%
その他	1	1.4%	3	2.9%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
合計	74	100.0%	102	100.0%

※表内の選択肢は長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

1 男女平等に反すると思うから

2 自分の両親も外で働いていたから

3 夫も妻も働いた方が，多くの収入が得られると思うから

4 妻が働いて能力を発揮した方が，個人や社会にとって良いと思うから

5 家事・育児・介護と両立しながら，妻が働き続けることは可能だと思うから

6 固定的な夫と妻の役割分担の意識を押しつけるべきではないから

7 その他

問１１　家事は誰がやると良いと思うか

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
家族が力を合わせてやるのがよい	407	42.1%	242	44.7%	162	39.4%
家族の中で，できる人がやるのがよい	301	31.2%	170	31.4%	126	30.7%
主に女の人がやるのがよい	61	6.3%	26	4.8%	33	8.0%
主に男の人がやるのがよい	1	0.1%	1	0.2%	0	0.0%
その他	8	0.8%	5	0.9%	2	0.5%
わからない	7	0.7%	2	0.4%	5	1.2%
無回答・無効回答	181	18.7%	95	17.6%	83	20.2%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
家族が力を合わせてやるのがよい	42	52.5%	56	53.3%	78	45.6%
家族の中で，できる人がやるのがよい	26	32.5%	29	27.6%	60	35.1%
主に女の人がやるのがよい	1	1.3%	3	2.9%	6	3.5%
主に男の人がやるのがよい	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	2	1.9%	1	0.6%
わからない	0	0.0%	1	1.0%	2	1.2%
無回答・無効回答	11	13.8%	14	13.3%	24	14.0%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
家族が力を合わせてやるのがよい	68	44.7%	80	34.0%	82	37.1%
家族の中で，できる人がやるのがよい	45	29.6%	80	34.0%	60	27.1%
主に女の人がやるのがよい	13	8.6%	13	5.5%	25	11.3%
主に男の人がやるのがよい	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
その他	1	0.7%	1	0.4%	3	1.4%
わからない	2	1.3%	2	0.9%	0	0.0%
無回答・無効回答	23	15.1%	59	25.1%	50	22.6%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
家族が力を合わせてやるのがよい	210	45.6%	37	50.0%	34	49.3%
家族の中で，できる人がやるのがよい	143	31.0%	24	32.4%	22	31.9%
主に女の人がやるのがよい	24	5.2%	3	4.1%	4	5.8%
主に男の人がやるのがよい	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%
その他	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%
無回答・無効回答	80	17.4%	9	12.2%	9	13.0%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
家族が力を合わせてやるのがよい	40	41.2%	39	41.1%
家族の中で，できる人がやるのがよい	34	35.1%	26	27.4%
主に女の人がやるのがよい	4	4.1%	8	8.4%
主に男の人がやるのがよい	0	0.0%	0	0.0%
その他	2	2.1%	0	0.0%
わからない	3	3.1%	1	1.1%
無回答・無効回答	14	14.4%	21	22.1%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
家族が力を合わせてやるのがよい	25	32.5%	22	23.9%
家族の中で，できる人がやるのがよい	20	26.0%	31	33.7%
主に女の人がやるのがよい	7	9.1%	11	12.0%
主に男の人がやるのがよい	0	0.0%	0	0.0%
その他	2	2.6%	1	1.1%
わからない	2	2.6%	0	0.0%
無回答・無効回答	21	27.3%	27	29.3%
合計	77	100.0%	92	100.0%

問１２　一般的に女性が仕事を持つことについてどう考えるか

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
女性は仕事をもたない方がよい	3	0.3%	1	0.2%	2	0.5%
結婚するまでは仕事をもつ方がよい	16	1.7%	6	1.1%	8	1.9%
子どもができるまでは，仕事をもつ方がよい	43	4.5%	17	3.1%	24	5.8%
ずっと仕事を続ける方がよい	518	53.6%	308	56.9%	208	50.6%
大きくなったら再び仕事をもつ方がよい	219	22.7%	118	21.8%	98	23.8%
その他	93	9.6%	55	10.2%	35	8.5%
わからない	54	5.6%	24	4.4%	28	6.8%
無回答・無効回答	20	2.1%	12	2.2%	8	1.9%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
女性は仕事をもたない方がよい	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%
結婚するまでは仕事をもつ方がよい	1	1.3%	0	0.0%	3	1.8%
子どもができるまでは，仕事をもつ方がよい	1	1.3%	3	2.9%	8	4.7%
ずっと仕事を続ける方がよい	37	46.3%	60	57.1%	101	59.1%
大きくなったら再び仕事をもつ方がよい	17	21.3%	10	9.5%	30	17.5%
その他	13	16.3%	21	20.0%	17	9.9%
わからない	10	12.5%	6	5.7%	10	5.8%
無回答・無効回答	1	1.3%	4	3.8%	2	1.2%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
女性は仕事をもたない方がよい	1	0.7%	1	0.4%	0	0.0%
結婚するまでは仕事をもつ方がよい	2	1.3%	3	1.3%	7	3.2%
子どもができるまでは，仕事をもつ方がよい	7	4.6%	11	4.7%	13	5.9%
ずっと仕事を続ける方がよい	80	52.6%	139	59.1%	100	45.2%
大きくなったら再び仕事をもつ方がよい	39	25.7%	51	21.7%	72	32.6%
その他	15	9.9%	14	6.0%	12	5.4%
わからない	7	4.6%	14	6.0%	7	3.2%
無回答・無効回答	1	0.7%	2	0.9%	10	4.5%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
女性は仕事をもたない方がよい	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%
結婚するまでは仕事をもつ方がよい	6	1.3%	1	1.4%	0	0.0%
子どもができるまでは，仕事をもつ方がよい	25	5.4%	2	2.7%	0	0.0%
ずっと仕事を続ける方がよい	258	56.0%	39	52.7%	37	53.6%
大きくなったら再び仕事をもつ方がよい	89	19.3%	20	27.0%	24	34.8%
その他	46	10.0%	9	12.2%	5	7.2%
わからない	25	5.4%	1	1.4%	3	4.3%
無回答・無効回答	11	2.4%	2	2.7%	0	0.0%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
女性は仕事をもたない方がよい	1	1.0%	0	0.0%
結婚するまでは仕事をもつ方がよい	1	1.0%	2	2.1%
子どもができるまでは，仕事をもつ方がよい	7	7.2%	4	4.2%
ずっと仕事を続ける方がよい	47	48.5%	50	52.6%
大きくなったら再び仕事をもつ方がよい	21	21.6%	26	27.4%
その他	11	11.3%	4	4.2%
わからない	7	7.2%	6	6.3%
無回答・無効回答	2	2.1%	3	3.2%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
女性は仕事をもたない方がよい	0	0.0%	1	1.1%
結婚するまでは仕事をもつ方がよい	3	3.9%	3	3.3%
子どもができるまでは，仕事をもつ方がよい	1	1.3%	4	4.3%
ずっと仕事を続ける方がよい	39	50.6%	48	52.2%
大きくなったら再び仕事をもつ方がよい	21	27.3%	18	19.6%
その他	7	9.1%	10	10.9%
わからない	5	6.5%	7	7.6%
無回答・無効回答	1	1.3%	1	1.1%
合計	77	100.0%	92	100.0%

※表内の選択肢は長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

1 女性は仕事をもたない方がよい

2 結婚するまでは仕事をもつ方がよい

3 子どもができるまでは，仕事をもつ方がよい

4 子どもができても，ずっと仕事を続ける方がよい

5 子どもができたら仕事をやめ，大きくなったら再び仕事をもつ方がよい

6 その他

7 わからない

問１３　女性が働く上で支障となることはどのようなことだと思うか（該当する項目全て選択）

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
家事・育児・介護と仕事の両立が大変である	774	25.5%	445	24.2%	320	27.7%
夫や家族の理解や家事などの協力が得られない	339	11.2%	245	13.3%	91	7.9%
保育施設や介護サービスなどが利用しにくい	255	8.4%	159	8.7%	96	8.3%
昇進・昇格・給与に男女間で差がある	272	9.0%	161	8.8%	106	9.2%
本人や配偶者の転勤がある	175	5.8%	86	4.7%	87	7.5%
長時間労働や残業がある	299	9.9%	184	10.0%	111	9.6%
結婚・出産時に退職慣行がある	139	4.6%	78	4.2%	59	5.1%
正規雇用への再就職が困難になる	414	13.7%	250	13.6%	159	13.7%
女性特有の健康問題による体調不良	287	9.5%	188	10.2%	97	8.4%
特に支障となることはない	25	0.8%	10	0.5%	14	1.2%
わからない	31	1.0%	13	0.7%	14	1.2%
その他	17	0.6%	15	0.8%	2	0.2%
無回答	5	0.2%	4	0.2%	1	0.1%
合計	3,032	100.0%	1,838	100.0%	1,157	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
家事・育児・介護と仕事の両立が大変である	59	20.3%	93	24.6%	134	22.7%
夫や家族の理解や家事などの協力が得られない	38	13.1%	39	10.3%	69	11.7%
保育施設や介護サービスなどが利用しにくい	22	7.6%	31	8.2%	53	9.0%
昇進・昇格・給与に男女間で差がある	28	9.7%	28	7.4%	57	9.6%
本人や配偶者の転勤がある	14	4.8%	22	5.8%	38	6.4%
長時間労働や残業がある	26	9.0%	44	11.6%	56	9.5%
結婚・出産時に退職慣行がある	23	7.9%	20	5.3%	25	4.2%
正規雇用への再就職が困難になる	33	11.4%	42	11.1%	83	14.0%
女性特有の健康問題による体調不良	40	13.8%	48	12.7%	65	11.0%
特に支障となることはない	2	0.7%	1	0.3%	3	0.5%
わからない	5	1.7%	3	0.8%	3	0.5%
その他	0	0.0%	7	1.9%	5	0.8%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	290	100.0%	378	100.0%	591	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
家事・育児・介護と仕事の両立が大変である	126	26.1%	194	27.6%	168	28.7%
夫や家族の理解や家事などの協力が得られない	56	11.6%	79	11.2%	58	9.9%
保育施設や介護サービスなどが利用しにくい	45	9.3%	64	9.1%	40	6.8%
昇進・昇格・給与に男女間で差がある	35	7.2%	69	9.8%	55	9.4%
本人や配偶者の転勤がある	33	6.8%	38	5.4%	30	5.1%
長時間労働や残業がある	46	9.5%	72	10.2%	55	9.4%
結婚・出産時に退職慣行がある	15	3.1%	33	4.7%	23	3.9%
正規雇用への再就職が困難になる	71	14.7%	97	13.8%	87	14.9%
女性特有の健康問題による体調不良	45	9.3%	45	6.4%	44	7.5%
特に支障となることはない	5	1.0%	3	0.4%	11	1.9%
わからない	3	0.6%	6	0.9%	10	1.7%
その他	3	0.6%	1	0.1%	1	0.2%
無回答	0	0.0%	2	0.3%	3	0.5%
合計	483	100.0%	703	100.0%	585	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
家事・育児・介護と仕事の両立が大変である	385	24.4%	62	28.2%	54	26.6%
夫や家族の理解や家事などの協力が得られない	185	11.7%	19	8.6%	21	10.3%
保育施設や介護サービスなどが利用しにくい	132	8.4%	19	8.6%	17	8.4%
昇進・昇格・給与に男女間で差がある	134	8.5%	18	8.2%	20	9.9%
本人や配偶者の転勤がある	102	6.5%	12	5.5%	10	4.9%
長時間労働や残業がある	156	9.9%	30	13.6%	17	8.4%
結婚・出産時に退職慣行がある	75	4.8%	10	4.5%	6	3.0%
正規雇用への再就職が困難になる	218	13.8%	29	13.2%	33	16.3%
女性特有の健康問題による体調不良	158	10.0%	18	8.2%	21	10.3%
特に支障となることはない	8	0.5%	2	0.9%	3	1.5%
わからない	9	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
その他	10	0.6%	1	0.5%	0	0.0%
無回答	3	0.2%	0	0.0%	1	0.5%
合計	1,575	100.0%	220	100.0%	203	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
家事・育児・介護と仕事の両立が大変である	76	25.9%	70	25.0%
夫や家族の理解や家事などの協力が得られない	30	10.2%	34	12.1%
保育施設や介護サービスなどが利用しにくい	29	9.9%	25	8.9%
昇進・昇格・給与に男女間で差がある	24	8.2%	30	10.7%
本人や配偶者の転勤がある	17	5.8%	13	4.6%
長時間労働や残業がある	28	9.5%	22	7.9%
結婚・出産時に退職慣行がある	12	4.1%	18	6.4%
正規雇用への再就職が困難になる	37	12.6%	32	11.4%
女性特有の健康問題による体調不良	28	9.5%	27	9.6%
特に支障となることはない	3	1.0%	2	0.7%
わからない	7	2.4%	4	1.4%
その他	3	1.0%	2	0.7%
無回答	0	0.0%	1	0.4%
合計	294	100.0%	280	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
家事・育児・介護と仕事の両立が大変である	57	27.3%	70	28.0%
夫や家族の理解や家事などの協力が得られない	22	10.5%	28	11.2%
保育施設や介護サービスなどが利用しにくい	13	6.2%	20	8.0%
昇進・昇格・給与に男女間で差がある	21	10.0%	25	10.0%
本人や配偶者の転勤がある	12	5.7%	9	3.6%
長時間労働や残業がある	20	9.6%	26	10.4%
結婚・出産時に退職慣行がある	10	4.8%	8	3.2%
正規雇用への再就職が困難になる	30	14.4%	35	14.0%
女性特有の健康問題による体調不良	16	7.7%	19	7.6%
特に支障となることはない	4	1.9%	3	1.2%
わからない	3	1.4%	7	2.8%
その他	1	0.5%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
合計	209	100.0%	250	100.0%

※表内の選択肢は長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

1 家事・育児・介護と仕事の両立が大変である

2 夫や家族の理解や家事などの協力が得られない

3 保育施設や介護サービスなどが利用しにくい

4 昇進・昇格・給与に男女間で差がある

5 本人や配偶者の転勤がある

6 長時間労働や残業がある

7 結婚・出産時に退職慣行がある

8 一度離職すると，正規雇用への再就職が困難になる

9 女性特有の健康問題による体調不良（月経困難症や更年期障害など）

10 特に支障となることはない

11 わからない

12 その他

問１４　男性が家事・育児・介護などへ積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思うか（該当する項目全て選択）

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性自身の抵抗感をなくすこと	604	26.8%	380	28.4%	217	24.5%
女性の抵抗感をなくすこと	219	9.7%	134	10.0%	82	9.2%
多様な働き方の普及を進めること	454	20.2%	252	18.8%	199	22.4%
講習会や情報提供を行うこと	167	7.4%	87	6.5%	80	9.0%
男性が相談しやすい窓口を設けること	173	7.7%	99	7.4%	69	7.8%
しつけや育て方をすること	527	23.4%	334	25.0%	187	21.1%
特に必要なことはない	29	1.3%	12	0.9%	15	1.7%
その他	38	1.7%	23	1.7%	15	1.7%
わからない	37	1.6%	13	1.0%	22	2.5%
無回答	4	0.2%	3	0.2%	1	0.1%
合計	2,252	100.0%	1,337	100.0%	887	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性自身の抵抗感をなくすこと	53	26.1%	64	24.2%	109	25.3%
女性の抵抗感をなくすこと	14	6.9%	24	9.1%	45	10.5%
多様な働き方の普及を進めること	49	24.1%	64	24.2%	88	20.5%
講習会や情報提供を行うこと	14	6.9%	17	6.4%	34	7.9%
男性が相談しやすい窓口を設けること	22	10.8%	23	8.7%	37	8.6%
しつけや育て方をすること	42	20.7%	58	21.9%	105	24.4%
特に必要なことはない	0	0.0%	1	0.4%	1	0.2%
その他	3	1.5%	10	3.8%	7	1.6%
わからない	6	3.0%	3	1.1%	4	0.9%
無回答	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%
合計	203	100.0%	265	100.0%	430	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性自身の抵抗感をなくすこと	90	26.5%	154	28.9%	133	27.8%
女性の抵抗感をなくすこと	30	8.8%	53	9.9%	53	11.1%
多様な働き方の普及を進めること	70	20.6%	107	20.1%	75	15.7%
講習会や情報提供を行うこと	26	7.6%	37	6.9%	39	8.1%
男性が相談しやすい窓口を設けること	25	7.4%	38	7.1%	28	5.8%
しつけや育て方をすること	78	22.9%	117	22.0%	127	26.5%
特に必要なことはない	6	1.8%	13	2.4%	8	1.7%
その他	11	3.2%	5	0.9%	2	0.4%
わからない	3	0.9%	9	1.7%	12	2.5%
無回答	1	0.3%	0	0.0%	2	0.4%
合計	340	100.0%	533	100.0%	479	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男性自身の抵抗感をなくすこと	294	26.4%	47	26.9%	51	30.4%
女性の抵抗感をなくすこと	102	9.2%	17	9.7%	15	8.9%
多様な働き方の普及を進めること	237	21.3%	35	20.0%	31	18.5%
講習会や情報提供を行うこと	80	7.2%	18	10.3%	20	11.9%
男性が相談しやすい窓口を設けること	92	8.3%	18	10.3%	11	6.5%
しつけや育て方をすること	268	24.1%	36	20.6%	36	21.4%
特に必要なことはない	6	0.5%	1	0.6%	0	0.0%
その他	19	1.7%	2	1.1%	2	1.2%
わからない	12	1.1%	0	0.0%	2	1.2%
無回答	3	0.3%	1	0.6%	0	0.0%
合計	1,113	100.0%	175	100.0%	168	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性自身の抵抗感をなくすこと	52	23.9%	65	29.7%
女性の抵抗感をなくすこと	26	11.9%	23	10.5%
多様な働き方の普及を進めること	39	17.9%	45	20.5%
講習会や情報提供を行うこと	15	6.9%	14	6.4%
男性が相談しやすい窓口を設けること	17	7.8%	12	5.5%
しつけや育て方をすること	53	24.3%	52	23.7%
特に必要なことはない	5	2.3%	1	0.5%
その他	7	3.2%	1	0.5%
わからない	4	1.8%	6	2.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
合計	218	100.0%	219	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男性自身の抵抗感をなくすこと	43	27.4%	51	25.4%
女性の抵抗感をなくすこと	14	8.9%	22	10.9%
多様な働き方の普及を進めること	33	21.0%	34	16.9%
講習会や情報提供を行うこと	8	5.1%	12	6.0%
男性が相談しやすい窓口を設けること	8	5.1%	15	7.5%
しつけや育て方をすること	31	19.7%	51	25.4%
特に必要なことはない	9	5.7%	7	3.5%
その他	5	3.2%	2	1.0%
わからない	6	3.8%	7	3.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
合計	157	100.0%	201	100.0%

※表内の選択肢は長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

1 男性が家事などに参加することについて，男性自身の抵抗感をなくすこと

2 男性が家事などに参加することについて，女性の抵抗感をなくすこと

3 労働時間短縮や休暇制度，テレワークなどの多様な働き方の普及を進めること

4 男性が家事などの技能を高められるよう，講習会や情報提供を行うこと

5 仕事と生活の両立等の問題について，男性が相談しやすい窓口を設けること

6 家事などを男女で分担するような，しつけや育て方をすること

7 特に必要なことはない

8 その他

9 わからない

問１５　自治会活動などで地域社会において，男女共同参画が積極的に進むためにはどのようなことが必要だと思うか（該当する項目全て選択）

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
社会通念や慣習を見直していくための啓発を行うこと	374	16.5%	212	16.7%	160	16.5%
男女均等な割合となるよう取り組みを進めること	314	13.8%	140	11.0%	168	17.3%
講座やセミナーを開催すること	108	4.8%	64	5.1%	42	4.3%
地域活動の時間帯・場所を工夫すること	536	23.6%	309	24.4%	221	22.7%
情報を発信すること	178	7.8%	106	8.4%	69	7.1%
仕事中心のライフスタイルを見直すこと	232	10.2%	138	10.9%	91	9.4%
家族の理解と協力があること	402	17.7%	232	18.3%	164	16.9%
特に必要なことはない	19	0.8%	9	0.7%	10	1.0%
その他	22	1.0%	12	0.9%	10	1.0%
わからない	80	3.5%	42	3.3%	37	3.8%
無回答	3	0.1%	3	0.2%	0	0.0%
合計	2,268	100.0%	1,267	100.0%	972	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
社会通念や慣習を見直していくための啓発を行うこと	40	22.3%	35	13.8%	62	16.0%
男女均等な割合となるよう取り組みを進めること	20	11.2%	30	11.8%	60	15.5%
講座やセミナーを開催すること	7	3.9%	17	6.7%	17	4.4%
地域活動の時間帯・場所を工夫すること	36	20.1%	57	22.4%	82	21.1%
情報を発信すること	7	3.9%	13	5.1%	30	7.7%
仕事中心のライフスタイルを見直すこと	23	12.8%	45	17.7%	44	11.3%
家族の理解と協力があること	34	19.0%	42	16.5%	67	17.3%
特に必要なことはない	1	0.6%	2	0.8%	4	1.0%
その他	2	1.1%	3	1.2%	4	1.0%
わからない	9	5.0%	9	3.5%	18	4.6%
無回答	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%
合計	179	100.0%	254	100.0%	388	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
社会通念や慣習を見直していくための啓発を行うこと	56	16.0%	95	16.9%	86	16.1%
男女均等な割合となるよう取り組みを進めること	44	12.6%	80	14.3%	80	15.0%
講座やセミナーを開催すること	18	5.1%	23	4.1%	26	4.9%
地域活動の時間帯・場所を工夫すること	84	24.0%	142	25.3%	134	25.1%
情報を発信すること	27	7.7%	51	9.1%	50	9.4%
仕事中心のライフスタイルを見直すこと	44	12.6%	43	7.7%	33	6.2%
家族の理解と協力があること	53	15.1%	96	17.1%	109	20.4%
特に必要なことはない	6	1.7%	3	0.5%	3	0.6%
その他	5	1.4%	5	0.9%	3	0.6%
わからない	13	3.7%	22	3.9%	9	1.7%
無回答	0	0.0%	1	0.2%	1	0.2%
合計	350	100.0%	561	100.0%	534	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
社会通念や慣習を見直していくための啓発を行うこと	197	17.6%	29	16.3%	23	14.3%
男女均等な割合となるよう取り組みを進めること	164	14.7%	23	12.9%	26	16.1%
講座やセミナーを開催すること	55	4.9%	6	3.4%	8	5.0%
地域活動の時間帯・場所を工夫すること	265	23.7%	37	20.8%	37	23.0%
情報を発信すること	81	7.2%	19	10.7%	15	9.3%
仕事中心のライフスタイルを見直すこと	128	11.4%	21	11.8%	15	9.3%
家族の理解と協力があること	177	15.8%	32	18.0%	28	17.4%
特に必要なことはない	6	0.5%	4	2.2%	1	0.6%
その他	11	1.0%	1	0.6%	1	0.6%
わからない	31	2.8%	6	3.4%	7	4.3%
無回答	3	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
合計	1,118	100.0%	178	100.0%	161	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
社会通念や慣習を見直していくための啓発を行うこと	27	12.2%	42	17.9%
男女均等な割合となるよう取り組みを進めること	26	11.8%	29	12.3%
講座やセミナーを開催すること	14	6.3%	11	4.7%
地域活動の時間帯・場所を工夫すること	55	24.9%	57	24.3%
情報を発信すること	19	8.6%	21	8.9%
仕事中心のライフスタイルを見直すこと	21	9.5%	18	7.7%
家族の理解と協力があること	45	20.4%	48	20.4%
特に必要なことはない	2	0.9%	3	1.3%
その他	4	1.8%	0	0.0%
わからない	8	3.6%	6	2.6%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
合計	221	100.0%	235	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
社会通念や慣習を見直していくための啓発を行うこと	29	18.2%	27	13.8%
男女均等な割合となるよう取り組みを進めること	18	11.3%	28	14.4%
講座やセミナーを開催すること	7	4.4%	7	3.6%
地域活動の時間帯・場所を工夫すること	36	22.6%	48	24.6%
情報を発信すること	8	5.0%	15	7.7%
仕事中心のライフスタイルを見直すこと	11	6.9%	18	9.2%
家族の理解と協力があること	33	20.8%	39	20.0%
特に必要なことはない	2	1.3%	1	0.5%
その他	4	2.5%	1	0.5%
わからない	11	6.9%	11	5.6%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
合計	159	100.0%	195	100.0%

※表内の選択肢は長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

1 男女の役割分担についての社会通念や慣習を見直していくための啓発を行うこと

2 自治会等地域活動のリーダー的役割が男女均等な割合となるよう取り組みを進めること

3 女性のリーダーを養成するための講座やセミナーを開催すること

4 あらゆる世代や立場の人たちが参加しやすいよう，地域活動の時間帯・場所を工夫すること

5 地域活動やボランティア活動についての情報を発信すること

6 仕事中心のライフスタイルを見直すこと

7 家族の理解と協力があること

8 特に必要なことはない

9 その他

10 わからない

問１６　学校などの教育現場において，男女共同参画が積極的に進むためには，どのようなことが必要だと思うか（該当する項目全て選択）

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
学校生活の中で，性別による役割分担をなくすこと	415	15.6%	230	14.9%	176	16.2%
男女の別なく能力や個性を生かせるようにすること	510	19.2%	310	20.1%	195	18.0%
指導を通じて，男女の相互理解を深めること	413	15.5%	256	16.6%	152	14.0%
教職員自身の意識を変えること	310	11.7%	171	11.1%	137	12.6%
男女平等教育に取り組む体制をつくること	376	14.1%	223	14.5%	151	13.9%
校長や教頭など管理職に女性を増やすこと	239	9.0%	133	8.6%	100	9.2%
男女平等教育への保護者の理解と協力を求めること	267	10.0%	148	9.6%	113	10.4%
特に必要なことはない	22	0.8%	8	0.5%	14	1.3%
その他	17	0.6%	10	0.6%	7	0.6%
わからない	86	3.2%	47	3.1%	39	3.6%
無回答	5	0.2%	4	0.3%	1	0.1%
合計	2,660	100.0%	1,540	100.0%	1,085	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
学校生活の中で，性別による役割分担をなくすこと	39	17.9%	49	15.8%	78	16.6%
男女の別なく能力や個性を生かせるようにすること	36	16.5%	52	16.7%	80	17.0%
指導を通じて，男女の相互理解を深めること	36	16.5%	51	16.4%	77	16.4%
教職員自身の意識を変えること	23	10.6%	37	11.9%	52	11.1%
男女平等教育に取り組む体制をつくること	26	11.9%	42	13.5%	71	15.1%
校長や教頭など管理職に女性を増やすこと	28	12.8%	40	12.9%	43	9.1%
男女平等教育への保護者の理解と協力を求めること	17	7.8%	24	7.7%	43	9.1%
特に必要なことはない	2	0.9%	2	0.6%	3	0.6%
その他	0	0.0%	7	2.3%	4	0.9%
わからない	10	4.6%	6	1.9%	19	4.0%
無回答	1	0.5%	1	0.3%	0	0.0%
合計	218	100.0%	311	100.0%	470	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
学校生活の中で，性別による役割分担をなくすこと	57	14.2%	101	15.2%	91	15.3%
男女の別なく能力や個性を生かせるようにすること	77	19.2%	144	21.7%	121	20.4%
指導を通じて，男女の相互理解を深めること	67	16.7%	93	14.0%	88	14.8%
教職員自身の意識を変えること	47	11.7%	84	12.7%	67	11.3%
男女平等教育に取り組む体制をつくること	61	15.2%	90	13.6%	86	14.5%
校長や教頭など管理職に女性を増やすこと	31	7.7%	56	8.4%	40	6.7%
男女平等教育への保護者の理解と協力を求めること	40	10.0%	67	10.1%	75	12.6%
特に必要なことはない	6	1.5%	4	0.6%	5	0.8%
その他	2	0.5%	3	0.5%	1	0.2%
わからない	14	3.5%	21	3.2%	16	2.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	3	0.5%
合計	402	100.0%	663	100.0%	593	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
学校生活の中で，性別による役割分担をなくすこと	196	15.1%	32	15.5%	35	20.3%
男女の別なく能力や個性を生かせるようにすること	256	19.8%	39	18.9%	27	15.7%
指導を通じて，男女の相互理解を深めること	215	16.6%	32	15.5%	24	14.0%
教職員自身の意識を変えること	154	11.9%	23	11.2%	20	11.6%
男女平等教育に取り組む体制をつくること	188	14.5%	27	13.1%	26	15.1%
校長や教頭など管理職に女性を増やすこと	118	9.1%	24	11.7%	12	7.0%
男女平等教育への保護者の理解と協力を求めること	117	9.0%	23	11.2%	19	11.0%
特に必要なことはない	6	0.5%	2	1.0%	1	0.6%
その他	8	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	35	2.7%	4	1.9%	8	4.7%
無回答	3	0.2%	0	0.0%	0	0.0%
合計	1,296	100.0%	206	100.0%	172	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
学校生活の中で，性別による役割分担をなくすこと	40	14.4%	49	18.1%
男女の別なく能力や個性を生かせるようにすること	48	17.3%	54	20.0%
指導を通じて，男女の相互理解を深めること	41	14.8%	38	14.1%
教職員自身の意識を変えること	31	11.2%	32	11.9%
男女平等教育に取り組む体制をつくること	46	16.6%	38	14.1%
校長や教頭など管理職に女性を増やすこと	26	9.4%	18	6.7%
男女平等教育への保護者の理解と協力を求めること	28	10.1%	31	11.5%
特に必要なことはない	3	1.1%	3	1.1%
その他	3	1.1%	0	0.0%
わからない	11	4.0%	7	2.6%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
合計	277	100.0%	270	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
学校生活の中で，性別による役割分担をなくすこと	29	14.8%	34	14.1%
男女の別なく能力や個性を生かせるようにすること	40	20.4%	46	19.1%
指導を通じて，男女の相互理解を深めること	30	15.3%	32	13.3%
教職員自身の意識を変えること	22	11.2%	28	11.6%
男女平等教育に取り組む体制をつくること	23	11.7%	28	11.6%
校長や教頭など管理職に女性を増やすこと	16	8.2%	24	10.0%
男女平等教育への保護者の理解と協力を求めること	18	9.2%	31	12.9%
特に必要なことはない	5	2.6%	2	0.8%
その他	5	2.6%	1	0.4%
わからない	8	4.1%	13	5.4%
無回答	0	0.0%	2	0.8%
合計	196	100.0%	241	100.0%

※表内の選択肢は長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

1 学校生活の中で，性別による役割分担をなくすこと

2 生活指導や進路指導において，男女の別なく能力や個性を生かせるようにすること

3 他者の意見を尊重しつつ自分の意見を主張するという指導を通じて，男女の相互理解を深めること

4 教職員に対する男女平等教育の研修を通して，教職員自身の意識を変えること

5 学校全体で，男女平等教育に取り組む体制をつくること

6 校長や教頭など管理職に女性を増やすこと

7PTA や保護者会などを通じて，男女平等教育への保護者の理解と協力を求めること

8 特に必要なことはない

9 その他

10 わからない

問１７　職場において，女性活躍や男女共同参画が積極的に進むためには，どのようなことが必要だと思うか（該当する項目全て選択）

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
女性活躍や男女共同参画についての意識を高めること	408	11.4%	225	10.8%	177	12.2%
積極的に管理職（部長，課長など）に登用すること	315	8.8%	155	7.4%	155	10.7%
職場のトップの意識を高めること	382	10.7%	230	11.0%	147	10.2%
仕事と生活を両立できる取り組み，情報を公表すること	357	10.0%	219	10.5%	135	9.3%
女性に対する能力開発の機会を提供すること	256	7.1%	147	7.0%	105	7.3%
女性が自ら能力を向上させるための取組みを行うこと	229	6.4%	128	6.1%	96	6.6%
育児休業・介護休業を取得しやすい環境をつくること	544	15.2%	335	16.0%	203	14.0%
出産や子育て後の女性の再就職支援をすること	507	14.1%	312	14.9%	190	13.1%
再雇用制度を普及すること	499	13.9%	292	14.0%	202	14.0%
特に必要なことはない	16	0.4%	7	0.3%	9	0.6%
その他	20	0.6%	13	0.6%	7	0.5%
わからない	40	1.1%	21	1.0%	19	1.3%
無回答	11	0.3%	9	0.4%	2	0.1%
合計	3,584	100.0%	2,093	100.0%	1,447	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
女性活躍や男女共同参画についての意識を高めること	40	13.7%	40	9.0%	73	10.9%
積極的に管理職（部長，課長など）に登用すること	23	7.9%	40	9.0%	65	9.7%
職場のトップの意識を高めること	31	10.6%	46	10.4%	77	11.5%
仕事と生活を両立できる取り組み，情報を公表すること	29	9.9%	47	10.6%	57	8.5%
女性に対する能力開発の機会を提供すること	14	4.8%	32	7.2%	50	7.5%
女性が自ら能力を向上させるための取組みを行うこと	15	5.1%	31	7.0%	46	6.9%
育児休業・介護休業を取得しやすい環境をつくること	50	17.1%	68	15.3%	98	14.6%
出産や子育て後の女性の再就職支援をすること	44	15.1%	68	15.3%	99	14.8%
再雇用制度を普及すること	37	12.7%	60	13.5%	94	14.0%
特に必要なことはない	1	0.3%	0	0.0%	2	0.3%
その他	1	0.3%	7	1.6%	5	0.7%
わからない	6	2.1%	4	0.9%	4	0.6%
無回答	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
合計	292	100.0%	443	100.0%	670	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
女性活躍や男女共同参画についての意識を高めること	60	11.2%	105	11.9%	90	11.9%
積極的に管理職（部長，課長など）に登用すること	40	7.4%	81	9.2%	66	8.7%
職場のトップの意識を高めること	54	10.0%	89	10.1%	85	11.2%
仕事と生活を両立できる取り組み，情報を公表すること	55	10.2%	83	9.4%	86	11.4%
女性に対する能力開発の機会を提供すること	38	7.1%	59	6.7%	62	8.2%
女性が自ら能力を向上させるための取組みを行うこと	29	5.4%	60	6.8%	48	6.3%
育児休業・介護休業を取得しやすい環境をつくること	84	15.6%	134	15.2%	109	14.4%
出産や子育て後の女性の再就職支援をすること	78	14.5%	123	14.0%	95	12.5%
再雇用制度を普及すること	81	15.1%	129	14.6%	97	12.8%
特に必要なことはない	5	0.9%	5	0.6%	3	0.4%
その他	4	0.7%	2	0.2%	1	0.1%
わからない	7	1.3%	7	0.8%	12	1.6%
無回答	3	0.6%	4	0.5%	3	0.4%
合計	538	100.0%	881	100.0%	757	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
女性活躍や男女共同参画についての意識を高めること	200	11.1%	29	10.5%	27	11.4%
積極的に管理職（部長，課長など）に登用すること	167	9.3%	27	9.7%	17	7.2%
職場のトップの意識を高めること	203	11.3%	30	10.8%	27	11.4%
仕事と生活を両立できる取り組み，情報を公表すること	174	9.7%	28	10.1%	27	11.4%
女性に対する能力開発の機会を提供すること	122	6.8%	20	7.2%	16	6.8%
女性が自ら能力を向上させるための取組みを行うこと	105	5.8%	19	6.9%	11	4.6%
育児休業・介護休業を取得しやすい環境をつくること	276	15.3%	43	15.5%	37	15.6%
出産や子育て後の女性の再就職支援をすること	266	14.8%	39	14.1%	36	15.2%
再雇用制度を普及すること	258	14.3%	36	13.0%	34	14.3%
特に必要なことはない	5	0.3%	2	0.7%	0	0.0%
その他	7	0.4%	3	1.1%	0	0.0%
わからない	12	0.7%	1	0.4%	4	1.7%
無回答	5	0.3%	0	0.0%	1	0.4%
合計	1,800	100.0%	277	100.0%	237	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
女性活躍や男女共同参画についての意識を高めること	31	9.0%	52	14.8%
積極的に管理職（部長，課長など）に登用すること	26	7.6%	29	8.3%
職場のトップの意識を高めること	35	10.2%	34	9.7%
仕事と生活を両立できる取り組み，情報を公表すること	37	10.8%	33	9.4%
女性に対する能力開発の機会を提供すること	27	7.8%	29	8.3%
女性が自ら能力を向上させるための取組みを行うこと	26	7.6%	28	8.0%
育児休業・介護休業を取得しやすい環境をつくること	53	15.4%	46	13.1%
出産や子育て後の女性の再就職支援をすること	48	14.0%	47	13.4%
再雇用制度を普及すること	46	13.4%	47	13.4%
特に必要なことはない	4	1.2%	1	0.3%
その他	5	1.5%	0	0.0%
わからない	6	1.7%	3	0.9%
無回答	0	0.0%	2	0.6%
合計	344	100.0%	351	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
女性活躍や男女共同参画についての意識を高めること	35	12.8%	34	11.4%
積極的に管理職（部長，課長など）に登用すること	23	8.4%	26	8.7%
職場のトップの意識を高めること	28	10.2%	25	8.4%
仕事と生活を両立できる取り組み，情報を公表すること	26	9.5%	32	10.7%
女性に対する能力開発の機会を提供すること	20	7.3%	21	7.0%
女性が自ら能力を向上させるための取組みを行うこと	15	5.5%	25	8.4%
育児休業・介護休業を取得しやすい環境をつくること	44	16.1%	45	15.1%
出産や子育て後の女性の再就職支援をすること	37	13.5%	34	11.4%
再雇用制度を普及すること	37	13.5%	40	13.4%
特に必要なことはない	3	1.1%	1	0.3%
その他	3	1.1%	2	0.7%
わからない	3	1.1%	11	3.7%
無回答	0	0.0%	3	1.0%
合計	274	100.0%	299	100.0%

※表内の選択肢は長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

1 職場で働く人がそれぞれ女性活躍や男女共同参画についての意識を高めること

2 企業が女性を積極的に管理職（部長，課長など）に登用すること

3 職場のトップ（社長など）や管理職（部長，課長など）の意識を高めること

4 職場で事業主行動計画を策定し，女性が仕事と生活を両立できる取り組みを進め，情報を公表すること

5 女性に対する能力開発の機会を提供すること

6 女性が自ら能力を向上させるための取組みを行うこと

7 代替要員の確保など，育児休業・介護休業を取得しやすい環境をつくること

8 出産や子育て後の女性の再就職支援をすること

9 出産や介護を理由に退職した場合の再雇用制度を普及すること

10 特に必要なことはない

11 その他

12 わからない

2　ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について

問１８　自身の生活は，「仕事」，「個人の生活（自由な時間）」，「家庭生活」，「地域活動」などのバランスが，希望どおりにとれていると思うか

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
とれている	131	13.6%	64	11.8%	65	15.8%
どちらかといえばとれている	428	44.3%	253	46.8%	170	41.4%
どちらかといえばとれていない	206	21.3%	111	20.5%	90	21.9%
とれていない	128	13.3%	69	12.8%	57	13.9%
わからない	60	6.2%	33	6.1%	27	6.6%
無回答・無効回答	13	1.3%	11	2.0%	2	0.5%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
とれている	23	28.8%	10	9.5%	17	9.9%
どちらかといえばとれている	26	32.5%	43	41.0%	68	39.8%
どちらかといえばとれていない	17	21.3%	30	28.6%	45	26.3%
とれていない	11	13.8%	20	19.0%	36	21.1%
わからない	3	3.8%	1	1.0%	5	2.9%
無回答・無効回答	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
とれている	15	9.9%	33	14.0%	33	14.9%
どちらかといえばとれている	65	42.8%	118	50.2%	107	48.4%
どちらかといえばとれていない	33	21.7%	39	16.6%	41	18.6%
とれていない	24	15.8%	22	9.4%	15	6.8%
わからない	12	7.9%	19	8.1%	20	9.0%
無回答・無効回答	3	2.0%	4	1.7%	5	2.3%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域		鹿島台地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
とれている	51	11.1%	12	16.2%	11	15.9%	7	7.2%
どちらかといえばとれている	199	43.2%	36	48.6%	30	43.5%	49	50.5%
どちらかといえばとれていない	108	23.4%	13	17.6%	15	21.7%	19	19.6%
とれていない	72	15.6%	7	9.5%	5	7.2%	12	12.4%
わからない	23	5.0%	6	8.1%	7	10.1%	8	8.2%
無回答・無効回答	8	1.7%	0	0.0%	1	1.4%	2	2.1%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%	97	100.0%

選択項目	岩出山地域		鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
とれている	20	21.1%	16	20.8%	14	15.2%
どちらかといえばとれている	38	40.0%	34	44.2%	41	44.6%
どちらかといえばとれていない	22	23.2%	12	15.6%	17	18.5%
とれていない	7	7.4%	10	13.0%	15	16.3%
わからない	7	7.4%	4	5.2%	5	5.4%
無回答・無効回答	1	1.1%	1	1.3%	0	0.0%
合計	95	100.0%	77	100.0%	92	100.0%

問１９　「仕事」，「個人の生活（自由な時間）」，「家庭生活」，「地域活動」（町内会，ＰＴＡ，ボランティア等）の優先度と現実・現状について

（１）希望に近いもの

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
仕事	42	4.3%	11	2.0%	30	7.3%
個人の生活	105	10.9%	60	11.1%	45	10.9%
家庭生活	130	13.5%	74	13.7%	54	13.1%
地域活動	3	0.3%	0	0.0%	3	0.7%
仕事と個人の生活	118	12.2%	72	13.3%	46	11.2%
仕事と家庭生活	202	20.9%	108	20.0%	92	22.4%
仕事と地域活動	10	1.0%	3	0.6%	7	1.7%
個人の生活と家庭生活	178	18.4%	116	21.4%	57	13.9%
個人の生活と地域活動	9	0.9%	4	0.7%	4	1.0%
家庭生活と地域活動	36	3.7%	18	3.3%	17	4.1%
仕事と個人の生活と家庭生活と地域活動	72	7.5%	36	6.7%	35	8.5%
わからない	38	3.9%	21	3.9%	17	4.1%
無回答・無効回答	23	2.4%	18	3.3%	4	1.0%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
仕事	6	7.5%	3	2.9%	6	3.5%
個人の生活	21	26.3%	11	10.5%	11	6.4%
家庭生活	1	1.3%	23	21.9%	15	8.8%
地域活動	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
仕事と個人の生活	18	22.5%	10	9.5%	24	14.0%
仕事と家庭生活	12	15.0%	19	18.1%	53	31.0%
仕事と地域活動	0	0.0%	2	1.9%	0	0.0%
個人の生活と家庭生活	13	16.3%	23	21.9%	41	24.0%
個人の生活と地域活動	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
家庭生活と地域活動	0	0.0%	2	1.9%	3	1.8%
仕事と個人の生活と家庭生活と地域活動	5	6.3%	7	6.7%	11	6.4%
わからない	3	3.8%	2	1.9%	4	2.3%
無回答・無効回答	1	1.3%	3	2.9%	2	1.2%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
仕事	5	3.3%	15	6.4%	7	3.2%
個人の生活	14	9.2%	23	9.8%	25	11.3%
家庭生活	16	10.5%	33	14.0%	42	19.0%
地域活動	0	0.0%	0	0.0%	3	1.4%
仕事と個人の生活	29	19.1%	26	11.1%	11	5.0%
仕事と家庭生活	40	26.3%	45	19.1%	33	14.9%
仕事と地域活動	2	1.3%	3	1.3%	3	1.4%
個人の生活と家庭生活	17	11.2%	47	20.0%	36	16.3%
個人の生活と地域活動	1	0.7%	1	0.4%	6	2.7%
家庭生活と地域活動	1	0.7%	10	4.3%	20	9.0%
仕事と個人の生活と家庭生活と地域活動	15	9.9%	19	8.1%	14	6.3%
わからない	9	5.9%	8	3.4%	12	5.4%
無回答・無効回答	3	2.0%	5	2.1%	9	4.1%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
仕事	19	4.1%	3	4.1%	1	1.4%
個人の生活	47	10.2%	7	9.5%	10	14.5%
家庭生活	65	14.1%	10	13.5%	10	14.5%
地域活動	1	0.2%	1	1.4%	1	1.4%
仕事と個人の生活	58	12.6%	15	20.3%	9	13.0%
仕事と家庭生活	106	23.0%	15	20.3%	14	20.3%
仕事と地域活動	4	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
個人の生活と家庭生活	92	20.0%	13	17.6%	12	17.4%
個人の生活と地域活動	5	1.1%	1	1.4%	0	0.0%
家庭生活と地域活動	14	3.0%	1	1.4%	4	5.8%
仕事と個人の生活と家庭生活と地域活動	28	6.1%	7	9.5%	3	4.3%
わからない	10	2.2%	1	1.4%	4	5.8%
無回答・無効回答	12	2.6%	0	0.0%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
仕事	5	5.2%	4	4.2%
個人の生活	11	11.3%	4	4.2%
家庭生活	8	8.2%	16	16.8%
地域活動	0	0.0%	0	0.0%
仕事と個人の生活	7	7.2%	10	10.5%
仕事と家庭生活	13	13.4%	20	21.1%
仕事と地域活動	1	1.0%	3	3.2%
個人の生活と家庭生活	21	21.6%	15	15.8%
個人の生活と地域活動	0	0.0%	1	1.1%
家庭生活と地域活動	8	8.2%	4	4.2%
仕事と個人の生活と家庭生活と地域活動	10	10.3%	9	9.5%
わからない	10	10.3%	5	5.3%
無回答・無効回答	3	3.1%	4	4.2%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
仕事	5	6.5%	5	5.4%
個人の生活	13	16.9%	13	14.1%
家庭生活	11	14.3%	10	10.9%
地域活動	0	0.0%	0	0.0%
仕事と個人の生活	8	10.4%	11	12.0%
仕事と家庭生活	14	18.2%	20	21.7%
仕事と地域活動	2	2.6%	0	0.0%
個人の生活と家庭生活	11	14.3%	14	15.2%
個人の生活と地域活動	2	2.6%	0	0.0%
家庭生活と地域活動	3	3.9%	2	2.2%
仕事と個人の生活と家庭生活と地域活動	4	5.2%	10	10.9%
わからない	2	2.6%	6	6.5%
無回答・無効回答	2	2.6%	1	1.1%
合計	77	100.0%	92	100.0%

※表内の選択肢は長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

1「仕事」を優先したい

2「個人の生活」を優先したい

3「家庭生活」を優先したい

4「地域活動」を優先したい

5「仕事」と「個人の生活」をともに優先したい

6「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい

7「仕事」と「地域活動」をともに優先したい

8「個人の生活」と「家庭生活」をともに優先したい

9「個人の生活」と「地域活動」をともに優先したい

10「家庭生活」と「地域活動」をともに優先したい

11「仕事」と「個人の生活」と「家庭生活」と「地域活動」をいずれも優先したい

12 わからない

（２）現実・現状

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
仕事	226	23.4%	97	17.9%	128	31.1%
個人の生活	58	6.0%	27	5.0%	31	7.5%
家庭生活	187	19.4%	134	24.8%	51	12.4%
地域活動	3	0.3%	0	0.0%	3	0.7%
仕事と個人の生活	75	7.8%	39	7.2%	35	8.5%
仕事と家庭生活	196	20.3%	124	22.9%	71	17.3%
仕事と地域活動	13	1.3%	2	0.4%	11	2.7%
個人の生活と家庭生活	91	9.4%	56	10.4%	31	7.5%
個人の生活と地域活動	11	1.1%	6	1.1%	4	1.0%
家庭生活と地域活動	26	2.7%	14	2.6%	10	2.4%
仕事と個人の生活と家庭生活と地域活動	28	2.9%	10	1.8%	18	4.4%
わからない	33	3.4%	19	3.5%	14	3.4%
無回答・無効回答	19	2.0%	13	2.4%	4	1.0%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
仕事	25	31.3%	28	26.7%	65	38.0%
個人の生活	11	13.8%	4	3.8%	7	4.1%
家庭生活	4	5.0%	24	22.9%	26	15.2%
地域活動	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
仕事と個人の生活	20	25.0%	8	7.6%	6	3.5%
仕事と家庭生活	10	12.5%	29	27.6%	41	24.0%
仕事と地域活動	0	0.0%	1	1.0%	3	1.8%
個人の生活と家庭生活	3	3.8%	8	7.6%	13	7.6%
個人の生活と地域活動	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
家庭生活と地域活動	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
仕事と個人の生活と家庭生活と地域活動	1	1.3%	2	1.9%	3	1.8%
わからない	5	6.3%	1	1.0%	4	2.3%
無回答・無効回答	1	1.3%	0	0.0%	3	1.8%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
仕事	55	36.2%	38	16.2%	14	6.3%
個人の生活	6	3.9%	16	6.8%	14	6.3%
家庭生活	20	13.2%	52	22.1%	61	27.6%
地域活動	0	0.0%	0	0.0%	3	1.4%
仕事と個人の生活	12	7.9%	18	7.7%	11	5.0%
仕事と家庭生活	41	27.0%	53	22.6%	21	9.5%
仕事と地域活動	0	0.0%	5	2.1%	4	1.8%
個人の生活と家庭生活	2	1.3%	27	11.5%	38	17.2%
個人の生活と地域活動	2	1.3%	3	1.3%	6	2.7%
家庭生活と地域活動	4	2.6%	4	1.7%	18	8.1%
仕事と個人の生活と家庭生活と地域活動	2	1.3%	11	4.7%	9	4.1%
わからない	7	4.6%	7	3.0%	9	4.1%
無回答・無効回答	1	0.7%	1	0.4%	13	5.9%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
仕事	125	27.1%	17	23.0%	16	23.2%
個人の生活	24	5.2%	4	5.4%	5	7.2%
家庭生活	91	19.7%	18	24.3%	13	18.8%
地域活動	1	0.2%	1	1.4%	1	1.4%
仕事と個人の生活	38	8.2%	10	13.5%	4	5.8%
仕事と家庭生活	98	21.3%	12	16.2%	15	21.7%
仕事と地域活動	3	0.7%	2	2.7%	1	1.4%
個人の生活と家庭生活	42	9.1%	5	6.8%	7	10.1%
個人の生活と地域活動	4	0.9%	0	0.0%	1	1.4%
家庭生活と地域活動	8	1.7%	3	4.1%	2	2.9%
仕事と個人の生活と家庭生活と地域活動	10	2.2%	2	2.7%	1	1.4%
わからない	8	1.7%	0	0.0%	2	2.9%
無回答・無効回答	9	2.0%	0	0.0%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
仕事	19	19.6%	18	18.9%
個人の生活	5	5.2%	7	7.4%
家庭生活	18	18.6%	15	15.8%
地域活動	0	0.0%	0	0.0%
仕事と個人の生活	7	7.2%	5	5.3%
仕事と家庭生活	18	18.6%	21	22.1%
仕事と地域活動	0	0.0%	4	4.2%
個人の生活と家庭生活	8	8.2%	12	12.6%
個人の生活と地域活動	1	1.0%	1	1.1%
家庭生活と地域活動	4	4.1%	3	3.2%
仕事と個人の生活と家庭生活と地域活動	4	4.1%	1	1.1%
わからない	9	9.3%	5	5.3%
無回答・無効回答	4	4.1%	3	3.2%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
仕事	13	16.9%	18	19.6%
個人の生活	7	9.1%	6	6.5%
家庭生活	14	18.2%	18	19.6%
地域活動	0	0.0%	0	0.0%
仕事と個人の生活	5	6.5%	6	6.5%
仕事と家庭生活	14	18.2%	17	18.5%
仕事と地域活動	3	3.9%	0	0.0%
個人の生活と家庭生活	9	11.7%	8	8.7%
個人の生活と地域活動	2	2.6%	2	2.2%
家庭生活と地域活動	4	5.2%	2	2.2%
仕事と個人の生活と家庭生活と地域活動	2	2.6%	8	8.7%
わからない	3	3.9%	6	6.5%
無回答・無効回答	1	1.3%	1	1.1%
合計	77	100.0%	92	100.0%

※表内の選択肢は長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

1「仕事」を優先している

2「個人の生活」を優先している

3「家庭生活」を優先している

4「地域活動」を優先している

5「仕事」と「個人の生活」をともに優先している

6「仕事」と「家庭生活」をともに優先している

7「仕事」と「地域活動」をともに優先している

8「個人の生活」と「家庭生活」をともに優先している

9「個人の生活」と「地域活動」をともに優先している

10「家庭生活」と「地域活動」をともに優先している

11「仕事」と「個人の生活」と「家庭生活」と「地域活動」をいずれも優先している

12 わからない

問２０　平均的な１日における時間のかけ方について

■仕事や学校がある日

【全体・性別別】

選択項目	全体	女性	男性
	平均時間	平均時間	平均時間
(1)仕事，学校	8.91	8.00	9.90
(2)家事	2.54	3.60	1.22
(3)育児，介護	0.89	1.33	0.37
(4)地域活動	0.24	0.17	0.33
(5)睡眠時間	6.81	6.69	6.95
(6)自由時間	4.43	4.05	4.90

【年齢別】

選択項目	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間
(1)仕事，学校	10.28	9.11	9.87	9.86	7.75	5.79
(2)家事	1.51	2.27	2.46	2.78	2.77	3.29
(3)育児，介護	0.25	2.23	1.31	0.54	0.44	0.24
(4)地域活動	0.00	0.06	0.10	0.29	0.40	0.76
(5)睡眠時間	6.79	6.89	6.61	6.61	6.92	7.24
(6)自由時間	4.90	3.28	3.31	3.95	5.41	6.50

【地域別】

選択項目	古川地域	松山地域	三本木地域	鹿島台地域	岩出山地域	鳴子温泉地域	田尻地域
	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間
(1)仕事，学校	9.06	9.25	8.42	9.45	8.02	8.85	8.47
(2)家事	2.58	2.27	2.76	2.83	2.16	2.41	2.53
(3)育児，介護	1.07	0.40	0.82	0.57	0.56	0.61	1.15
(4)地域活動	0.15	0.53	0.32	0.25	0.44	0.29	0.28
(5)睡眠時間	6.69	6.95	7.10	6.58	7.14	7.01	6.87
(6)自由時間	4.30	4.39	4.57	3.82	5.56	4.07	4.92

■仕事や学校が無い日

【全体・性別別】

選択項目	全体	女性	男性
	平均時間	平均時間	平均時間
(1)仕事，学校	0.85	0.54	1.26
(2)家事	4.20	5.38	2.68
(3)育児，介護	1.83	2.39	1.15
(4)地域活動	0.52	0.30	0.80
(5)睡眠時間	7.57	7.40	7.80
(6)自由時間	9.04	7.73	10.73

【年齢別】

選択項目	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間
(1)仕事，学校	0.86	0.85	0.73	1.05	0.61	1.14
(2)家事	2.60	4.01	4.20	5.24	4.39	4.08
(3)育児，介護	0.86	4.94	2.76	0.86	0.70	0.77
(4)地域活動	0.06	0.11	0.29	0.65	0.66	1.21
(5)睡眠時間	8.21	7.63	7.55	7.40	7.35	7.62
(6)自由時間	11.28	7.09	8.20	9.52	9.44	9.22

【地域別】

選択項目	古川地域	松山地域	三本木地域	鹿島台地域	岩出山地域	鳴子温泉地域	田尻地域
	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間	平均時間
(1)仕事，学校	0.71	0.35	1.00	0.59	1.02	2.22	0.98
(2)家事	4.14	3.99	4.96	5.08	3.70	3.81	3.97
(3)育児，介護	2.11	1.33	1.96	1.71	1.06	1.59	1.57
(4)地域活動	0.37	0.60	0.85	0.72	0.79	0.51	0.56
(5)睡眠時間	7.50	7.62	7.81	7.74	7.57	7.87	7.29
(6)自由時間	9.26	9.00	8.75	8.76	8.98	8.97	8.52

※表内の選択肢は長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

(1)仕事，学校（通勤・通学時間を含む）

(2)家事（炊事，買物，洗濯，掃除など）

(3)育児，介護

(4)地域活動

(5)睡眠時間

(6)自由時間（仕事，学校，家事，育児，介護，地域活動，睡眠など以外の時間）

問２１　「育児休業制度」，「介護休業制度」を男性が利用することについて

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
積極的に取るべきである	283	29.3%	157	29.0%	121	29.4%
取ることは賛成だが，現実的には取りづらいと思う	590	61.1%	338	62.5%	246	59.9%
利用する必要はない	11	1.1%	7	1.3%	4	1.0%
わからない	50	5.2%	19	3.5%	28	6.8%
その他	13	1.3%	9	1.7%	4	1.0%
無回答・無効回答	19	2.0%	11	2.0%	8	1.9%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
積極的に取るべきである	21	26.3%	34	32.4%	44	25.7%
取ることは賛成だが，現実的には取りづらいと思う	52	65.0%	65	61.9%	113	66.1%
利用する必要はない	0	0.0%	1	1.0%	2	1.2%
わからない	5	6.3%	4	3.8%	6	3.5%
その他	1	1.3%	0	0.0%	3	1.8%
無回答・無効回答	1	1.3%	1	1.0%	3	1.8%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
積極的に取るべきである	50	32.9%	62	26.4%	71	32.1%
取ることは賛成だが，現実的には取りづらいと思う	88	57.9%	148	63.0%	123	55.7%
利用する必要はない	1	0.7%	4	1.7%	3	1.4%
わからない	9	5.9%	15	6.4%	11	5.0%
その他	3	2.0%	3	1.3%	3	1.4%
無回答・無効回答	1	0.7%	3	1.3%	10	4.5%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
積極的に取るべきである	132	28.6%	19	25.7%	23	33.3%
取ることは賛成だが，現実的には取りづらいと思う	297	64.4%	49	66.2%	38	55.1%
利用する必要はない	6	1.3%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	17	3.7%	2	2.7%	4	5.8%
その他	3	0.7%	4	5.4%	1	1.4%
無回答・無効回答	6	1.3%	0	0.0%	3	4.3%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
積極的に取るべきである	29	29.9%	33	34.7%
取ることは賛成だが，現実的には取りづらいと思う	53	54.6%	57	60.0%
利用する必要はない	1	1.0%	1	1.1%
わからない	9	9.3%	2	2.1%
その他	2	2.1%	1	1.1%
無回答・無効回答	3	3.1%	1	1.1%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
積極的に取るべきである	22	28.6%	25	27.2%
取ることは賛成だが，現実的には取りづらいと思う	44	57.1%	51	55.4%
利用する必要はない	2	2.6%	1	1.1%
わからない	6	7.8%	10	10.9%
その他	0	0.0%	2	2.2%
無回答・無効回答	3	3.9%	3	3.3%
合計	77	100.0%	92	100.0%

※表内の選択肢は長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

1 男性も育児休業・介護休業を積極的に取るべきである

2 男性も育児休業・介護休業を取ることは賛成だが，現実的には取りづらいと思う

3 男性は休業制度を利用する必要はない

4 わからない

5 その他

問２２　男性の「育児休業制度」，「介護休業制度」の利用者が少ない理由について（該当する項目全て選択）

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
育児や介護は女性の役割であるという意識が強いから	435	15.1%	300	16.9%	128	12.0%
周囲に休業制度を利用した男性がいないから	369	12.8%	236	13.3%	128	12.0%
男性が休業制度を利用しにくい職場の雰囲気があるから	622	21.6%	374	21.1%	239	22.5%
職場・同僚に迷惑をかけるから	503	17.5%	280	15.8%	217	20.4%
制度利用後の人事評価や待遇面が心配だから	296	10.3%	196	11.1%	97	9.1%
仕事上における知識の遅れや技術の低下が心配だから	174	6.1%	108	6.1%	65	6.1%
休業中の収入が心配だから	395	13.7%	239	13.5%	148	13.9%
わからない	45	1.6%	17	1.0%	27	2.5%
その他	21	0.7%	13	0.7%	8	0.8%
無回答	15	0.5%	8	0.5%	7	0.7%
合計	2,875	100.0%	1,771	100.0%	1,064	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
育児や介護は女性の役割であるという意識が強いから	43	15.7%	56	14.5%	75	13.4%
周囲に休業制度を利用した男性がいないから	41	15.0%	59	15.3%	79	14.1%
男性が休業制度を利用しにくい職場の雰囲気があるから	55	20.1%	81	21.0%	119	21.2%
職場・同僚に迷惑をかけるから	41	15.0%	64	16.6%	103	18.4%
制度利用後の人事評価や待遇面が心配だから	31	11.3%	41	10.6%	58	10.3%
仕事上における知識の遅れや技術の低下が心配だから	22	8.0%	21	5.5%	35	6.2%
休業中の収入が心配だから	34	12.4%	50	13.0%	82	14.6%
わからない	4	1.5%	5	1.3%	4	0.7%
その他	3	1.1%	8	2.1%	3	0.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	3	0.5%
合計	274	100.0%	385	100.0%	561	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
育児や介護は女性の役割であるという意識が強いから	64	13.8%	101	15.5%	95	17.8%
周囲に休業制度を利用した男性がいないから	67	14.4%	75	11.5%	47	8.8%
男性が休業制度を利用しにくい職場の雰囲気があるから	98	21.1%	142	21.7%	127	23.8%
職場・同僚に迷惑をかけるから	86	18.5%	121	18.5%	87	16.3%
制度利用後の人事評価や待遇面が心配だから	47	10.1%	59	9.0%	60	11.2%
仕事上における知識の遅れや技術の低下が心配だから	26	5.6%	38	5.8%	32	6.0%
休業中の収入が心配だから	62	13.4%	103	15.8%	63	11.8%
わからない	8	1.7%	12	1.8%	12	2.2%
その他	5	1.1%	2	0.3%	0	0.0%
無回答	1	0.2%	0	0.0%	11	2.1%
合計	464	100.0%	653	100.0%	534	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
育児や介護は女性の役割であるという意識が強いから	216	15.1%	34	14.2%	28	13.9%
周囲に休業制度を利用した男性がいないから	192	13.5%	28	11.7%	28	13.9%
男性が休業制度を利用しにくい職場の雰囲気があるから	313	21.9%	50	20.9%	41	20.3%
職場・同僚に迷惑をかけるから	252	17.7%	43	18.0%	40	19.8%
制度利用後の人事評価や待遇面が心配だから	146	10.2%	26	10.9%	19	9.4%
仕事上における知識の遅れや技術の低下が心配だから	77	5.4%	22	9.2%	11	5.4%
休業中の収入が心配だから	192	13.5%	31	13.0%	31	15.3%
わからない	17	1.2%	2	0.8%	2	1.0%
その他	15	1.1%	3	1.3%	1	0.5%
無回答	7	0.5%	0	0.0%	1	0.5%
合計	1,427	100.0%	239	100.0%	202	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
育児や介護は女性の役割であるという意識が強いから	46	16.2%	38	14.2%
周囲に休業制度を利用した男性がいないから	39	13.7%	30	11.2%
男性が休業制度を利用しにくい職場の雰囲気があるから	62	21.8%	57	21.3%
職場・同僚に迷惑をかけるから	47	16.5%	49	18.4%
制度利用後の人事評価や待遇面が心配だから	26	9.2%	33	12.4%
仕事上における知識の遅れや技術の低下が心配だから	16	5.6%	19	7.1%
休業中の収入が心配だから	39	13.7%	36	13.5%
わからない	6	2.1%	3	1.1%
その他	1	0.4%	1	0.4%
無回答	2	0.7%	1	0.4%
合計	284	100.0%	267	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
育児や介護は女性の役割であるという意識が強いから	35	17.5%	37	14.6%
周囲に休業制度を利用した男性がいないから	19	9.5%	32	12.6%
男性が休業制度を利用しにくい職場の雰囲気があるから	46	23.0%	53	20.9%
職場・同僚に迷惑をかけるから	35	17.5%	36	14.2%
制度利用後の人事評価や待遇面が心配だから	20	10.0%	26	10.3%
仕事上における知識の遅れや技術の低下が心配だから	11	5.5%	18	7.1%
休業中の収入が心配だから	24	12.0%	42	16.6%
わからない	8	4.0%	7	2.8%
その他	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	1.0%	2	0.8%
合計	200	100.0%	253	100.0%

3 女性に対する暴力等に関する意識について

問２３　配偶者や恋人からの暴力について

（１）平手で打ったり足でけったりする

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	830	85.9%	477	88.2%	341	83.0%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	109	11.3%	51	9.4%	56	13.6%
暴力だとは思わない	5	0.5%	3	0.6%	2	0.5%
わからない	13	1.3%	5	0.9%	8	1.9%
無回答・無効回答	9	0.9%	5	0.9%	4	1.0%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	67	83.8%	82	78.1%	148	86.5%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	10	12.5%	21	20.0%	18	10.5%
暴力だとは思わない	1	1.3%	0	0.0%	1	0.6%
わからない	2	2.5%	2	1.9%	1	0.6%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	136	89.5%	209	88.9%	187	84.6%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	12	7.9%	21	8.9%	26	11.8%
暴力だとは思わない	1	0.7%	0	0.0%	2	0.9%
わからない	2	1.3%	4	1.7%	2	0.9%
無回答・無効回答	1	0.7%	1	0.4%	4	1.8%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	409	88.7%	65	87.8%	61	88.4%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	46	10.0%	9	12.2%	6	8.7%
暴力だとは思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	4	0.9%	0	0.0%	1	1.4%
無回答・無効回答	2	0.4%	0	0.0%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	81	83.5%	78	82.1%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	9	9.3%	14	14.7%
暴力だとは思わない	1	1.0%	1	1.1%
わからない	3	3.1%	2	2.1%
無回答・無効回答	3	3.1%	0	0.0%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	59	76.6%	76	82.6%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	15	19.5%	10	10.9%
暴力だとは思わない	0	0.0%	3	3.3%
わからない	1	1.3%	2	2.2%
無回答・無効回答	2	2.6%	1	1.1%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（２）物を投げつける

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	766	79.3%	445	82.3%	311	75.7%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	155	16.0%	78	14.4%	74	18.0%
暴力だとは思わない	15	1.6%	7	1.3%	7	1.7%
わからない	16	1.7%	4	0.7%	12	2.9%
無回答・無効回答	14	1.4%	7	1.3%	7	1.7%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	66	82.5%	81	77.1%	141	82.5%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	10	12.5%	20	19.0%	25	14.6%
暴力だとは思わない	2	2.5%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	2	2.5%	2	1.9%	1	0.6%
無回答・無効回答	0	0.0%	2	1.9%	4	2.3%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	123	80.9%	190	80.9%	165	74.7%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	23	15.1%	35	14.9%	40	18.1%
暴力だとは思わない	3	2.0%	3	1.3%	7	3.2%
わからない	2	1.3%	4	1.7%	5	2.3%
無回答・無効回答	1	0.7%	3	1.3%	4	1.8%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	369	80.0%	59	79.7%	61	88.4%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	76	16.5%	14	18.9%	5	7.2%
暴力だとは思わない	7	1.5%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	4	0.9%	0	0.0%	2	2.9%
無回答・無効回答	5	1.1%	1	1.4%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	75	77.3%	75	78.9%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	15	15.5%	17	17.9%
暴力だとは思わない	1	1.0%	0	0.0%
わからない	3	3.1%	3	3.2%
無回答・無効回答	3	3.1%	0	0.0%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	58	75.3%	69	75.0%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	11	14.3%	16	17.4%
暴力だとは思わない	4	5.2%	3	3.3%
わからない	2	2.6%	2	2.2%
無回答・無効回答	2	2.6%	2	2.2%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（３）なぐるふりや物を投げるふりをして脅す

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	587	60.8%	348	64.3%	230	56.0%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	276	28.6%	137	25.3%	136	33.1%
暴力だとは思わない	58	6.0%	32	5.9%	25	6.1%
わからない	31	3.2%	15	2.8%	15	3.6%
無回答・無効回答	14	1.4%	9	1.7%	5	1.2%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	57	71.3%	73	69.5%	115	67.3%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	17	21.3%	26	24.8%	44	25.7%
暴力だとは思わない	3	3.8%	4	3.8%	8	4.7%
わからない	3	3.8%	2	1.9%	1	0.6%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	104	68.4%	131	55.7%	107	48.4%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	36	23.7%	81	34.5%	71	32.1%
暴力だとは思わない	7	4.6%	10	4.3%	26	11.8%
わからない	3	2.0%	9	3.8%	12	5.4%
無回答・無効回答	2	1.3%	4	1.7%	5	2.3%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	302	65.5%	39	52.7%	42	60.9%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	126	27.3%	27	36.5%	18	26.1%
暴力だとは思わない	21	4.6%	7	9.5%	3	4.3%
わからない	7	1.5%	0	0.0%	5	7.2%
無回答・無効回答	5	1.1%	1	1.4%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	52	53.6%	55	57.9%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	27	27.8%	26	27.4%
暴力だとは思わない	7	7.2%	9	9.5%
わからない	8	8.2%	5	5.3%
無回答・無効回答	3	3.1%	0	0.0%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	40	51.9%	57	62.0%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	26	33.8%	25	27.2%
暴力だとは思わない	6	7.8%	5	5.4%
わからない	3	3.9%	3	3.3%
無回答・無効回答	2	2.6%	2	2.2%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（４）大声でどなる

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	493	51.0%	312	57.7%	171	41.6%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	362	37.5%	180	33.3%	179	43.6%
暴力だとは思わない	68	7.0%	27	5.0%	41	10.0%
わからない	30	3.1%	15	2.8%	14	3.4%
無回答・無効回答	13	1.3%	7	1.3%	6	1.5%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	47	58.8%	54	51.4%	91	53.2%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	26	32.5%	44	41.9%	67	39.2%
暴力だとは思わない	5	6.3%	6	5.7%	8	4.7%
わからない	2	2.5%	1	1.0%	2	1.2%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	82	53.9%	125	53.2%	94	42.5%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	59	38.8%	81	34.5%	84	38.0%
暴力だとは思わない	7	4.6%	19	8.1%	23	10.4%
わからない	2	1.3%	7	3.0%	15	6.8%
無回答・無効回答	2	1.3%	3	1.3%	5	2.3%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	248	53.8%	36	48.6%	33	47.8%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	177	38.4%	29	39.2%	25	36.2%
暴力だとは思わない	26	5.6%	6	8.1%	4	5.8%
わからない	4	0.9%	3	4.1%	5	7.2%
無回答・無効回答	6	1.3%	0	0.0%	2	2.9%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	49	50.5%	40	42.1%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	29	29.9%	40	42.1%
暴力だとは思わない	9	9.3%	9	9.5%
わからない	7	7.2%	6	6.3%
無回答・無効回答	3	3.1%	0	0.0%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	36	46.8%	51	55.4%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	29	37.7%	32	34.8%
暴力だとは思わない	7	9.1%	7	7.6%
わからない	3	3.9%	2	2.2%
無回答・無効回答	2	2.6%	0	0.0%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（５）バカにする，人前で侮辱する

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	640	66.3%	385	71.2%	244	59.4%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	239	24.7%	118	21.8%	120	29.2%
暴力だとは思わない	40	4.1%	18	3.3%	22	5.4%
わからない	35	3.6%	14	2.6%	19	4.6%
無回答・無効回答	12	1.2%	6	1.1%	6	1.5%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	63	78.8%	71	67.6%	112	65.5%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	10	12.5%	28	26.7%	52	30.4%
暴力だとは思わない	5	6.3%	4	3.8%	2	1.2%
わからない	2	2.5%	2	1.9%	2	1.2%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	109	71.7%	155	66.0%	130	58.8%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	35	23.0%	53	22.6%	59	26.7%
暴力だとは思わない	3	2.0%	12	5.1%	14	6.3%
わからない	4	2.6%	13	5.5%	12	5.4%
無回答・無効回答	1	0.7%	2	0.9%	6	2.7%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	311	67.5%	47	63.5%	45	65.2%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	116	25.2%	26	35.1%	20	29.0%
暴力だとは思わない	19	4.1%	1	1.4%	0	0.0%
わからない	11	2.4%	0	0.0%	3	4.3%
無回答・無効回答	4	0.9%	0	0.0%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	63	64.9%	62	65.3%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	18	18.6%	20	21.1%
暴力だとは思わない	4	4.1%	6	6.3%
わからない	9	9.3%	6	6.3%
無回答・無効回答	3	3.1%	1	1.1%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	48	62.3%	64	69.6%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	19	24.7%	19	20.7%
暴力だとは思わない	4	5.2%	6	6.5%
わからない	4	5.2%	2	2.2%
無回答・無効回答	2	2.6%	1	1.1%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（６）話しかけても長い間無視する

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	407	42.1%	253	46.8%	148	36.0%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	363	37.6%	188	34.8%	170	41.4%
暴力だとは思わない	118	12.2%	64	11.8%	53	12.9%
わからない	64	6.6%	28	5.2%	34	8.3%
無回答・無効回答	14	1.4%	8	1.5%	6	1.5%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	34	42.5%	54	51.4%	90	52.6%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	29	36.3%	36	34.3%	64	37.4%
暴力だとは思わない	13	16.3%	14	13.3%	10	5.8%
わからない	4	5.0%	1	1.0%	4	2.3%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	67	44.1%	92	39.1%	70	31.7%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	62	40.8%	85	36.2%	86	38.9%
暴力だとは思わない	17	11.2%	30	12.8%	34	15.4%
わからない	5	3.3%	25	10.6%	24	10.9%
無回答・無効回答	1	0.7%	3	1.3%	7	3.2%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	202	43.8%	32	43.2%	31	44.9%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	177	38.4%	28	37.8%	23	33.3%
暴力だとは思わない	54	11.7%	9	12.2%	6	8.7%
わからない	24	5.2%	5	6.8%	7	10.1%
無回答・無効回答	4	0.9%	0	0.0%	2	2.9%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	43	44.3%	35	36.8%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	34	35.1%	38	40.0%
暴力だとは思わない	7	7.2%	14	14.7%
わからない	10	10.3%	7	7.4%
無回答・無効回答	3	3.1%	1	1.1%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	25	32.5%	39	42.4%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	33	42.9%	29	31.5%
暴力だとは思わない	14	18.2%	14	15.2%
わからない	3	3.9%	8	8.7%
無回答・無効回答	2	2.6%	2	2.2%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（７）交友関係や外出・電話・メールを細かく監視したり制限したりする

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	487	50.4%	296	54.7%	182	44.3%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	309	32.0%	167	30.9%	139	33.8%
暴力だとは思わない	82	8.5%	35	6.5%	46	11.2%
わからない	74	7.7%	34	6.3%	40	9.7%
無回答・無効回答	14	1.4%	9	1.7%	4	1.0%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	44	55.0%	57	54.3%	92	53.8%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	28	35.0%	33	31.4%	55	32.2%
暴力だとは思わない	4	5.0%	11	10.5%	11	6.4%
わからない	4	5.0%	4	3.8%	10	5.8%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	75	49.3%	125	53.2%	94	42.5%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	60	39.5%	63	26.8%	69	31.2%
暴力だとは思わない	12	7.9%	18	7.7%	26	11.8%
わからない	4	2.6%	26	11.1%	25	11.3%
無回答・無効回答	1	0.7%	3	1.3%	7	3.2%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	235	51.0%	41	55.4%	33	47.8%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	158	34.3%	24	32.4%	23	33.3%
暴力だとは思わない	29	6.3%	5	6.8%	4	5.8%
わからない	33	7.2%	4	5.4%	7	10.1%
無回答・無効回答	6	1.3%	0	0.0%	2	2.9%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	50	51.5%	49	51.6%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	22	22.7%	27	28.4%
暴力だとは思わない	11	11.3%	12	12.6%
わからない	11	11.3%	7	7.4%
無回答・無効回答	3	3.1%	0	0.0%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	37	48.1%	42	45.7%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	25	32.5%	29	31.5%
暴力だとは思わない	9	11.7%	12	13.0%
わからない	4	5.2%	8	8.7%
無回答・無効回答	2	2.6%	1	1.1%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（８）意に反して性的な行為を強要する

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	711	73.6%	408	75.4%	293	71.3%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	159	16.5%	83	15.3%	73	17.8%
暴力だとは思わない	20	2.1%	9	1.7%	11	2.7%
わからない	62	6.4%	32	5.9%	29	7.1%
無回答・無効回答	14	1.4%	9	1.7%	5	1.2%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	72	90.0%	86	81.9%	128	74.9%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	3	3.8%	17	16.2%	32	18.7%
暴力だとは思わない	1	1.3%	0	0.0%	2	1.2%
わからない	4	5.0%	2	1.9%	5	2.9%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	4	2.3%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	120	78.9%	171	72.8%	134	60.6%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	23	15.1%	36	15.3%	46	20.8%
暴力だとは思わない	4	2.6%	7	3.0%	6	2.7%
わからない	4	2.6%	18	7.7%	29	13.1%
無回答・無効回答	1	0.7%	3	1.3%	6	2.7%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	359	77.9%	58	78.4%	48	69.6%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	65	14.1%	10	13.5%	15	21.7%
暴力だとは思わない	7	1.5%	2	2.7%	1	1.4%
わからない	26	5.6%	4	5.4%	4	5.8%
無回答・無効回答	4	0.9%	0	0.0%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	63	64.9%	67	70.5%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	21	21.6%	14	14.7%
暴力だとは思わない	2	2.1%	4	4.2%
わからない	7	7.2%	9	9.5%
無回答・無効回答	4	4.1%	1	1.1%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	50	64.9%	66	71.7%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	17	22.1%	16	17.4%
暴力だとは思わない	0	0.0%	4	4.3%
わからない	8	10.4%	4	4.3%
無回答・無効回答	2	2.6%	2	2.2%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（９）意に反してポルノ（アダルト）ビデオや雑誌を見せる

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	609	63.0%	354	65.4%	247	60.1%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	183	18.9%	96	17.7%	84	20.4%
暴力だとは思わない	69	7.1%	33	6.1%	35	8.5%
わからない	91	9.4%	49	9.1%	40	9.7%
無回答・無効回答	14	1.4%	9	1.7%	5	1.2%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	65	81.3%	76	72.4%	111	64.9%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	8	10.0%	12	11.4%	36	21.1%
暴力だとは思わない	3	3.8%	12	11.4%	10	5.8%
わからない	4	5.0%	5	4.8%	10	5.8%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	4	2.3%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	105	69.1%	151	64.3%	101	45.7%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	27	17.8%	42	17.9%	57	25.8%
暴力だとは思わない	11	7.2%	14	6.0%	19	8.6%
わからない	8	5.3%	27	11.5%	36	16.3%
無回答・無効回答	1	0.7%	1	0.4%	8	3.6%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	316	68.5%	46	62.2%	40	58.0%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	78	16.9%	15	20.3%	15	21.7%
暴力だとは思わない	29	6.3%	5	6.8%	5	7.2%
わからない	35	7.6%	7	9.5%	8	11.6%
無回答・無効回答	3	0.7%	1	1.4%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	58	59.8%	52	54.7%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	18	18.6%	22	23.2%
暴力だとは思わない	9	9.3%	8	8.4%
わからない	8	8.2%	12	12.6%
無回答・無効回答	4	4.1%	1	1.1%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	43	55.8%	54	58.7%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	16	20.8%	18	19.6%
暴力だとは思わない	3	3.9%	10	10.9%
わからない	12	15.6%	9	9.8%
無回答・無効回答	3	3.9%	1	1.1%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（１０）避妊に協力しない

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	605	62.6%	367	67.8%	233	56.7%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	184	19.0%	89	16.5%	91	22.1%
暴力だとは思わない	44	4.6%	19	3.5%	24	5.8%
わからない	118	12.2%	58	10.7%	57	13.9%
無回答・無効回答	15	1.6%	8	1.5%	6	1.5%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	66	82.5%	78	74.3%	122	71.3%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	8	10.0%	15	14.3%	31	18.1%
暴力だとは思わない	2	2.5%	4	3.8%	5	2.9%
わからない	4	5.0%	7	6.7%	10	5.8%
無回答・無効回答	0	0.0%	1	1.0%	3	1.8%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	104	68.4%	140	59.6%	95	43.0%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	33	21.7%	42	17.9%	54	24.4%
暴力だとは思わない	6	3.9%	11	4.7%	16	7.2%
わからない	7	4.6%	39	16.6%	50	22.6%
無回答・無効回答	2	1.3%	3	1.3%	6	2.7%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	313	67.9%	48	64.9%	36	52.2%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	90	19.5%	14	18.9%	15	21.7%
暴力だとは思わない	10	2.2%	3	4.1%	5	7.2%
わからない	45	9.8%	9	12.2%	12	17.4%
無回答・無効回答	3	0.7%	0	0.0%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	58	59.8%	55	57.9%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	16	16.5%	14	14.7%
暴力だとは思わない	5	5.2%	8	8.4%
わからない	14	14.4%	16	16.8%
無回答・無効回答	4	4.1%	2	2.1%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	44	57.1%	51	55.4%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	15	19.5%	19	20.7%
暴力だとは思わない	6	7.8%	7	7.6%
わからない	10	13.0%	12	13.0%
無回答・無効回答	2	2.6%	3	3.3%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（１１）必要な生活費を渡さない，使い込む

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	661	68.4%	399	73.8%	254	61.8%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	177	18.3%	80	14.8%	94	22.9%
暴力だとは思わない	52	5.4%	24	4.4%	28	6.8%
わからない	65	6.7%	32	5.9%	30	7.3%
無回答・無効回答	11	1.1%	6	1.1%	5	1.2%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	60	75.0%	78	74.3%	126	73.7%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	11	13.8%	14	13.3%	32	18.7%
暴力だとは思わない	4	5.0%	11	10.5%	4	2.3%
わからない	5	6.3%	2	1.9%	6	3.5%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	111	73.0%	161	68.5%	124	56.1%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	28	18.4%	42	17.9%	49	22.2%
暴力だとは思わない	7	4.6%	13	5.5%	13	5.9%
わからない	5	3.3%	17	7.2%	30	13.6%
無回答・無効回答	1	0.7%	2	0.9%	5	2.3%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	329	71.4%	54	73.0%	47	68.1%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	89	19.3%	15	20.3%	14	20.3%
暴力だとは思わない	15	3.3%	3	4.1%	3	4.3%
わからない	26	5.6%	2	2.7%	4	5.8%
無回答・無効回答	2	0.4%	0	0.0%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	65	67.0%	60	63.2%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	11	11.3%	17	17.9%
暴力だとは思わない	8	8.2%	7	7.4%
わからない	9	9.3%	11	11.6%
無回答・無効回答	4	4.1%	0	0.0%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	53	68.8%	53	57.6%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	11	14.3%	19	20.7%
暴力だとは思わない	5	6.5%	11	12.0%
わからない	6	7.8%	7	7.6%
無回答・無効回答	2	2.6%	2	2.2%
合計	77	100.0%	92	100.0%

（１２）子どもの前で暴力をふるったり子どもに悪口を言わせたりする

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	842	87.2%	488	90.2%	343	83.5%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	67	6.9%	25	4.6%	41	10.0%
暴力だとは思わない	9	0.9%	5	0.9%	4	1.0%
わからない	36	3.7%	15	2.8%	19	4.6%
無回答・無効回答	12	1.2%	8	1.5%	4	1.0%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	76	95.0%	96	91.4%	153	89.5%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	1	1.3%	6	5.7%	14	8.2%
暴力だとは思わない	1	1.3%	1	1.0%	0	0.0%
わからない	2	2.5%	2	1.9%	1	0.6%
無回答・無効回答	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	135	88.8%	206	87.7%	175	79.2%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	9	5.9%	16	6.8%	21	9.5%
暴力だとは思わない	3	2.0%	1	0.4%	3	1.4%
わからない	3	2.0%	11	4.7%	16	7.2%
無回答・無効回答	2	1.3%	1	0.4%	6	2.7%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	418	90.7%	69	93.2%	57	82.6%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	26	5.6%	4	5.4%	7	10.1%
暴力だとは思わない	5	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	10	2.2%	1	1.4%	4	5.8%
無回答・無効回答	2	0.4%	0	0.0%	1	1.4%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	79	81.4%	78	82.1%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	8	8.2%	9	9.5%
暴力だとは思わない	2	2.1%	0	0.0%
わからない	5	5.2%	8	8.4%
無回答・無効回答	3	3.1%	0	0.0%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
どんな場合でも暴力だと思う	64	83.1%	77	83.7%
暴力の場合とそうでない場合もあると思う	6	7.8%	7	7.6%
暴力だとは思わない	0	0.0%	2	2.2%
わからない	5	6.5%	2	2.2%
無回答・無効回答	2	2.6%	4	4.3%
合計	77	100.0%	92	100.0%

問２４　ドメスティック・バイオレンスについて

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
自分が直接被害を受けたことがある	84	8.7%	70	12.9%	12	2.9%
相談を受けたことがある	83	8.6%	53	9.8%	29	7.1%
相談を受けたことはないが，被害を受けた人を知っている	197	20.4%	109	20.1%	86	20.9%
自分の身近には，被害を受けた人はいない	537	55.6%	272	50.3%	260	63.3%
言葉自体を知らない	23	2.4%	9	1.7%	13	3.2%
その他	11	1.1%	5	0.9%	6	1.5%
無回答・無効回答	31	3.2%	23	4.3%	5	1.2%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
自分が直接被害を受けたことがある	4	5.0%	15	14.3%	24	14.0%
相談を受けたことがある	8	10.0%	11	10.5%	17	9.9%
相談を受けたことはないが，被害を受けた人を知っている	22	27.5%	19	18.1%	36	21.1%
自分の身近には，被害を受けた人はいない	40	50.0%	55	52.4%	86	50.3%
言葉自体を知らない	2	2.5%	2	1.9%	2	1.2%
その他	2	2.5%	2	1.9%	2	1.2%
無回答・無効回答	2	2.5%	1	1.0%	4	2.3%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
自分が直接被害を受けたことがある	11	7.2%	15	6.4%	15	6.8%
相談を受けたことがある	19	12.5%	9	3.8%	19	8.6%
相談を受けたことはないが，被害を受けた人を知っている	29	19.1%	49	20.9%	42	19.0%
自分の身近には，被害を受けた人はいない	86	56.6%	147	62.6%	121	54.8%
言葉自体を知らない	1	0.7%	7	3.0%	9	4.1%
その他	0	0.0%	1	0.4%	4	1.8%
無回答・無効回答	6	3.9%	7	3.0%	11	5.0%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
自分が直接被害を受けたことがある	48	10.4%	5	6.8%	2	2.9%
相談を受けたことがある	38	8.2%	7	9.5%	8	11.6%
相談を受けたことはないが，被害を受けた人を知っている	94	20.4%	12	16.2%	7	10.1%
自分の身近には，被害を受けた人はいない	260	56.4%	47	63.5%	49	71.0%
言葉自体を知らない	4	0.9%	2	2.7%	1	1.4%
その他	4	0.9%	1	1.4%	0	0.0%
無回答・無効回答	13	2.8%	0	0.0%	2	2.9%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
自分が直接被害を受けたことがある	11	11.3%	7	7.4%
相談を受けたことがある	8	8.2%	6	6.3%
相談を受けたことはないが，被害を受けた人を知っている	24	24.7%	21	22.1%
自分の身近には，被害を受けた人はいない	45	46.4%	54	56.8%
言葉自体を知らない	5	5.2%	2	2.1%
その他	0	0.0%	2	2.1%
無回答・無効回答	4	4.1%	3	3.2%
合計	97	100.0%	95	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
自分が直接被害を受けたことがある	3	3.9%	8	8.7%
相談を受けたことがある	7	9.1%	9	9.8%
相談を受けたことはないが，被害を受けた人を知っている	23	29.9%	16	17.4%
自分の身近には，被害を受けた人はいない	34	44.2%	47	51.1%
言葉自体を知らない	4	5.2%	5	5.4%
その他	3	3.9%	1	1.1%
無回答・無効回答	3	3.9%	6	6.5%
合計	77	100.0%	92	100.0%

問２５　ドメスティック・バイオレンス被害の相談窓口について

（１）古川警察署・鳴子警察署

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	11	1.1%	10	1.8%	1	0.2%
名称も支援内容も知っている	136	14.1%	67	12.4%	66	16.1%
名称は聞いたことがある	460	47.6%	265	49.0%	189	46.0%
全く知らない	338	35.0%	185	34.2%	149	36.3%
無回答・無効回答	21	2.2%	14	2.6%	6	1.5%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	1	1.3%	3	2.9%	3	1.8%
名称も支援内容も知っている	8	10.0%	7	6.7%	24	14.0%
名称は聞いたことがある	44	55.0%	50	47.6%	80	46.8%
全く知らない	26	32.5%	44	41.9%	62	36.3%
無回答・無効回答	1	1.3%	1	1.0%	2	1.2%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	2	0.9%	2	0.9%
名称も支援内容も知っている	24	15.8%	38	16.2%	34	15.4%
名称は聞いたことがある	73	48.0%	113	48.1%	99	44.8%
全く知らない	53	34.9%	79	33.6%	74	33.5%
無回答・無効回答	2	1.3%	3	1.3%	12	5.4%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域		鹿島台地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	5	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	5	5.2%
名称も支援内容も知っている	60	13.0%	9	12.2%	8	11.6%	12	12.4%
名称は聞いたことがある	239	51.8%	34	45.9%	30	43.5%	43	44.3%
全く知らない	146	31.7%	31	41.9%	30	43.5%	36	37.1%
無回答・無効回答	11	2.4%	0	0.0%	1	1.4%	1	1.0%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%	97	100.0%

選択項目	岩出山地域		鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	18	18.9%	15	19.5%	14	15.2%
名称は聞いたことがある	42	44.2%	32	41.6%	39	42.4%
全く知らない	33	34.7%	27	35.1%	35	38.0%
無回答・無効回答	1	1.1%	3	3.9%	4	4.3%
合計	95	100.0%	77	100.0%	92	100.0%

（２）大崎市男女共同参画相談室

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	4	0.4%	4	0.7%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	74	7.7%	36	6.7%	37	9.0%
名称は聞いたことがある	267	27.6%	154	28.5%	112	27.3%
全く知らない	596	61.7%	329	60.8%	257	62.5%
無回答・無効回答	25	2.6%	18	3.3%	5	1.2%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	1	1.0%	1	0.6%
名称も支援内容も知っている	7	8.8%	3	2.9%	9	5.3%
名称は聞いたことがある	17	21.3%	19	18.1%	49	28.7%
全く知らない	54	67.5%	80	76.2%	110	64.3%
無回答・無効回答	2	2.5%	2	1.9%	2	1.2%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	1	0.7%	0	0.0%	1	0.5%
名称も支援内容も知っている	14	9.2%	21	8.9%	20	9.0%
名称は聞いたことがある	41	27.0%	65	27.7%	76	34.4%
全く知らない	94	61.8%	145	61.7%	111	50.2%
無回答・無効回答	2	1.3%	4	1.7%	13	5.9%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域		鹿島台地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	35	7.6%	8	10.8%	2	2.9%	5	5.2%
名称は聞いたことがある	127	27.5%	19	25.7%	19	27.5%	31	32.0%
全く知らない	284	61.6%	47	63.5%	45	65.2%	59	60.8%
無回答・無効回答	12	2.6%	0	0.0%	3	4.3%	2	2.1%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%	97	100.0%

選択項目	岩出山地域		鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%
名称も支援内容も知っている	10	10.5%	7	9.1%	7	7.6%
名称は聞いたことがある	31	32.6%	25	32.5%	15	16.3%
全く知らない	54	56.8%	43	55.8%	63	68.5%
無回答・無効回答	0	0.0%	2	2.6%	6	6.5%
合計	95	100.0%	77	100.0%	92	100.0%

（３）大崎市子育て支援課（わいわいキッズ大崎）

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	4	0.4%	4	0.7%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	105	10.9%	65	12.0%	40	9.7%
名称は聞いたことがある	340	35.2%	214	39.6%	122	29.7%
全く知らない	488	50.5%	240	44.4%	240	58.4%
無回答・無効回答	29	3.0%	18	3.3%	9	2.2%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	2	1.9%	1	0.6%
名称も支援内容も知っている	13	16.3%	16	15.2%	17	9.9%
名称は聞いたことがある	25	31.3%	39	37.1%	59	34.5%
全く知らない	40	50.0%	46	43.8%	91	53.2%
無回答・無効回答	2	2.5%	2	1.9%	3	1.8%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
名称も支援内容も知っている	20	13.2%	20	8.5%	19	8.6%
名称は聞いたことがある	54	35.5%	82	34.9%	80	36.2%
全く知らない	74	48.7%	128	54.5%	108	48.9%
無回答・無効回答	4	2.6%	5	2.1%	13	5.9%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域		鹿島台地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	4	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	62	13.4%	8	10.8%	5	7.2%	5	5.2%
名称は聞いたことがある	169	36.7%	22	29.7%	26	37.7%	36	37.1%
全く知らない	214	46.4%	43	58.1%	34	49.3%	53	54.6%
無回答・無効回答	12	2.6%	1	1.4%	4	5.8%	3	3.1%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%	97	100.0%

選択項目	岩出山地域		鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	11	11.6%	6	7.8%	8	8.7%
名称は聞いたことがある	33	34.7%	23	29.9%	31	33.7%
全く知らない	51	53.7%	45	58.4%	47	51.1%
無回答・無効回答	0	0.0%	3	3.9%	6	6.5%
合計	95	100.0%	77	100.0%	92	100.0%

（４）宮城県北部保健福祉事務所

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	5	0.5%	5	0.9%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	80	8.3%	39	7.2%	40	9.7%
名称は聞いたことがある	342	35.4%	201	37.2%	138	33.6%
全く知らない	506	52.4%	274	50.6%	226	55.0%
無回答・無効回答	33	3.4%	22	4.1%	7	1.7%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	2	1.9%	3	1.8%
名称も支援内容も知っている	4	5.0%	7	6.7%	12	7.0%
名称は聞いたことがある	27	33.8%	35	33.3%	62	36.3%
全く知らない	46	57.5%	59	56.2%	92	53.8%
無回答・無効回答	3	3.8%	2	1.9%	2	1.2%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	21	13.8%	17	7.2%	19	8.6%
名称は聞いたことがある	56	36.8%	82	34.9%	78	35.3%
全く知らない	72	47.4%	130	55.3%	107	48.4%
無回答・無効回答	3	2.0%	6	2.6%	17	7.7%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域		鹿島台地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	3	0.7%	1	1.4%	0	0.0%	1	1.0%
名称も支援内容も知っている	32	6.9%	10	13.5%	5	7.2%	5	5.2%
名称は聞いたことがある	185	40.1%	18	24.3%	18	26.1%	38	39.2%
全く知らない	227	49.2%	45	60.8%	43	62.3%	51	52.6%
無回答・無効回答	14	3.0%	0	0.0%	3	4.3%	2	2.1%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%	97	100.0%

選択項目	岩出山地域		鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	10	10.5%	8	10.4%	10	10.9%
名称は聞いたことがある	34	35.8%	24	31.2%	24	26.1%
全く知らない	50	52.6%	41	53.2%	49	53.3%
無回答・無効回答	1	1.1%	4	5.2%	9	9.8%
合計	95	100.0%	77	100.0%	92	100.0%

（５）宮城県女性相談センター（配偶者暴力相談支援センター）

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	3	0.3%	2	0.4%	1	0.2%
名称も支援内容も知っている	55	5.7%	33	6.1%	21	5.1%
名称は聞いたことがある	303	31.4%	184	34.0%	115	28.0%
全く知らない	576	59.6%	304	56.2%	265	64.5%
無回答・無効回答	29	3.0%	18	3.3%	9	2.2%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	1	1.0%	1	0.6%
名称も支援内容も知っている	3	3.8%	5	4.8%	9	5.3%
名称は聞いたことがある	24	30.0%	26	24.8%	60	35.1%
全く知らない	51	63.8%	71	67.6%	99	57.9%
無回答・無効回答	2	2.5%	2	1.9%	2	1.2%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	12	7.9%	15	6.4%	11	5.0%
名称は聞いたことがある	51	33.6%	72	30.6%	69	31.2%
全く知らない	86	56.6%	143	60.9%	125	56.6%
無回答・無効回答	3	2.0%	4	1.7%	16	7.2%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域		鹿島台地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	25	5.4%	8	10.8%	3	4.3%	5	5.2%
名称は聞いたことがある	155	33.6%	17	23.0%	17	24.6%	36	37.1%
全く知らない	266	57.7%	49	66.2%	46	66.7%	54	55.7%
無回答・無効回答	12	2.6%	0	0.0%	3	4.3%	2	2.1%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%	97	100.0%

選択項目	岩出山地域		鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	6	6.3%	4	5.2%	4	4.3%
名称は聞いたことがある	25	26.3%	23	29.9%	30	32.6%
全く知らない	64	67.4%	46	59.7%	50	54.3%
無回答・無効回答	0	0.0%	4	5.2%	8	8.7%
合計	95	100.0%	77	100.0%	92	100.0%

（６）みやぎ男女共同参画相談室

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	1	0.1%	1	0.2%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	52	5.4%	23	4.3%	29	7.1%
名称は聞いたことがある	244	25.3%	144	26.6%	97	23.6%
全く知らない	640	66.3%	353	65.2%	278	67.6%
無回答・無効回答	29	3.0%	20	3.7%	7	1.7%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
名称も支援内容も知っている	2	2.5%	1	1.0%	5	2.9%
名称は聞いたことがある	17	21.3%	22	21.0%	43	25.1%
全く知らない	59	73.8%	80	76.2%	120	70.2%
無回答・無効回答	2	2.5%	2	1.9%	2	1.2%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	15	9.9%	15	6.4%	14	6.3%
名称は聞いたことがある	37	24.3%	55	23.4%	70	31.7%
全く知らない	98	64.5%	160	68.1%	121	54.8%
無回答・無効回答	2	1.3%	5	2.1%	16	7.2%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域		鹿島台地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	24	5.2%	8	10.8%	2	2.9%	2	2.1%
名称は聞いたことがある	117	25.4%	19	25.7%	16	23.2%	27	27.8%
全く知らない	306	66.4%	47	63.5%	48	69.6%	66	68.0%
無回答・無効回答	13	2.8%	0	0.0%	3	4.3%	2	2.1%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%	97	100.0%

選択項目	岩出山地域		鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	8	8.4%	4	5.2%	4	4.3%
名称は聞いたことがある	25	26.3%	21	27.3%	19	20.7%
全く知らない	62	65.3%	49	63.6%	61	66.3%
無回答・無効回答	0	0.0%	3	3.9%	8	8.7%
合計	95	100.0%	77	100.0%	92	100.0%

（７）DV 相談プラス（内閣府）

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	30	3.1%	14	2.6%	15	3.6%
名称は聞いたことがある	186	19.3%	110	20.3%	74	18.0%
全く知らない	714	73.9%	391	72.3%	314	76.4%
無回答・無効回答	36	3.7%	26	4.8%	8	1.9%
合計	966	100.0%	541	100.0%	411	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	2	2.5%	2	1.9%	5	2.9%
名称は聞いたことがある	14	17.5%	20	19.0%	41	24.0%
全く知らない	62	77.5%	80	76.2%	123	71.9%
無回答・無効回答	2	2.5%	3	2.9%	2	1.2%
合計	80	100.0%	105	100.0%	171	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	6	3.9%	10	4.3%	5	2.3%
名称は聞いたことがある	28	18.4%	43	18.3%	40	18.1%
全く知らない	116	76.3%	175	74.5%	156	70.6%
無回答・無効回答	2	1.3%	7	3.0%	20	9.0%
合計	152	100.0%	235	100.0%	221	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域		鹿島台地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	10	2.2%	4	5.4%	1	1.4%	4	4.1%
名称は聞いたことがある	89	19.3%	11	14.9%	12	17.4%	26	26.8%
全く知らない	346	75.1%	58	78.4%	53	76.8%	65	67.0%
無回答・無効回答	16	3.5%	1	1.4%	3	4.3%	2	2.1%
合計	461	100.0%	74	100.0%	69	100.0%	97	100.0%

選択項目	岩出山地域		鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名称も支援内容も知っている	5	5.3%	3	3.9%	3	3.3%
名称は聞いたことがある	19	20.0%	13	16.9%	16	17.4%
全く知らない	71	74.7%	58	75.3%	62	67.4%
無回答・無効回答	0	0.0%	3	3.9%	11	12.0%
合計	95	100.0%	77	100.0%	92	100.0%

４　男女共同参画社会実現のための大崎市の取組みについて

問２６　男女共同参画に関する用語の認知度について（該当する項目全て選択）

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男女共同参画社会	545	14.0%	299	13.9%	240	14.3%
女子差別撤廃条約	145	3.7%	77	3.6%	66	3.9%
男女雇用機会均等法	703	18.1%	381	17.7%	312	18.5%
女性活躍推進法	189	4.9%	97	4.5%	91	5.4%
DV防止法	543	14.0%	313	14.5%	224	13.3%
ポジティブ・アクション	66	1.7%	36	1.7%	29	1.7%
ジェンダー	630	16.2%	364	16.9%	260	15.5%
ＬＧＢＴＱ	437	11.3%	251	11.7%	182	10.8%
アンコンシャス・バイアス	57	1.5%	32	1.5%	25	1.5%
リプロダクティブ・ヘルス／ライツ	55	1.4%	33	1.5%	22	1.3%
大崎市男女共同参画推進基本条例	161	4.1%	84	3.9%	76	4.5%
大崎市男女共同参画推進基本計画	181	4.7%	101	4.7%	79	4.7%
見たり聞いたりしたものはない	69	1.8%	32	1.5%	34	2.0%
わからない	85	2.2%	47	2.2%	35	2.1%
無回答	14	0.4%	7	0.3%	7	0.4%
合計	3,880	100.0%	2,154	100.0%	1,682	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男女共同参画社会	66	15.0%	71	16.1%	85	11.5%
女子差別撤廃条約	33	7.5%	21	4.8%	35	4.7%
男女雇用機会均等法	64	14.6%	75	17.0%	139	18.9%
女性活躍推進法	26	5.9%	26	5.9%	44	6.0%
DV防止法	44	10.0%	52	11.8%	106	14.4%
ポジティブ・アクション	11	2.5%	5	1.1%	12	1.6%
ジェンダー	70	15.9%	83	18.8%	126	17.1%
ＬＧＢＴＱ	58	13.2%	68	15.4%	96	13.0%
アンコンシャス・バイアス	14	3.2%	6	1.4%	13	1.8%
リプロダクティブ・ヘルス／ライツ	17	3.9%	5	1.1%	13	1.8%
大崎市男女共同参画推進基本条例	13	3.0%	9	2.0%	22	3.0%
大崎市男女共同参画推進基本計画	17	3.9%	7	1.6%	27	3.7%
見たり聞いたりしたものはない	1	0.2%	5	1.1%	9	1.2%
わからない	5	1.1%	7	1.6%	8	1.1%
無回答	0	0.0%	1	0.2%	2	0.3%
合計	439	100.0%	441	100.0%	737	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男女共同参画社会	82	12.8%	118	13.8%	122	16.0%
女子差別撤廃条約	17	2.6%	27	3.2%	12	1.6%
男女雇用機会均等法	109	17.0%	171	20.0%	144	18.9%
女性活躍推進法	33	5.1%	36	4.2%	24	3.1%
DV防止法	96	14.9%	130	15.2%	115	15.1%
ポジティブ・アクション	13	2.0%	11	1.3%	14	1.8%
ジェンダー	113	17.6%	133	15.6%	104	13.6%
ＬＧＢＴＱ	77	12.0%	80	9.4%	57	7.5%
アンコンシャス・バイアス	11	1.7%	10	1.2%	3	0.4%
リプロダクティブ・ヘルス／ライツ	11	1.7%	6	0.7%	3	0.4%
大崎市男女共同参画推進基本条例	29	4.5%	41	4.8%	47	6.2%
大崎市男女共同参画推進基本計画	33	5.1%	41	4.8%	56	7.3%
見たり聞いたりしたものはない	8	1.2%	23	2.7%	23	3.0%
わからない	9	1.4%	21	2.5%	34	4.5%
無回答	2	0.3%	5	0.6%	4	0.5%
合計	643	100.0%	853	100.0%	762	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
男女共同参画社会	269	13.8%	43	14.0%	35	14.1%
女子差別撤廃条約	77	4.0%	13	4.2%	8	3.2%
男女雇用機会均等法	350	18.0%	54	17.5%	54	21.7%
女性活躍推進法	92	4.7%	15	4.9%	14	5.6%
DV防止法	276	14.2%	40	13.0%	29	11.6%
ポジティブ・アクション	31	1.6%	6	1.9%	5	2.0%
ジェンダー	326	16.7%	49	15.9%	40	16.1%
ＬＧＢＴＱ	238	12.2%	32	10.4%	28	11.2%
アンコンシャス・バイアス	32	1.6%	7	2.3%	3	1.2%
リプロダクティブ・ヘルス／ライツ	32	1.6%	5	1.6%	1	0.4%
大崎市男女共同参画推進基本条例	77	4.0%	14	4.5%	11	4.4%
大崎市男女共同参画推進基本計画	86	4.4%	15	4.9%	11	4.4%
見たり聞いたりしたものはない	27	1.4%	8	2.6%	3	1.2%
わからない	32	1.6%	6	1.9%	6	2.4%
無回答	2	0.1%	1	0.3%	1	0.4%
合計	1,947	100.0%	308	100.0%	249	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男女共同参画社会	52	13.9%	57	15.0%
女子差別撤廃条約	13	3.5%	8	2.1%
男女雇用機会均等法	72	19.2%	69	18.2%
女性活躍推進法	21	5.6%	17	4.5%
DV防止法	52	13.9%	65	17.2%
ポジティブ・アクション	7	1.9%	7	1.8%
ジェンダー	58	15.5%	60	15.8%
ＬＧＢＴＱ	48	12.8%	29	7.7%
アンコンシャス・バイアス	6	1.6%	5	1.3%
リプロダクティブ・ヘルス／ライツ	3	0.8%	4	1.1%
大崎市男女共同参画推進基本条例	11	2.9%	19	5.0%
大崎市男女共同参画推進基本計画	13	3.5%	25	6.6%
見たり聞いたりしたものはない	5	1.3%	5	1.3%
わからない	10	2.7%	6	1.6%
無回答	4	1.1%	3	0.8%
合計	375	100.0%	379	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
男女共同参画社会	47	14.5%	41	13.9%
女子差別撤廃条約	14	4.3%	12	4.1%
男女雇用機会均等法	51	15.7%	52	17.7%
女性活躍推進法	14	4.3%	16	5.4%
DV防止法	40	12.3%	41	13.9%
ポジティブ・アクション	6	1.9%	4	1.4%
ジェンダー	52	16.0%	44	15.0%
ＬＧＢＴＱ	33	10.2%	28	9.5%
アンコンシャス・バイアス	2	0.6%	2	0.7%
リプロダクティブ・ヘルス／ライツ	7	2.2%	3	1.0%
大崎市男女共同参画推進基本条例	18	5.6%	11	3.7%
大崎市男女共同参画推進基本計画	19	5.9%	12	4.1%
見たり聞いたりしたものはない	10	3.1%	11	3.7%
わからない	10	3.1%	15	5.1%
無回答	1	0.3%	2	0.7%
合計	324	100.0%	294	100.0%

※表内の選択肢は長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

1 男女共同参画社会

2 女子差別撤廃条約

3 男女雇用機会均等法

4 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）

5 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（DV 防止法）

6 ポジティブ・アクション（積極的改善措置）

7 ジェンダー（社会的・文化的に形成された性別）

8 ＬＧＢＴＱ（性的少数者）

9 アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み・偏見）

10 リプロダクティブ・ヘルス／ライツ（性と生殖に関する健康と権利）

11 大崎市男女共同参画推進基本条例

12 大崎市男女共同参画推進基本計画

13 見たり聞いたりしたものはない

14 わからない

問２７　今後，大崎市が力を入れていくべきことについて
（該当する項目３つまで選択）

【全体・性別別】

選択項目	全体		女性		男性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
地域活動に関われるよう情報提供や環境整備を行う	332	12.2%	172	10.9%	158	14.4%
女性の人材育成と女性の視点の防災対策を進める	94	3.5%	47	3.0%	45	4.1%
多様な性のあり方などへの啓発や学習機会の提供	194	7.1%	120	7.6%	72	6.5%
管理職等に女性の登用が進むよう働きかける	140	5.2%	62	3.9%	76	6.9%
政策決定の場に女性を積極的に登用する	161	5.9%	78	4.9%	80	7.3%
子育て・介護サービスの充実を図る	444	16.3%	283	17.9%	160	14.5%
育児・介護休業を取得を啓発・支援する	347	12.8%	206	13.0%	138	12.5%
働き方の見直しを進める	214	7.9%	124	7.8%	89	8.1%
男性の家事・子育て・介護等への参加を促進	156	5.7%	103	6.5%	50	4.5%
生活安定のための自立支援を進める	168	6.2%	103	6.5%	63	5.7%
悩みや生き方に関する相談の場を提供する	41	1.5%	26	1.6%	15	1.4%
暴力などをなくすための取組みを行い，被害者の支援をする	104	3.8%	73	4.6%	27	2.5%
互いの性差などへの理解が進むよう啓発を進める	119	4.4%	79	5.0%	39	3.5%
条例・規則など制度の面で見直しを行う	73	2.7%	44	2.8%	29	2.6%
特にない	33	1.2%	13	0.8%	18	1.6%
その他	17	0.6%	9	0.6%	8	0.7%
わからない	64	2.4%	34	2.1%	27	2.5%
無回答	15	0.6%	7	0.4%	7	0.6%
合計	2,716	100.0%	1,583	100.0%	1,101	100.0%

【年齢別】

選択項目	10～20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
地域活動に関われるよう情報提供や環境整備を行う	19	8.3%	31	9.8%	50	9.8%
女性の人材育成と女性の視点の防災対策を進める	5	2.2%	13	4.1%	17	3.3%
多様な性のあり方などへの啓発や学習機会の提供	28	12.2%	25	7.9%	34	6.7%
管理職等に女性の登用が進むよう働きかける	13	5.7%	18	5.7%	32	6.3%
政策決定の場に女性を積極的に登用する	10	4.4%	12	3.8%	25	4.9%
子育て・介護サービスの充実を図る	34	14.8%	56	17.8%	86	16.9%
育児・介護休業を取得を啓発・支援する	28	12.2%	38	12.1%	67	13.1%
働き方の見直しを進める	22	9.6%	29	9.2%	52	10.2%
男性の家事・子育て・介護等への参加を促進	10	4.4%	27	8.6%	29	5.7%
生活安定のための自立支援を進める	7	3.1%	14	4.4%	29	5.7%
悩みや生き方に関する相談の場を提供する	6	2.6%	5	1.6%	9	1.8%
暴力などをなくすための取組みを行い，被害者の支援をする	10	4.4%	16	5.1%	19	3.7%
互いの性差などへの理解が進むよう啓発を進める	15	6.6%	14	4.4%	30	5.9%
条例・規則など制度の面で見直しを行う	9	3.9%	6	1.9%	15	2.9%
特にない	1	0.4%	4	1.3%	2	0.4%
その他	2	0.9%	3	1.0%	4	0.8%
わからない	10	4.4%	4	1.3%	8	1.6%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%
合計	229	100.0%	315	100.0%	510	100.0%

選択項目	50歳代		60歳代		70歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
地域活動に関われるよう情報提供や環境整備を行う	49	12.0%	89	14.1%	94	15.2%
女性の人材育成と女性の視点の防災対策を進める	11	2.7%	18	2.9%	29	4.7%
多様な性のあり方などへの啓発や学習機会の提供	31	7.6%	35	5.5%	41	6.6%
管理職等に女性の登用が進むよう働きかける	19	4.7%	30	4.8%	28	4.5%
政策決定の場に女性を積極的に登用する	19	4.7%	45	7.1%	49	7.9%
子育て・介護サービスの充実を図る	77	18.9%	102	16.2%	89	14.4%
育児・介護休業を取得を啓発・支援する	57	14.0%	83	13.2%	73	11.8%
働き方の見直しを進める	33	8.1%	44	7.0%	34	5.5%
男性の家事・子育て・介護等への参加を促進	21	5.1%	31	4.9%	37	6.0%
生活安定のための自立支援を進める	27	6.6%	46	7.3%	44	7.1%
悩みや生き方に関する相談の場を提供する	5	1.2%	11	1.7%	5	0.8%
暴力などをなくすための取組みを行い，被害者の支援をする	16	3.9%	23	3.6%	19	3.1%
互いの性差などへの理解が進むよう啓発を進める	14	3.4%	24	3.8%	22	3.6%
条例・規則など制度の面で見直しを行う	7	1.7%	19	3.0%	17	2.8%
特にない	6	1.5%	7	1.1%	13	2.1%
その他	2	0.5%	3	0.5%	3	0.5%
わからない	10	2.5%	17	2.7%	15	2.4%
無回答	4	1.0%	4	0.6%	5	0.8%
合計	408	100.0%	631	100.0%	617	100.0%

【地域別】

選択項目	古川地域		松山地域		三本木地域	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
地域活動に関われるよう情報提供や環境整備を行う	164	12.3%	23	11.2%	19	10.7%
女性の人材育成と女性の視点の防災対策を進める	42	3.2%	3	1.5%	7	4.0%
多様な性のあり方などへの啓発や学習機会の提供	88	6.6%	17	8.3%	11	6.2%
管理職等に女性の登用が進むよう働きかける	62	4.7%	17	8.3%	14	7.9%
政策決定の場に女性を積極的に登用する	83	6.2%	11	5.3%	10	5.6%
子育て・介護サービスの充実を図る	231	17.4%	32	15.5%	36	20.3%
育児・介護休業を取得を啓発・支援する	171	12.8%	29	14.1%	28	15.8%
働き方の見直しを進める	122	9.2%	17	8.3%	14	7.9%
男性の家事・子育て・介護等への参加を促進	79	5.9%	7	3.4%	11	6.2%
生活安定のための自立支援を進める	74	5.6%	14	6.8%	9	5.1%
悩みや生き方に関する相談の場を提供する	18	1.4%	4	1.9%	1	0.6%
暴力などをなくすための取組みを行い，被害者の支援をする	58	4.4%	8	3.9%	2	1.1%
互いの性差などへの理解が進むよう啓発を進める	60	4.5%	10	4.9%	6	3.4%
条例・規則など制度の面で見直しを行う	31	2.3%	6	2.9%	4	2.3%
特にない	14	1.1%	2	1.0%	1	0.6%
その他	8	0.6%	4	1.9%	0	0.0%
わからない	21	1.6%	2	1.0%	3	1.7%
無回答	5	0.4%	0	0.0%	1	0.6%
合計	1,331	100.0%	206	100.0%	177	100.0%

選択項目	鹿島台地域		岩出山地域	
	回答数	割合	回答数	割合
地域活動に関われるよう情報提供や環境整備を行う	41	13.8%	30	10.9%
女性の人材育成と女性の視点の防災対策を進める	11	3.7%	16	5.8%
多様な性のあり方などへの啓発や学習機会の提供	26	8.7%	25	9.1%
管理職等に女性の登用が進むよう働きかける	18	6.0%	10	3.6%
政策決定の場に女性を積極的に登用する	11	3.7%	21	7.6%
子育て・介護サービスの充実を図る	43	14.4%	39	14.2%
育児・介護休業を取得を啓発・支援する	32	10.7%	38	13.8%
働き方の見直しを進める	20	6.7%	15	5.5%
男性の家事・子育て・介護等への参加を促進	14	4.7%	21	7.6%
生活安定のための自立支援を進める	23	7.7%	16	5.8%
悩みや生き方に関する相談の場を提供する	7	2.3%	2	0.7%
暴力などをなくすための取組みを行い，被害者の支援をする	16	5.4%	9	3.3%
互いの性差などへの理解が進むよう啓発を進める	15	5.0%	14	5.1%
条例・規則など制度の面で見直しを行う	7	2.3%	12	4.4%
特にない	4	1.3%	1	0.4%
その他	1	0.3%	0	0.0%
わからない	6	2.0%	4	1.5%
無回答	3	1.0%	2	0.7%
合計	298	100.0%	275	100.0%

選択項目	鳴子温泉地域		田尻地域	
	回答数	割合	回答数	割合
地域活動に関われるよう情報提供や環境整備を行う	26	12.7%	29	13.1%
女性の人材育成と女性の視点の防災対策を進める	10	4.9%	4	1.8%
多様な性のあり方などへの啓発や学習機会の提供	14	6.9%	13	5.9%
管理職等に女性の登用が進むよう働きかける	5	2.5%	14	6.3%
政策決定の場に女性を積極的に登用する	12	5.9%	12	5.4%
子育て・介護サービスの充実を図る	30	14.7%	33	14.9%
育児・介護休業を取得を啓発・支援する	23	11.3%	26	11.7%
働き方の見直しを進める	17	8.3%	9	4.1%
男性の家事・子育て・介護等への参加を促進	9	4.4%	15	6.8%
生活安定のための自立支援を進める	13	6.4%	19	8.6%
悩みや生き方に関する相談の場を提供する	6	2.9%	3	1.4%
暴力などをなくすための取組みを行い，被害者の支援をする	3	1.5%	7	3.2%
互いの性差などへの理解が進むよう啓発を進める	10	4.9%	4	1.8%
条例・規則など制度の面で見直しを行う	9	4.4%	4	1.8%
特にない	5	2.5%	6	2.7%
その他	2	1.0%	2	0.9%
わからない	8	3.9%	20	9.0%
無回答	2	1.0%	2	0.9%
合計	204	100.0%	222	100.0%

※表内の選択肢は長文のため省略。調査票の選択肢は以下の表記となっている。

1 女性をはじめ多様な人々が地域活動に関わることができるよう情報提供や環境整備を行う
2 地域防災活動を担う女性の人材育成と，女性の視点を取り入れた防災対策を進める
3 男女共同参画やジェンダー，LGBTQ など多様な性のあり方や人権について，若年世代をはじめ，各世代が理解を深めるための啓発や学習機会を提供する
4 企業や地域団体等における管理職・リーダーなどに女性の登用が進むよう働きかける
5 市の審議会の委員や管理職など，政策決定の場に女性を積極的に登用する
6 保育や子育て支援サービス，介護サービスの充実を図る
7 男女ともに育児休業や介護休業を取得しやすくなるよう啓発・支援する
8 労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女ともに働き方の見直しを進める
9 男性の家事・子育て・介護等への参加を促進するための啓発・支援を進める
10 ひとり親家庭の就業や生活安定のための自立支援を進める
11 女性や男性・性的少数者が抱える悩みや生き方に関する相談の場を提供する
12 配偶者やパートナー間の暴力（ＤＶ）や性犯罪・性暴力などをなくすための取組みを行い，被害者の支援をする
13 男女ともに，互いの性差や女性特有の健康課題への理解が進むよう啓発を進める
14 条例・規則など制度の面で見直しを行う
15 特にない
16 その他
17 わからない

Ⅱ　自由回答

問２８　大崎市が男女共同参画社会の実現を目指す上でのご意見・ご要望

【男女共同参画全般】

年齢	性別	内容
10～20歳代	女性	祖父・祖母世代の性別分業の意識について違和感を感じることが多い。「男だから」「女だから」という言葉を無くしていけるような社会になってほしい。祖父・祖母たちが若い頃にあった考えが今も残っているが，多様な生き方が重視されているので「自分らしさ」を大切にして男女が平等な社会になってほしい。
10～20歳代	女性	制度を作って終わりではなく，その制度を使用しやすい環境を作ることが大切だと思った。特に，相談する人によって（年齢・性別・考え方）話しにくいこともあるため，相談内容により相談員を選択できるようにする等が必要だと思う。
10～20歳代	男性	いつも男女共同参画社会の実現のため日々ご尽力されていること，感謝申し上げます。男女共同参画は理想と現実の間に大きな隔たりがあり，大変だと思いますが，よりよい大崎市のためにこれからもよろしくお願いいたします。このようなアンケートも多くの人に行うことで，男女共同参画の認識も深まると思いますので，ぜひ行ってほしいと思います。
10～20歳代	男性	難しい問題ですが，自分なりの男女共同参画社会について関する思いを書いたので，それが今後の社会の役にたってくれれば幸いです。
30歳代	女性	・DVに関して，被害者のフォローはもちろんですが，小学校など早い時期から“加害者にならないための教育”を行うべきだと思います。子どもにとって親や家庭は全てですから，間違っていることを間違っていると堂々と言えるよう，またみんなでフォローできるような体制をつくるべきではないでしょうか。・男と女は違う生き物で役割も体も違います。そのなかで社会的な利益を均等に享受していくことは難しいと考えます。せめて男女の違いを互いに理解し，男女という枠にとらわれず，個人の考えやライフスタイルを尊重できる社会になってほしいです。
30歳代	女性	選択的夫婦別姓の導入を進めてほしい。自由な選択ができるようになることを願います。
30歳代	女性	今回のアンケートの協力の依頼を受け，丁度我が家でも考えさせられる時期にあったので協力させていただきました。小さい子どもがおりますので，仕事・育児・自由時間については特に考えさせられることもあり，夫婦で互いに仕事をしながら，育児・自由時間をどのようにしていくのか，子どもも自身自身も楽しく生活していくためにはどうしたらいいのかとても悩むところです。昼夜関係なく仕事をしている人もいますので，男性も女性も子育てをしながら働くということは大変です。子育ては女性がというのがまだまだあると思います。育児休業，子どもが体調を崩した時に休むなど。シフト制の職場での土日祝日の休み希望の入れにくさ。（男性）もっと男性も育児参加したいはずなので，言えるような世の中になってほしいです。
30歳代	女性	男女平等とか育休制度とかいろんな言葉だけで結局は中身が変わっていない。学校でも女子には優しく男子には厳しくしてる男性教師がいると子供から聞きます。教育の面でも既に平等ではない。この意識調査も意味があるのでしょうか。何か変わるのでしょうか？

年齢	性別	内容
30 歳代	女性	男女の体の造りは元々違うので，全く同じように扱うというのも違うとは思うが，性差で，社会的地位が変わるのはおかしいと思う。男だから上，というわけでなく，能力のある者が，しかるべき地位につけるのが当然かと。女性の役員を増やすように企業にはたらきかけるというのも少し違う気がしていて，それぞれが認められる社会を作れたらいいと思う。女性は，妊娠，出産でどうしても職を離れてしまう期間があるが，それでも働き続けたい人には，働ける環境を作れるといい。男性も女性も働き続けないと貧困になる社会のしくみか，お金の流れもなんとかするべきだと思う。市や県単位の問題でなく，国単位かもしれないが，外国や大企業ばかり，お金を流すのではなく，国民・県民・市民に本当に有益なものに使ってほしい。男性が家に入るというわけではないが，家事・育児を女性任せにしないように，男性の料理教室や，育児をしやすいサポート体制，みんなで助け合える地域づくりができたらいいと思う。市の職員の方や市長みずからそういったのを見せてもらえるといい。働きたい女性が働けるように，職場に託児所があったり，子連れ出社が認められると嬉しい。または，預ける際の料金が，安価だと（助成金などで）助かる。
30 歳代	女性	今後大崎市がどこを目指すのかわかりませんが，“男女共同（以下略）”を実現してどうしたいのでしょうか？「労働者の確保＝市の財源確保，少子化を減らす＝人口を増やして地域活性，差別の撤廃＝女性は家事育児介護＋労働＆男性はそれを手伝ってあげる」という意識がまだまだ強く見受けられます。既に女性は活躍しています。男性の理解も徐々に進んでいます。相談窓口は増えています。男女差が当たり前の世代，「自分は結婚しないからどうでもいい」という無関心層，窓口だけ増やしても具合的なサポートが不十分な行政機関が実現の妨げになっているのでは？と今回のアンケートと自身の経験からそう思いました。ただ「女性を役職に！」「男性も家事育児をやろうね！」だけ主張し続けても本質は変わりません。しかしそれが現状で，自分たちに何ができるのかを改めて考える機会になりました。せっかく市民から集めた意見を集計して開示してお終いにせず，推進活動に少しでも役立ててもらえれば幸いです。
30 歳代	男性	市議会議員の年齢を下げるべき。考え方が古い時がある。
40 歳代	女性	男女共同参画は会社や地域では大切だと思いますが，家庭内となると個々の考えがあるので難しいと思います。男でも家事をしようと言っても苦痛に感じる人もいますし，夫に台所にさわられたくない妻もいます。夫が育休を取ってもゲームしているだけの場合もあります。個人の考えを変えていくのは，とても大変なことだと思います。ジェンダーも含め，男だから女だからではなく人としてお互いを尊重しあう心を持てる社会になるといいなぁと思います。私は子どもを産んで保育所に入れて仕事を続けてきましたが，子どもが大きくなった今は，小さい頃，もっとそばでお世話をしてあげたかったなぁと思います。女は家庭。でも悪くないと思います。その家庭内でお互いに感謝する気持ちがあればいいのではないでしょうか。もちろん女性が社会で働きたい時は，出ていける理解も必要ですね。
40 歳代	女性	・市民税が高すぎる。全国でワースト 3 位に宮城が位置づけられているのはご存じでしょうか？・また，看護職の給与も他県の 1/3 と低く，ワークライフバランスは全くとれていません。
40 歳代	女性	男性・女性の特性（身体のつくりや考え方の傾向）を考えると，「全て平等に」という事は現実的には難しいと思う。「平等に」というよりも，それぞれの得意分野を生かしていけるような役割分担がしていければ良いのではないか。

年齢	性別	内容
40 歳代	男性	アンケート調査，お疲れ様です。このアンケートは男女平等を進める調査のようですが，日頃家事をしている男性目線からは不快にさせるアンケートでした。このアンケートこそが男女平等ではなく女性目線になっており，この活動に反しているのではないでしょうかと疑問を抱きました。女性が活躍するのは大切です。しかし，無知人材が増え職場環境の乱れがおき，収集がつかない状況はどう改善したら良いのでしょうね。逆に，女性の教育は難しいのですか？
40 歳代	男性	まだまだ男性優位となっていると常に思っている。古い人達の考え方をかえないと意味がないし，市でもまだ男性優位の待遇になっていませんか？
40 歳代	男性	男女共同参画とは言え，女性ばかり優位に立つことばかりが目立つと妻が話していました。男性社会に女性が追いつこうとするのではなく，一緒に参画できる社会を望みます。
40 歳代	男性	「男女共同参画社会の実現」という言葉には「男女」と入っているが，現状を踏まえると，「女性参画社会の推進」に他ならない。市政の場で，女性参画を推進していくのであれば，まずは，審議会などの附属機関の委員数を男女同数にする取組が現実的であろう。もちろん現状でも「目標」や「努力義務」といった形で取組んでいるものではあろうが，現状では「学識経験者」や「団体推薦」で委員を選出すると，どうしても男性に偏ってしまうし，該当する女性が特定人に偏ってしまうことも多いと推察される。附属機関の委員の選任にあたり，地域社会の縮図をそこに求めるのであれば，現在の選出基準そのものを見直していく（例えば「役職」に拘らない推薦を依頼する等）ことも大切なことではないかと考えている。
40 歳代	男性	共同が行き過ぎて，女性を無理に登用しようとしている場面もあるのでは。 女性自身が，今は子育てに専念したいという人もいると思う。 実力と本人の意思があれば男女限らず登用され，実力がなければ残念ながら男女限らず登用されない，ごく当たり前の考え方を全ての人が当たり前になればいいと思う。
50 歳代	女性	無理に女性の議員，役員の数を増やすのではなく，有能な方（男女共同参画についての意識の高い方）がリーダーとして活躍できるよう，選ぶ側が意識を変えていく方が好ましいと考えます。幼少期，家庭教育の中で男女の差なく生活することを（多様性について）身に付けていくことで少しずつ変わっていくのではないでしょうか。女性自身，経済力をもち意識を変えることも必要と思います。女性，男性ともに介護離職をしなくてすむシステム，通院支援のシステムが欲しいです。仕事を休むのはまわりも本人も負担が大きいです。（市民病院が午後もあったら・・・）地域のお年寄りをまとめて市民病院に連れていっていただけるとバスとか（足がない（車）ので，くるくる号は旧町内なので）あれば嬉しいです。
50 歳代	女性	男女平等と言いながら，女性を管理職やリーダーにするという考え方がすでに不平等と思う。能力のある方を管理職やリーダーにすべき。能力があるのに女性という括りで採用しないのが不平等では。
50 歳代	女性	男女が共同して社会活動に参加したりすることができるように，子供達，そして地域や社会への教育や意識を伝える機会があるとよい。男らしさ女らしさも大切にして，円満な社会がつくられていくことも大切にしていきたいと思う。

年齢	性別	内容
50 歳代	女性	大崎市の条例で男女格差をなくす。啓発や支援ではなく罰則つきの義務化を。例）管理職の女性割合が低い企業の入札を厳しくする。指定業者要件に女性登用を入れる。審議員等，各地区からの推薦を必ず男女ペアにする。しない自治組織には交付金で減額。北欧など女性の社会進出が進み女性国家元首が活躍している国は，全てクオーター制など女性登用を義務化している。支援や啓発では，行政・企業・自治組織のほとんど全てで高齢男性が決定権を握っている大崎市では，男女共同参画社会の実現は不可能である。即効性のあるペナルティがなければ，変化は望めない。
50 歳代	女性	子供達が少なく，高齢者が増え，家庭だけで大変となる。学校や地域センター等を活用して 75 歳以上の作業所，学校のように使えたら，自分で通えたり，家ぞくの送迎及び地域バス等々お金をかけずとも交流の場，色々作り，売る，その場で子供達が学校終わりに行けたりと今の学童と老童としてなど，女性も安心して働ける方向になるかと。男性も協力しつつ両方の前進。障害の有る方の作業所もその中で増やし，土地の活用をし，人の集まる地域に考えてほしい。とにかく，家庭，地域，県，それをきちんとするべき。それから色々と活性化して行くことかと。各々がバラバラだと，問題が多くなる。
50 歳代	女性	パイロット，医師，調理人，運転手さん etc 男性には勝てないと思っています。理想と現実は難しいと思います。ただ，今の若者の意識が変われば少しは理想に近づいていくのかなとも思います。仕事ができる男性に惹かれる＝男性は女性より仕事ができるという事だと思うので，なかなか難しい問題だと思います。
50 歳代	女性	男女が共同して社会活動に参加したりすることができるように，子供達，そして地域や社会への教育や意識を伝える機会があるとよい。男らしさ女らしさも大切にして，円満な社会がつくられていくことも大切にしていきたいと思う。
50 歳代	女性	夫は会社勤めをしながら，宅地，農地の整備等，地域の草刈り作業など，重労働，汚れ仕事，危険な作業など，積極的に活躍しています。どの家庭でもお互いに役割分担しているのが現実ではないでしょうか。今の 10 代～20 代の男女に関しては，学校などの教育現場で男女平等はあたりまえの事となっていくのでしょう。今は，過渡期にある中で，能力無しに女性を優遇する内容に違和感を覚えます。昔から能力のある者は，男女問わず活躍してきたと思います。勘違いする事で男女の立場が逆転していくだけとならないように男女の相互理解を深めることに市は注力して欲しいと思います。女性恐怖症の男性が増えています。
50 歳代	男性	・主任，班長，係長・・・リーダーになりたいと思う女性少ない？意識改革必要。・男性の育児・・・研修，情報提供ほしい。
50 歳代	男性	学校において特に男性・女性の区別は，健康診断があるので必要と思う。男性とか女性とか，優秀な人材であれば区別は関係がないと思う。無能なトップはてのつけようがないため。
50 歳代	男性	知らず知らずのうちに男女差別的な発言をしていることに気づかないことがあります。「女医」さん（「男医」とは言いません）「婦人警官」「女の大工」とか…。男女平等と言っても社会通念はそうはなっていないと思います。一方，なんでもかんでも「性差別」ととらえられるのもどうかと思います。男性らしさや女性らしさはどんな時代でもありうることだと思います。学校では，保健室の先生はやはり女性である必要があるのでしょうし，力仕事はやっぱり男性の方がマッチしていると思います。

年齢	性別	内容
50 歳代	男性	・取り組みが遅れている。・絵で終わることのないようにしていただきたい。
50 歳代	男性	これまでの古い意識を変えていくのは，非常に時間がかかることであると思うので，それを促進させるためには条例等の法整備で，半ば強引にでも進めて行くべきではないか？それでもやっとフィフティフィフティになるだけのことではあると思う。
60 歳代	女性	年齢が高いほど昔からの慣例で男性優位の考え方が根強いと思うし社会全体がまだまだ男女平等の方向をむいているとは言い難いと思う。男女平等とは基本的に思いやりの心を持つことで，家庭においてははっきりした分担を持たなくても空いた時間に男性も家事，育児に参加する意識を持つことだと思う。社会においては，生活することが基本なので，企業の誘致など安定して働ける場所の確保が必要だと思うし，企業も就業時間等の柔軟な設定が必要だと思う。現代は生理のことだったり，性被害だったり，昔はタブーとされていた事も言葉にすることが出来，女性もずい分声を上げ易くなったと思うので，これまでのこうあるべきという意識を捨て，男女互いに理解し合うことが基本で，その中から能力に応じてこなす仕事の役柄を決めていくべきと思います。
60 歳代	女性	ドメスティック・バイオレンス，DV，昔は今のように，テレビなどで大きく報道されたりしている死亡とか大きな問題はなかった。現代は，パソコン・スマホ・テレビ，小さなことでも何でも大きな問題となり何回となく毎日のように同じことが報道される。こういうことを自分がされたらいやだなぁーと思うことをしないようにすると問題となることはおきにくいのでは？ちょっと考えて，ひといきつく。
60 歳代	女性	このアンケートがきた事で思う事が 2 つありました。①は，大崎市において男女共同参画の基本計画が 3 次まであったことを知りませんでした。つまり市民のどれほどまでに，この男女共同参画ということが浸透しているかわかりません。大崎市でよりこの事業を発展させていく為には，もっと啓蒙啓発をしていく必要があり，その事業の結果を発表してほしいと思います。「こうしているが，結果が出ない」とか「市民の協力」が得られないとか，男性の育休介護休は，今，人口何人中何人がとっているとか具体的な発表が必要だと思います。大崎市は身内の人達ばかりが動いていて裾野まで広がらないのが常で，あまりに周知をしなさすぎると思っています。②は，学校及び子供教育の中で，もっと男性の家事参加を教えるべきかと思います。現代の若いお父さんは家庭に参加している方も多いと思いますが，親の姿を通じて育児，介護を子供に理解させることも大事ではないかと思い，それが将来の職場や社会全体での男女の機会均等につながるのではないでしょうか。もっと女性がタメ息をつかないで生きていける社会になってほしいと切に願っております。
60 歳代	女性	男女共同参画社会が言われて久しいが，結婚，出産，介護と生き方を変えなければならないのはやはり今でも女性であると思う。女性にも生き方に対するしっかりとした考えが必要であると思うが，その考えを支える，女性に理解ある社会の仕組みの充実が後押ししてくれると思う。
60 歳代	女性	自分自身のことですが，地域や社会に出たときに，男性の方についつい前に出てしまいがちになります。周りの女性の方や，今までの慣習などがあり，気がつくとそのようにしてしまっています。そのせいか，自分から何かを始めようとか，考えようとすることが少ないように思います。他の女性の方にもよく見られるようです。まず，女性自身が進んで社会に出ていこうとすることが，大事なことだと思っています。

年齢	性別	内容
60 歳代	女性	「男女共同参画社会の実現を目指す」のは大変よい理想形だと思うが男女特有の「適材適所」があり項目に関しては全て（家事・育児・介護が多くにあたるが…）平等にとは考えられない。（ex. 男性の美容師さんにシャンプしてもらう時は，指の節々あたり痛い etc）体の作り，接し方，細やかな事，配慮（男，大ざっぱ，女，繊細）男・女各々の特性からして携わる範囲が限られ全て男女交替に至るのは難しい思われる。育児休かとった男性がただ自宅にいるだけ…という形もなくもない。～と話しては話も進まないので女性が多く携わってる家事・育児・介護のどの場面で男性の協力が得られるか項目列挙し指導アドバイスができ参画してもらうと世の女性陣は嬉しいと思われる。介護施設のおばあさん（認知症であっても）お風呂に入る時（世話人）男さん男さんお願いだから私さ触らないでくださいと話したそうです。本当は女性だが男性っぽく見える方（実話）。よって適材適所，不平等で不満とは一概に言えないような…
60 歳代	女性	男性でも女性でもそれぞれに適性を重視した無理のない社会になれば良いと思います。
60 歳代	男性	男女共同参画という言葉が社会からなくなるような男女共同参画が当然の社会になれば理想？
60 歳代	男性	皆さんの意識・関心がうすい。より多く情報を伝達すればいいが，よい方法がない。女性をより多く登用し，広く広報するのが有効的と考えます。
60 歳代	男性	性別で区別することなく，それぞれの特技が生かせる環境づくりをするとよいと思う。
60 歳代	男性	現実と理想のギャップが大きい課題の 1 つです。女性の立場を理解が不十分（子育て，家事等）な状況で，管理職の女性枠を確保して形ばかりの施策になっている。数合わせだけでなく，能力のある人物の登用がされていない。特に行政ではその傾向がある。試験制度があるわけでもなく基準も明確ではない。市の人事も不透明で不信感の大きな人事である。10 年いや 20 年ぐらい課題解決に時間を要すると思う。女性の立場理解という基本が育まれてからの話ではないのかと考える。この調査が有意義であることを願います。
60 歳代	男性	社会や地域の意識改革や構造改革が進まなければ変化はないと思われる。
70 歳以上	女性	女性は，出産，子育てと，仕事から離れざるを得ないことが多い。幼稚園，保育園に子供を預けやすくする，子どものめんどうを見てくれる公的な人をふやす，子供や親達が集まる公園を造設する，気軽に自由に地域の人達が集まり話し会える場を作る，古川市中央に病院や図書館があるが古川から遠い所からそこの場所に通うための交通機関をもっともっと便利にする。そして旧 6 町にも病院や図書館，公園等を作る予算をつける。以上思いつくままに要望を書きました。一市六町の大きい大きい市なので，なかなか全町すみずみまで目や手が行き届かないと思いますが，要望を聞く場を設け整備してほしいと思います。
70 歳以上	女性	合併前より男女共同参画は出来ていたはずでは？給料面で同じ課長職なのに給料に格差があり，がっかりした事を覚えています。男女共同参画が絵に描いたもちにならないよう本当の実用性を見せて頂きたい。
70 歳以上	女性	男性女性，各々の特性を地域社会が充分に理解した上での男女平等社会の創造。

年齢	性別	内容
70 歳以上	女性	・男女の給与の格差をなくす。・働きながらも，男女共に子育て，介護の為の時間を保障する。・働く時間の短縮（給与を減らさず）で，社会生活への参加，自分の時間を持つなど，疲れすぎない生活リズムの構築をする。（社会体制にする。）
70 歳以上	女性	私達の世代は，夫が外で働き，妻は家庭を守ることがあたり前の時代でした。それでも私は子供が出来ても，親の理解により，仕事を続けることができました。今の時代，男女共同参画社会には賛成ではありますが，やはり，男女の身体の作りにかなり違いがあり，それぞれの身体的な都合を理解することが困難に思います。この差をどう理解するかによって全ての物事が決まってくると思っています。
70 歳以上	女性	男女共同参画社会・男女平等を可能にすることはまだまだ困難ではないかと感じます。将来性を考えれば，高校もしくは大学教育の中で女性としての生き方，情報，自立の考えを指南していく必要があると思う。自分が 70 代になって人生を振り返った時，進路の岐路に立った時の決断が大切と時代の違いはあるものの考える時があります。
70 歳以上	女性	職場や地域社会において，男女の地位や女性の活躍は年々少しずつ改善されてきていると思いますが，課題解決のラインまで到達するのはまだまだと考えています。男女の特性を生かしながら思いやりやあたたかい社会（家庭，地域，職場…）であってほしいと願います。
70 歳以上	女性	明治時代からの男尊女卑の思想が脈々と続き，それがなかなか抜けきっていない。この意識を改革しようにも一筋縄ではいかないと思う。学校教育はじめ，地道な，そして画期的な取り組みで意識改革されることを期待したい。
70 歳以上	女性	老若男女を問わず，明るくイキイキと暮らせる大崎市であって欲しいです。
70 歳以上	女性	男女共同参画社会の実現を目指す事は大事です。その上で家族が共に幸せに暮らせる社会が実現できれば子供達や若者の生活を応援する事ができると思います。
70 歳以上	女性	男・女間がまだまだ残っている大崎市！これを境にして一人一人の気持ちを少しずつ，考えるように，どれか一つでも，良い方向に進めばいいと思っています。
70 歳以上	男性	女性が女性としての意見をもっと自由に発言できる社会にすべき。男女が互いの性を思いやる心を持つ必要が有ります。
70 歳以上	男性	男女均等の世なので，もっと女性が仕事等色々な面で活躍できる世の中であってほしいです。
70 歳以上	男性	衆議院選挙で重複立候補制度は現職が返り咲く制度だと自分は思います。選挙区で落選しながら復活当選すると云う（裏口入学）のでは，わざわざ投票所に行く気になれないのです。選挙制度の見直しが必要と思います。国会議員の男女の議員数を 50%50%にする為には，現在の議員定数（比例区は廃止）半数を選挙区に割り当て，男性候補者 1 名女性候補者 1 名の 2 人区にしたらと思います。参議院選挙も同じような区割で考えれば実行可能と思います。
70 歳以上	男性	限界集落が進む中，一人暮らし，空家の状況，男女共同参画社会の中で目を向ければ上記のとおり，そういった環境を整備しながら社会の中で人が安全，安心して暮らせる社会，地域を優先されたい。

年齢	性別	内容
70 歳以上	男性	生活のためには男女とも仕事をしなければならないためどのようにすればよいかわからない。生活さえうまくいけばどんなことでもできるのではないか。
70 歳以上	男性	わからないことだらけです。
70 歳以上	男性	この度の市民意識調査に参加出来ましたこと誠に有り難うございました。「一人ひとりが一人の人間として大切にされる男女共同参画社会に実現」を目指している施策のあることを知り，大変感動しております。と申しますのは，いつも我々仲間での話では，「今の若い者」という言葉です。何故なのか？その主たる原因は，男女の格差にあるのではないか，男女それぞれの考えがなかなか一致することが出来ないため，各々の行動に走ってしまう。共に互いを尊重し合い，日常の事柄もなるべく共に行うことによって男女格差は減少すると思います。男性は女性の中に，女性は男性の中に入って行けるような大崎市になっていただきたい。
70 歳以上	男性	かつての時期より女性も活躍出来る場所が多いと思うけど，年代で「男女共同」と言う意味を理解出来ない人がいると思う！同居の息子夫婦は今の男女共同参画に則っている生活をしている！
70 歳以上	無回答・無効回答	若い頃は，子育て中心にしたいと思っても，夫は仕事優先で，楽しい事は，子供を連れてスーパーや，郊外に出かけることでした。姑も理解しにくい人で，若くて未亡人になり，五人の子供を一人で育てた人なので頭が上がりません。ゆえに，夫の理解と云うものがいかに大事か身に染みました。反面教師で，子供達はすばらしい伴侶と出会い，幸せな生活を送れて，私はとても嬉しいです。私は，友人・知人に，仲よく平和に過ごせるよう心から願って止みません。

【家庭環境】

年齢	性別	内容
40 歳代	女性	夫の DV に悩む毎日です。やっぱり夫のしゃべりには疲れます。おたがいに理解できればいいと思います。
50 歳代	女性	子育て世代（男女ともに）の労働時間短縮を進めることで，父母の心の余裕ができ，子どもに対して優しく丁寧に関わることができるのではと思います。（北欧をモデルとして）大崎市とか，社会全体で取り組み，子どもを大切に育てていきたいと思います。
60 歳代	女性	暴力をふるわれても誰にも言えず生活しています。娘と弟の前で夫が妻に暴力してる所見てしまった。大声でどなり自分だけいいたいことを言って宮城の田舎の男は皆（特に年より）は大声でどなり，人の前では外ヅラよくして，中では娘や妻に金使いすぎとか大声でどなる。男はキライです。結婚する気もないし，男が怖くなります。女好きの男もキモチ悪いです。（古川多い）警察官の人とかパトロールして下さい。バイク爆音で走る暴走族が怖いです。土・日になると必ず爆音で走ってくるのでとても怖いです。
60 歳代	女性	不妊で悩むカップルが多い。治療費は国から出るが全額ではない。各市町村からの支援も考えていただきたい。治療日の有休も取りやすく推進していくべきだと思う。特に女性の体への負担はかなり大きいようであるので。

年齢	性別	内容
60 歳代	女性	夫と死別し，三人の子供を育て上げる事は大変でした。住居がさがしやすかったり，仕事先が見つけやすいと育てるのには楽だったかと思います。子育て優先よりも仕事で生活費をまず確保する事が大切であった。
60 歳代	男性	男女というより子供がいる人は親の自覚を持つ事である。日本の法律は子供に対する親にきびしい法律がない。

【職場環境】

年齢	性別	内容
10～20 歳代	女性	男女にちがいがあるからこそ「できる限り平等に」という考えはとても大切だと思います。職場やプライベートでも，女性を大切にしようとしてくれる男性が多いですし，むしろていねいすぎるくらいです。しかし，私が疑問に思う点は労働についてです。私は教職ですが，真面目にやろうとすれば，どうしても時間が足りません。力がないのは重々承知の上ですが，力がないからこそ，出来る限り時間をかけて仕事をするんです。それに加え，いらない仕事を削りたいのに，管理職の「今までやってきてることなので」，「教育委員会からの指示で」などの上からの圧力で，私たちは“もっとやるべきことがあるだろう”という気持ちをもちながら，目的もよくわからない業務を課せられている気がします。一度，貴重な時間をさいてでもやるべきことなのか精査する必要があると思います。そうしないと，時間も心も余裕がありません。余裕がなければ，どこかに歪みが生じます。家庭をもつ余裕，もったとしても豊かな生活を築く余裕です。労働環境を改善しなければ，厳しさが平等になっていき，生活環境が破綻してしまうと思います。
10～20 歳代	女性	働く周り人を見ている中で，子供が小さければ，病院などでほぼ女性が休んでいっていると思う。そうなると，正職員は難しいのかなと感じた。パートの人が多いと感じる。正職員でも，子育てしやすい環境をもっと様々な会社で高めるべきだと思う。将来，子供ほしいが，ずっと正社員でいられるか心配です。
10～20 歳代	男性	まず市職員の労働時間短縮，給与・諸手当の改善をして，市職員のワークライフバランスを整え，その経験を今後の男女共同参画社会に積極的に取り入れてほしい。
30 歳代	男性	育児・介護休暇の取得を促進するような，事業者への助成を進めてほしい（従業員が育児休暇を取得した場合に，1 人 1 か月につき○○万円の助成，など）
40 歳代	女性	平成 20 年から施行とありますが，大崎市として見た時に何か変化はあったんでしょうか？他市町村の市民の方が介護や育児，医療への優遇があるとかんじます。男女だけでの問題ではなく，もっと充実した内容(住みやすさ，子育てしやすい環境，空き店舗を減らす働き口が増え，人口の増加)等あると思います。物価が高い中で，働かないと生活していけないのは皆さん同じだと思いますが，賃金格差がなくなるようにパート等の女性の優遇をよくしてほしいです。

年齢	性別	内容
40 歳代	女性	もっと，個人レベルでも企業の中でも認識を深めていくことが大切な問題だと思います。 パンフレットを作成し，大崎市に所属する各家庭，又は企業などの団体に配布する，又，市の取り組みなどを今より更に PR するなど，意識を高めるところから始めていくことが必要かと考えます。 就業という面に関しては，若い世代ばかりではなく，社会的慣習により働くことに理解の得られなかった世代の人達の再就職支援も併せて行うことにより，今まで子育てや介護などで就業を諦めた人達が納得できれば，若い世代の人達も休暇制度など利用しやすくなるかとも思います。
40 歳代	男性	・企業では女性の管理職の割合を増やすことばかりに躍起になっているが，年功序列でただ上に上がればいいというものでもない。・なかには，管理職として立ちたくない人もいれば，その逆もある。・男性でも全員が皆を引っぱって，指示して，リーダとなってというのを目指しているわけでもない。・表舞台には出ずに，いや出ない方が力を発揮する性格の人だっている。・力仕事だから，交渉事だから，怒られ役だから，etc…男がやって当然だろ，という意識を管理職クラスの立場，経営者クラスの立場の方々が払拭していかなければ，真の共同参画は実現しないと思う。
50 歳代	女性	男性も介護休業を取得しやすい環境を作る事が大切である。その時，休業した分，手当を払うなどの安心感があるとやりやすさに結び付くのではないかと思う。親にも優しくなれる。
60 歳代	女性	問 17 の様に問題点が出ているので職場の努力によってより良く進むのではと思う。 8月7日(日) ， 8月 28 日(日)朝日新聞に「女性管理職の孤独」が掲載されていました。女性が能力を発揮しやりがいを持って働ける様な環境になってきているとは思うが，さらに管理職となると大変だと思う。男女共に忙しくてゆったりした気持ちで子育てできる余裕があるのか心配になる。
60 歳代	男性	男性の育児休暇中の生活費の安定が必要
70 歳以上	女性	女性が働きやすい環境を整えてほしいです。そのためには，男性の働き方を見直し，家庭での役割を男性も女性もお互い担えるようになれば女性も働きやすくなると思います。どうしても家庭での仕事は現実女性に過重になっていると思います。そこが改善されなければ，女性の昇進を促すことは無理だと考えます。

【地域活動】

年齢	性別	内容
40 歳代	女性	地域活動やＰＴＡ。一人暮らし，一人親，高齢の一人暮らし世帯にとって，活動の必要性は理解できるが，負担でしかない。早朝のゴミ当番や統一清掃，班長。夜勤や早朝の出勤など，交代制で働いている人も居る。一人親は子供が小さい時，子供を置いてゴミ当番する事が出来ない状況もある。世帯主名を連ねて名簿を作り，住宅地図を配布し，勝手に当番を決める。町内会や，学校の地区会などの世帯主や，保護者氏名を連ねた名簿１つで，女性の一人暮らしや，女性の世帯が分かってしまう。防犯上とても恐ろしい事なのに，住宅地図まで添付する町内会。町内会やＰＴＡは任意の団体のはずなのに，入会するのかしないのかを選択する事もない。一人暮らしで，仕事もあり，ゴミ当番や清掃に出席する事が難しくても，出来ないと言えない状況。町内会もＰＴＡも，出来る人がお手伝い出来ますよって言うような感覚で参加出来る様な形に出来たらと思います。男女共同参画の前に，こういった状況も課題ではないかと思います。

年齢	性別	内容
40 歳代	男性	出産，育児に関する休暇を取る際の収入面の担保は必要と感じる。所得が男性が収入が高ければ男性が働く方が効率的と言う考えになって当然。 地域活動については，どこまで市民に求めるのか，PTA や地域の草刈りは市民がやるべきなのか疑問に感じている。 時代が変化し，家族構成も変わっているのに，旧態依然としているのはおかしな話だ。 本気でより地域の為になる地域の活動がなんなのか，市が率先して進めて頂きたい。
50 歳代	女性	松山に住んでおりますが，他の地区とくらべ自治会（町内会）の活動が多いように感じています。交流も，大切かと思いますが，負担も多く，共働きしている方が多くなってきて大変です。近年は，コロナで自粛なので，活動は少ないです。
70 歳以上	男性	女性というと民生委員等の役を得て得意になって家庭のプライバシーを立場を利用してさぐろうとする考え等があり，人の家のこと等何も考えない。だから女性はきらわれる。
70 歳以上	男性	各関係機関団体に予算を計上していただきたい。ボランティアだけでは良い街づくりは出来ない。

【市の施策】

年齢	性別	内容
10～20 歳代	女性	実際にこのようなアンケートを行って，本当に改善されると思っているのでしょうか。しっかり大崎市のために考えてくれるのでしようか。私は学生兼アルバイトをしています。男女が共同で生きていくには様々な場面で壁につきあたると思います。それを学生として，アルバイトとして感じることがあります。もう少し市民のためにアンケートを行ったのであればしっかり改善されれば良いなと思います。何に関しても大崎市は改善されてる気がしません。大人にも子どもにもしっかり改善されたとわかるように策定してほしいと思います。担当者の皆様，大変だと思いますが，改善された大崎市になるよう責務をこなしてください。期待してます。
30 歳代	女性	知らない人は全く知らない取組みが多い。税金のムダづかい。選ばれなくていい人が選ばれている（人事）。いつも同じ人が役職について変わりばえしない。仲よしこよしの人事で成長が見えない。
30 歳代	女性	女性の市長になれば，今よりもっと問題点が出てきて，改善してくれると思います。子育て経験者，介護経験者など。実際に経験した人でないと，口だけ，制度だけで，難しい点が多いと思うので。
30 歳代	女性	どんな制度にしても，前例がない，今まではこうしてきたからという固定概念を取り除き，柔軟な考え方，前例を作っていく，制度の改善，個々のライフスタイルが多様化していることも考えていかなければいけない時代になってきていると思う。色んな政策，制度をやるのは良いが，市民に実際に効果があるか？といったら実感が無い方が今は強く思う。他自治体の働き方なども参考にしつつ，たくさんの事例を作っていく事が大切ではないだろうか？教育の場から，根本的な古い考え方を柔軟な考え方に変える必要が課題であり，未来への架け橋になっていくことを願っています。

年齢	性別	内容
30 歳代	男性	私は 1 才の子をもつ親です。現実的に共働きでないと最低限の生活が出来ませんので妻にとても負担をかけてしまっていると感じています。また，様々な理由から，自分の両親に頼れないため，生活の全てを夫婦 2 人で担っています。（出産，子育てに関する費用，その他の支援なども両親から一切援助はありません）現在，市には両親からの支援が全く無く（子育てのサポートやお金）子育てしてる方はどのくらいいるのでしょうか？又，市ではそのような層に対して，どうお考えでしょうか？お金の支援だと一時的なものになってしまいますので，その層や，他に課題を抱えている本人たちが，上手に連携できるようなサポートして頂き，住みやすいまちづくりを目指して頂きたいと思っております。仕事と育児の両立の日々で，ストレスから生まれる夫婦のひずみをやらわげていくことが，男女共同参画社会実現のためのひとつの視点になることを願っております。
40 歳代	男性	一地方市町村がなにしたところで何もかわらないからとりくむだけムダだと思う。（このアンケートふくめて）
40 歳代	男性	市政自体がかわらないと実現はむずかしいと思います。大崎市はレベルが低すぎる。
40 歳代	男性	理想と現実の乖離が大きくならないよう常にフォローアップしながら，適切な着地点を見定め，より多くの方々が納得できて生活しやすい社会を共に構築していきましょう。
40 歳代	男性	仕事が終わったあとや休日でも，対応できる窓口が必要。共働きだと時間に制限がある。
40 歳代	男性	全国一律の設問なのかは知らないが，大崎市らしい感じがして興味深かった。(要は大崎市の公務員や共産党臭が臭ってきて浅はかな感じがした)大崎市の公務員や共産党の全てを否定するつもりは無いけど，君らの害悪な部分が滲み出る設問ばかりで回答するのが苦痛だった。時間を記入する質問で 0.25h 単位で入力させていた癖に実際は入力出来ないあたりは大崎市公務員のデジタル系の弱さを痛感した。ただ，この試み自体は悪くないと思うので，大崎市公務員や共産党員なりに背伸びせずに頑張って欲しい。取り敢えず，大崎市の企業と連携してみては？
60 歳代	女性	男・女に関わらず個性を大事にすることの重要性。男性でも家事が得意な人は得意なことを積極的に取り組める環境（職場）を設立する。家庭のある人はそれで機能的に生活も安定すると思う。大崎市は何に対しても消極的！！何でも遅い！！何でも中途半端！！
60 歳代	女性	アンケートの答えを反映させて頂きたいと思います。（大崎市民が，よりよく暮らせるように）
60 歳代	女性	アンケート結果が何かに反映されるのか？共同…の前にそれぞれのやるべき場（持ち場）とかを考えるべきだと思う。
60 歳代	女性	アンケートのみにならず，しっかり行動して下さい！
60 歳代	女性	67 才になろうとしている今，身体的にいろいろと病院通院が増えてきております。1 日 1 日を生活し，生きることにがんばっている今日です。そろそろ年金生活かとも思いますが，私を必要としてくれている場所があるので，仕事をもう少しがんばりたいと思います。必要としてくれている場所，大切な事と思います。これからを生きる若者達の方々にとって生きやすい社会になる様，社会の取り組み，課題解決等大変と思いますが，その人の身になって解決できればと思います。子供や，孫達のために。
60 歳代	女性	若い人が安心して生活し，子育てもできる環境をお願いします。それはえてして地域の力になります。財産にもなります。よろしくお願いします。

年齢	性別	内容
70 歳以上	男性	いくら啓発や支援したりしても言葉だけになるし，時間も長くかかるので，条例や規則で数字を書き込み見直しをする。そして実行できるようにするのが近道と思います。

【広報・啓発】

年齢	性別	内容
10～20 歳代	女性	問 26 で知らない言葉がたくさんあったため公の場で目にする機会があればポスターなどで宣伝？をいっぱいするのもいいのかなと思いました。（私の知識不足なだけかもしれませんが……）
30 歳代	女性	・高齢者世代への意識改革へのアプローチ　・子育て世代への家事，介護等の家庭教育，生活のポイント　・親世代からの DV 相談窓口（嫁のくせに…，嫁なんだから…等）
30 歳代	男性	男女共同参画社会の名前を聞く事が少なすぎる
30 歳代	男性	広報などで，市内企業の女性活動や男性の育児参加などに取組んでいる事例を PR していくのはいかがでしょうか。具体的な事例を紹介することで，次世代の就労者の確保にもつながるのではないかなと思います。
40 歳代	女性	高齢者が多いため，良くも悪くも昔ながらの考え方が多い。良い部分は残しつつ，悪いというよりいまの時代にはそぐわないものをどの年代においてもアップデートしていけるような情報提供や環境整備をしていただけると良いと思う。
50 歳代	女性	夫婦一緒に参加できる活動の機会を発信する。
60 歳代	男性	宮城県内の市町村の中での男女共同参画に関する審議会の開催，答申，条例の整備など進んでいる方だと思う。しかし，各職場や家庭などで意識改革が進んでいない様に思う。男女の役割分担についての社会通念や，慣行の見直しをはかることを啓発する活動，及び告知がもっと必要だと思う。また，今後の 4/1～の改正育児・介護休業法の改正内容を市としても積極的に発信した方がよいと思う。
60 歳代	男性	・市は取り組みを色々とされて励んでいると感じる。市民の意識が深まることが望ましい。　・相談室をはやくから設けているのはすばらしい。多くの人に知ってほしい。　・アンケートが実施されたのは良い。
60 歳代	男性	大崎市からの情報にふれる事が少ない。会社からの情報がどうしても優先になっている。会社を定年等で離れた時に必ず見る様な市の情報が何かで調べて見る様にしたい。
60 歳代	無回答・無効回答	・男女関係なく個々がそれぞれの（障害の有無関係なく）権利，選択の自由（仕事，生き方，考え方）がある事が基本。特に田舎，昔ながらの意識を持つ高齢者（若者にもいますが…）へも根気よく働きかけ，日本古来の男尊女卑にならないような社会を目ざして進めて頂きたいと思います。　・政治家はほとんど男性。女性の方も 1/3 以上は必要かと…（日本は大変遅れています。特に地方，特に定住が長い方は意識がない方もいますが…）
70 歳以上	女性	地域に呼びかけ男女共同参画社会実現の為，講演会を開催して自由に参加出来る様に大崎の広報にのせて地域の人達に理解していただければ幸いです。

【教育・人材育成】

年齢	性別	内容
40 歳代	女性	小・中・高で，性差について学ぶ機会を作ると良いと思います。大人が思っているより子供達はすんなり受けとめると思います。小さい頃からオープンにしていけば互いに思いやりが芽生えます。男の子達も，昔より生理などについて抵抗なくあっけらかんとしている（良い意味で）ようですし，恥ずかしさを感じているのは大人のほうではないでしょうか。湘南学園中高の取り組みなど参考になると思います。
50 歳代	女性	男女共同参画社会の実現を目指すこと以外にも，なかなか途中から変えていくことは難しいと思う。子どもが小さい頃からの教育の中で学んでいくことがのぞましいと思う。もう大人になった，特に男性は，今から考えを変えていくということは難しいと思うから。
50 歳代	女性	学校教育の時から，性別に関係なく社会において平等で生きる事を教えて行った方がよいと考える。
50 歳代	女性	夫は外で働き，妻は家庭で守るべきという考え方が小学校から教育されてきた世代はなかなか，考えられない。実際，社会の中でもその考えが根強く残っているので，根本的なところからはじめていかないと前に進めないと思う。やはり教育は大事！現代は男性も女性も生きていく為に何でもできないとダメと教育していくべき。
70 歳以上	女性	男女共同参画社会に取り組んで，まだ 10 数年と日が浅く昔ながらの風習があり，社会全体が理想とするまでは長年の年数が必要だと思います。一歩，一歩，着実に変わると思うので，小学年の時期から男女共同参画社会に関する教育の場を設けて行くことが，世の中を変えられるのではないかと思っています。
70 歳以上	女性	男女共同参画社会の実現は時間がかかると思います。子供を育てる世代の人々がより意識して自分達の子供を教育していく事が将来につながるのではと思います。
70 歳以上	女性	小学校高学年の頃から少しずつ取組むようにしたらいいのではないかと思う。意識向上を図るよう男女の特長を最優先しつつ。

【世代別の対策】

年齢	性別	内容
10～20 歳代	女性	男女共同参画社会実現，性差別を無くしていく活動を見ていると，若い世代へ取り組みを求めてくるように感じることがあるが，中年代～高齢者の方へこそ，理解を求めるべきだと感じる。今，現代の若者には十分に男女様々な立場，差別について理解がある。ただ若者が生きづらいのは昔を生きてきた固定概念にとらわれている”今”を作ってきた世代の方たちからの”女性はこうあるべきだ””女なのに””女は”の言葉があるからだと思う。若者に教えるよりも十分に社会を生きてきた大人に年寄りにこの問題，課題を伝えるべきだと思う。
40 歳代	女性	年配の人は男女差別が強いので，そこに同居している嫁は大変だと思う。昔と今の考えは変わってきている事を，ご年配の人に伝えて欲しい。
50 歳代	女性	年配の方々の意識改革がまずは必要ではないかと思います。議員の方の意識も変えていかなくてはだめでないでしょうか。
50 歳代	男性	男女共同参画社会の実現に向けて，様々な施策を推進されていると思います。若い世代と年配の方々のとらえ方は異なっていることから意識を変えるような取組で徐々に浸透させていっていただきたい。

年齢	性別	内容
60 歳代	女性	地域には高齢者の数が圧倒的に多く，なかなか古くからの悪しき慣習（女性蔑視など）を変えていくのは難しく思います。現状の社会情勢を高齢者が良く理解し，変化に対応し，若い人の意見も取り入れやすい環境を作っていく事が重要かと思います。
60 歳代	女性	若い人は目指せると思いますが…55 才代以上の人には目指す事が難しいか？と思う！昔の考えの人に育てられた 55 才？以上の人には，昔の人の考え方が身についているので，男は～！女は～！と考えがどうしてもそうなってしまうのだと思う！今子育て世代の人達を中心にして目指して行かないと…！前に進まない！！60 才代以上の人の中にも目指そうと思っている人は多いと思いますが，身に付いているからなぁ～って思います。男子も 10 人 10 色，女子も 10 人 10 色，だから男女も 10 人 10 色，男女共同参画社会なんだと思います。
70 歳以上	男性	基礎疾患，持病のある方等は社会の積極的参画はできにくくなる。高齢に伴いそういう家庭が増えてくると思う。フレイルに気を使って前向きに生活した。

【パートナーシップ制度】

年齢	性別	内容
10～20 歳代	女性	パートナーシップ制度（同性カップルが様々なサービス，社会的配慮を受けやすくする制度）の導入をご検討ください。東北地方では青森県と秋田県でパートナーシップ制度が採用されていますが，宮城県ではまだどこの市も導入していません。
10～20 歳代	女性	盛岡市がパートナーシップ制度を導入するようです。大崎市も LGBT 等の人たちが暮らしやすいようなまちづくりが行われれば良いと思います。

【アンケートに関する意見】

年齢	性別	内容
10～20 歳代	男性	わからない！
10～20 歳代	男性	男性に対する暴力の質問をつくってほしい
60 歳代	女性	正直に言ってピンときません。
60 歳代	女性	今回の意識調査は大変良い事と思います。調査のみで終わらず今後少しでも良い方向に結果と今後の施策の報告もお願いします。我々市民として，このようなアンケート調査や意識調査をして頂くと，政治にも参加している気持ちになります。市民の声を聞いて頂ける機会をお願いしたいですね。（一部の市民の声が反映されていない感じがします。声なき声に耳をかたむけて下さい）
60 歳代	女性	問２０について，もう少しわかりやすい時間の記入方法にした方が良いと思う。
60 歳代	男性	年代別による調査，アンケート方法になっていない為，回答にまよう問になっているような気がします。
60 歳代	男性	とりあえず記入はしましたが意味はあるのですか？アンケート取るのが目的の様な気がしてなりません。担当している貴方もそう思いませんか？？すごい労力（ムダ）ご苦労様です。

年齢	性別	内容
70 歳以上	女性	私…個人，現在後期高齢の身，いろいろ人生ありましたが深く考えた事はありませんでした。昔よりいろんな面で良くなっている…又悩みも違ってきている。男と女，職業からも民間はきびしいが公務員には甘い事がたくさん。つらい日々を過ごしている人…たくさん。参画社会の調査してどれだけの結果が出るか不安…又いつもアンケートの問に不自然さを感じています。アンケートなどに頼らずもっと現実を見てほしいですネ。この企画にあたっても時間・経費のムダを感じます。
70 歳以上	女性	質問の内容を，もっと簡単にして欲しい。
70 歳以上	女性	絵などがあれば，もう少し分かりやすくなると思います。

【男女共同参画以外】

年齢	性別	内容
10～20 歳代	女性	①道がガタガタなのできれいになおしてほしい　②歩道の雑草，虫の対応
30 歳代	女性	私はひとり親で子育てをしています。大崎市のひとり親支援は大変手厚く助かっております。しかし，どうしても収入面・体力面で男性に追いつくことができず，大変だなと思うことが多々あります。また，収入が減るのが怖くて仕事を休めず病院に行かなかったり，もし病気をして入院したらどうしようと思い，生命保険や医療保険の加入を検討しておりますが金銭的に難しく，加入できません。図々しいと思いますがもう少し，ひとり親の支援に力を入れていただけるとひとりでも仕事，子育てを安心して行えるのではないかと考えております。ひとり親の意見のひとつとしてお考えいただけますと幸いです。いつもありがとうございます。
30 歳代	女性	鹿島台地域に保育園を増やしてほしい。
60 歳代	男性	公報でしかわからないが大崎市はなにかやっているのか？業者に依頼するんでなく，自分でやったら？

Ⅲ　アンケート調査票

男女共同参画社会に関する大崎市民意識調査

ご協力のお願い

大崎市では，平成20年４月に「大崎市男女共同参画推進基本条例」を施行して以来，平成21年３月に「大崎市男女共同参画推進基本計画」，平成26年４月に「第２次大崎市男女共同参画推進基本計画」，平成31年３月に「第３次大崎市男女共同参画推進基本計画」を策定し，「一人ひとりが一人の人間として大切にされる男女共同参画社会」の実現を目指してさまざまな施策を進めています。

このたび「第４次大崎市男女共同参画推進基本計画」を策定するにあたって，市民の皆様が日ごろからお考えになっていることやご意見等を，今後の施策展開に反映させることを目的として，「男女共同参画社会に関する大崎市民意識調査」を実施することといたしました。

この調査は，市内にお住まいの18歳以上の方々の中から，無作為に抽出した3,000人の方を対象に実施するものです。いただいたご回答については，統計的に処理を行いますので，個人が特定される情報が明らかになることはございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが，本調査の趣旨をご理解いただき，ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和４年８月　　大崎市長　伊藤　康志

【回答方法】いずれかの方法でご回答ください。

方法1：同封の調査票に記入して返送

同封の調査票にご記入の上，返送用封筒に入れて，返送してください。

切手の貼付け，住所氏名の記入は不要です。

方法2：WEBアンケートにて回答

右のQRコードを読み取り，ご回答ください。

https://questant.jp/q/osaki01

【回答期限】令和４年９月９日（金）まで

（1）この調査への回答は，なるべく封筒の宛名のご本人様にお願いいたします。

（2）回答は，あてはまる番号を〇で囲んでください。

（3）回答で「その他」を選んだ場合は，（　　）内に具体的な内容をご記入ください。

（4）この調査は，大崎市が株式会社　協和コンサルタンツに委託しており，返送先は同社宛となっております。

●この調査に関する問合先

大崎市市民協働推進部　まちづくり推進課男女共同参画推進室（担当：角田，青沼）

電話　0229-23-2103　ファクス　0229-23-2427

Email　machi@city.osaki.miyagi.jp

問1 あなたの性別を教えてください。（○は1つ）
※現在の社会生活上の性別（自分が主にどちらの性として日常生活を送っているか）をお答えください。

① 女性　② 男性　③ その他

問2 あなたの年齢はおいくつですか。（○は1つ）

① 18～19歳　② 20～24歳　③ 25～29歳
④ 30～34歳　⑤ 35～39歳　⑥ 40～44歳
⑦ 45～49歳　⑧ 50～54歳　⑨ 55～59歳
⑩ 60～64歳　⑪ 65～69歳　⑫ 70歳以上

問3 あなたは結婚（事実婚を含む）をしていますか。（○は1つ）

① 結婚している（配偶者がいる）　② 結婚したが，離婚または死別した　③ 未婚

問4 あなたとあなたの配偶者の現在の働き方は，次のうちどれですか。配偶者がいない方は，ご自身の欄だけご記入ください。（○はそれぞれ1つ）　※配偶者には，事実婚のパートナーも含みます。

＜ご自身の働き方（○は1つ）＞	＜配偶者の働き方（○は1つ）＞
① 正規の職員・従業員（役員を含む）	① 正規の職員・従業員（役員を含む）
② 非正規の職員・従業員（期間従業員，契約社員，派遣社員を含む）	② 非正規の職員・従業員（期間従業員，契約社員，派遣社員を含む）
③ 自営業主・自由業（自分で，または共同で事業を営んでいる）	③ 自営業主・自由業（自分で，または共同で事業を営んでいる）
④ 家族従業者（家族が営んでいる事業を手伝っている）	④ 家族従業者（家族が営んでいる事業を手伝っている）
⑤ 家事専業（主婦・主夫）	⑤ 家事専業（主婦・主夫）
⑥ 学生	⑥ 学生
⑦ 無職	⑦ 無職
⑧ その他（　　）	⑧ その他（　　）

問5 あなたの世帯の構成（同居している方）について教えてください。（○は1つ）

① 1人世帯　② 夫婦だけの1世代世帯　③ 親と子の2世代世帯
④ 親と子と孫の3世代世帯　⑤ その他の世帯（　　）

問6 あなたがお住まいの地域を教えてください。（○は1つ）

① 古川地域　② 松山地域　③ 三本木地域
④ 鹿島台地域　⑤ 岩出山地域　⑥ 鳴子温泉地域
⑦ 田尻地域

男女平等意識や性別による役割分担意識についてお聞きします

問7 あなたは，次にあげるような分野で，男女の地位は平等になっていると思いますか。
（1）から（8）のそれぞれについてお答えください。（○はそれぞれ1つ）

	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない
（1）家庭生活の場では	①	②	③	④	⑤	⑥
（2）職場では	①	②	③	④	⑤	⑥
（3）学校教育の場では	①	②	③	④	⑤	⑥
（4）自治会やＰＴＡなど地域活動の場では	①	②	③	④	⑤	⑥
（5）政治の場や政策を決める上では	①	②	③	④	⑤	⑥
（6）法律や制度の上では	①	②	③	④	⑤	⑥
（7）社会通念・慣習・しきたりなどでは	①	②	③	④	⑤	⑥
（8）社会全体では	①	②	③	④	⑤	⑥

●用語の説明

・**男女共同参画社会** 男女共同参画社会基本法第２条で，男女が社会の対等な構成員として，自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され，もって男女が均等に政治的，経済的，社会的及び文化的利益を享受することができ，かつ，共に責任を担うべき社会と定義しています。

問8 あなたは,「夫は外で働き,妻は家庭を守るべきである」という考え方について,どう思いますか。あなたの考え方に最も近いものをこの中からお答えください。(○は1つ)

① 賛成
② どちらかといえば賛成 → 問9へ

③ 反対
④ どちらかといえば反対 → 問10へ

⑤ わからない → 問11へ

問9 (問8で「① 賛成」「② どちらかといえば賛成」と答えた方だけお答えください。)
それはなぜですか。この中からお答えください。(○はいくつでも)

① 日本の伝統的な家族のあり方だと思うから
② 自分の両親も役割分担をしていたから
③ 夫が外で働いた方が,多くの収入を得られると思うから
④ 妻が家庭を守った方が,子どもの成長などにとって良いと思うから
⑤ 家事・育児・介護と両立しながら,妻が働き続けることは大変だと思うから
⑥ その他(　　)

問10 (問8で「③ 反対」「④ どちらかといえば反対」と答えた方だけお答えください。)
それはなぜですか。この中からお答えください。(○はいくつでも)

① 男女平等に反すると思うから
② 自分の両親も外で働いていたから
③ 夫も妻も働いた方が,多くの収入が得られると思うから
④ 妻が働いて能力を発揮した方が,個人や社会にとって良いと思うから
⑤ 家事・育児・介護と両立しながら,妻が働き続けることは可能だと思うから
⑥ 固定的な夫と妻の役割分担の意識を押しつけるべきではないから
⑦ その他(　　)

問11 あなたは家庭で，食事の支度や掃除・洗濯のような家事は，誰がやると良いと思いますか。あなたの気持ちに最も近いものをこの中からお答えください。（○は1つ）

① 家族が力を合わせてやるのがよい

② 家族の中で，できる人がやるのがよい

③ 主に女の人がやるのがよい

④ 主に男の人がやるのがよい

⑤ その他（　　）

⑥ わからない

問12 一般的に女性が仕事をもつことについて，あなたはどうお考えですか。あなたの気持ちに最も近いものをこの中からお答えください。（○は1つ）

① 女性は仕事をもたない方がよい

② 結婚するまでは仕事をもつ方がよい

③ 子どもができるまでは，仕事をもつ方がよい

④ 子どもができても，ずっと仕事を続ける方がよい

⑤ 子どもができたら仕事をやめ，大きくなったら再び仕事をもつ方がよい

⑥ その他（　　）

⑦ わからない

問13 あなたは，女性が働く上で，支障となることはどのようなことだと思いますか。この中からお答えください。（○はいくつでも）

① 家事・育児・介護と仕事の両立が大変である

② 夫や家族の理解や家事などの協力が得られない

③ 保育施設や介護サービスなどが利用しにくい

④ 昇進・昇格・給与に男女間で差がある

⑤ 本人や配偶者の転勤がある

⑥ 長時間労働や残業がある

⑦ 結婚・出産時に退職慣行がある

⑧ 一度離職すると，正規雇用への再就職が困難になる

⑨ 女性特有の健康問題による体調不良（月経困難症や更年期障害など）

⑩ 特に支障となることはない

⑪ わからない

⑫ その他（　　）

問14 男性が家事・育児・介護などへ積極的に参加していくためには，どのようなことが必要だと思いますか。この中からお答えください。（○はいくつでも）

① 男性が家事などに参加することについて，男性自身の抵抗感をなくすこと

② 男性が家事などに参加することについて，女性の抵抗感をなくすこと

③ 労働時間短縮や休暇制度，テレワークなどの多様な働き方の普及を進めること

④ 男性が家事などの技能を高められるよう，講習会や情報提供を行うこと

⑤ 仕事と生活の両立等の問題について，男性が相談しやすい窓口を設けること

⑥ 家事などを男女で分担するような，しつけや育て方をすること

⑦ 特に必要なことはない

⑧ その他（　　）

⑨ わからない

問15 自治会活動など地域社会において，男女共同参画が積極的に進むためには，どのようなことが必要だと思いますか。この中からお答えください。（○はいくつでも）

① 男女の役割分担についての社会通念や慣習を見直していくための啓発を行うこと

② 自治会等地域活動のリーダー的役割が男女均等な割合となるよう取り組みを進めること

③ 女性のリーダーを養成するための講座やセミナーを開催すること

④ あらゆる世代や立場の人たちが参加しやすいよう，地域活動の時間帯・場所を工夫すること

⑤ 地域活動やボランティア活動についての情報を発信すること

⑥ 仕事中心のライフスタイルを見直すこと

⑦ 家族の理解と協力があること

⑧ 特に必要なことはない

⑨ その他（　　）

⑩ わからない

問16 学校などの教育現場において，男女共同参画が積極的に進むためには，どのようなことが必要だと思いますか。この中からお答えください。（○はいくつでも）

① 学校生活の中で，性別による役割分担をなくすこと

② 生活指導や進路指導において，男女の別なく能力や個性を生かせるようにすること

③ 他者の意見を尊重しつつ自分の意見を主張するという指導を通じて，男女の相互理解を深めること

④ 教職員に対する男女平等教育の研修を通して，教職員自身の意識を変えること

⑤ 学校全体で，男女平等教育に取り組む体制をつくること

⑥ 校長や教頭など管理職に女性を増やすこと

⑦ PTAや保護者会などを通じて，男女平等教育への保護者の理解と協力を求めること

⑧ 特に必要なことはない

⑨ その他（　　）

⑩ わからない

問17 職場において，女性活躍や男女共同参画が積極的に進むためには，どのようなことが必要だと思いますか。この中からお答えください。（○はいくつでも）

① 職場で働く人がそれぞれ女性活躍や男女共同参画についての意識を高めること

② 企業が女性を積極的に管理職（部長，課長など）に登用すること

③ 職場のトップ（社長など）や管理職（部長，課長など）の意識を高めること

④ 職場で事業主行動計画を策定し，女性が仕事と生活を両立できる取り組みを進め，情報を公表すること

⑤ 女性に対する能力開発の機会を提供すること

⑥ 女性が自ら能力を向上させるための取組みを行うこと

⑦ 代替要員の確保など，育児休業・介護休業を取得しやすい環境をつくること

⑧ 出産や子育て後の女性の再就職支援をすること

⑨ 出産や介護を理由に退職した場合の再雇用制度を普及すること

⑩ 特に必要なことはない

⑪ その他（　　）

⑫ わからない

●用語の説明

・**事業主行動計画**　女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）改正により令和４年４月から，国・地方公共団体（特定事業主），常時雇用する労働者の人数が101人以上の企業（一般事業主）が，自社の女性活躍に関する現状把握・課題分析，課題解決に向けた行動計画の策定と公表が義務化されました。

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）についてお聞きします

●用語の説明

・**ワーク・ライフ・バランス** 仕事と，家事や育児・介護，地域活動や趣味の時間など「仕事以外の生活」との調和がとれ，その両方が充実している状態のことをいいます。

問18 現在，あなたご自身の生活は，「仕事」，「個人の生活（自由な時間）」，「家庭生活」，「地域活動」などのバランスが，自分の希望どおりにとれていると思いますか。この中から最も近いものをお答えください。（○は1つ）
※学生の方は仕事を学業と読み替えてお答えください

① とれている

② どちらかといえばとれている

③ どちらかといえばとれていない

④ とれていない

⑤ わからない

問19 あなたの生活の中での「仕事」，「個人の生活（自由な時間）」，「家庭生活」，「地域活動」（町内会，PTA，ボランティア等）の優先度についておたずねします。

（1）あなたの希望に最も近いものを，この中からお答えください。（○は1つ）

① 「仕事」を優先したい

② 「個人の生活」を優先したい

③ 「家庭生活」を優先したい

④ 「地域活動」を優先したい

⑤ 「仕事」と「個人の生活」をともに優先したい

⑥ 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい

⑦ 「仕事」と「地域活動」をともに優先したい

⑧ 「個人の生活」と「家庭生活」をともに優先したい

⑨ 「個人の生活」と「地域活動」をともに優先したい

⑩ 「家庭生活」と「地域活動」をともに優先したい

⑪ 「仕事」と「個人の生活」と「家庭生活」と「地域活動」をいずれも優先したい

⑫ わからない

(2) あなたの現実・現状に最も近いものを，この中からお答えください。(○は1つ)

① 「仕事」を優先している

② 「個人の生活」を優先している

③ 「家庭生活」を優先している

④ 「地域活動」を優先している

⑤ 「仕事」と「個人の生活」をともに優先している

⑥ 「仕事」と「家庭生活」をともに優先している

⑦ 「仕事」と「地域活動」をともに優先している

⑧ 「個人の生活」と「家庭生活」をともに優先している

⑨ 「個人の生活」と「地域活動」をともに優先している

⑩ 「家庭生活」と「地域活動」をともに優先している

⑪ 「仕事」と「個人の生活」と「家庭生活」と「地域活動」をいずれも優先している

⑫ わからない

問20 あなたは，平均的な1日において，下記(1)から(6)のそれぞれにどの程度の時間をかけていますか。仕事や学校がある日と無い日の両方について，合計が24時間になるようお答えください。
(枠内におよその合計時間をご記入ください。15分を 0.25 時間として，15分単位でお答えください。該当がない場合は，「0 時間」とご記入ください。)
※記入例 1時間15分：1.25 時間　2時間30分：2.5 時間　3時間45分：3.75 時間

	仕事や学校がある日 (仕事・学校がある人のみ)	仕事や学校が無い日
(1) 仕事，学校(通勤・通学時間を含む)	. 時間	. 時間
(2) 家事(炊事，買物，洗濯，掃除など)	. 時間	. 時間
(3) 育児，介護	. 時間	. 時間
(4) 地域活動	. 時間	. 時間
(5) 睡眠時間	. 時間	. 時間
(6) 自由時間(仕事，学校，家事，育児，介護，地域活動，睡眠など以外の時間)	. 時間	. 時間

問21 「育児休業制度」,「介護休業制度」は,男女ともに利用できる制度です。
令和４年４月から段階的に改正され,さらに男性の育児休業取得への取り組みが促進されます。
あなたは,男性がこの制度を利用することについてどう思いますか。この中から最も近いものをお答えください。(○は1つ)

① 男性も育児休業・介護休業を積極的に取るべきである

② 男性も育児休業・介護休業を取ることは賛成だが,現実的には取りづらいと思う

③ 男性は休業制度を利用する必要はない

④ わからない

⑤ その他(　　)

問22 「育児休業制度」,「介護休業制度」は,男性の利用者が少ないのが現状です。その理由は特に何だと思いますか。この中からお答えください。(○はいくつでも)

① 育児や介護は女性の役割であるという意識が強いから

② 周囲に休業制度を利用した男性がいないから

③ 男性が休業制度を利用しにくい職場の雰囲気があるから

④ 職場・同僚に迷惑をかけるから

⑤ 制度利用後の人事評価や待遇面が心配だから

⑥ 仕事上における知識の遅れや技術の低下が心配だから

⑦ 休業中の収入が心配だから

⑧ わからない

⑨ その他(　　)

女性に対する暴力等に関する意識についてお聞きします

問23 あなたは，次のようなことが配偶者や恋人から相手に対して行われた場合，暴力だと思いますか。
（1）から（12）のそれぞれについてお答えください。（○はそれぞれ1つ）

	どんな場合でも暴力だと思う	暴力の場合とそうでない場合もあると思う	暴力だとは思わない	わからない
（1）平手で打ったり足でけったりする	①	②	③	④
（2）物を投げつける	①	②	③	④
（3）なぐるふりや物を投げるふりをして脅す	①	②	③	④
（4）大声でどなる	①	②	③	④
（5）バカにする，人前で侮辱する	①	②	③	④
（6）話しかけても長い間無視する	①	②	③	④
（7）交友関係や外出・電話・メールを細かく監視したり制限したりする	①	②	③	④
（8）意に反して性的な行為を強要する	①	②	③	④
（9）意に反してポルノ（アダルト）ビデオや雑誌を見せる	①	②	③	④
（10）避妊に協力しない	①	②	③	④
（11）必要な生活費を渡さない，使い込む	①	②	③	④
（12）子どもの前で暴力をふるったり子どもに悪口を言わせたりする	①	②	③	④

●用語の説明

・**ドメスティック・バイオレンス（DV）** 夫婦や恋人の間でふるわれる身体的・精神的・性的・経済的・社会的な暴力や言葉の暴力を指します。

問24 あなたはドメスティック・バイオレンス（DV）の被害を受けたり身近に見聞きしたりしたことがありますか。この中からお答えください。（○は一つ）

① 自分が直接被害を受けたことがある

② 相談を受けたことがある

③ 相談を受けたことはないが，被害を受けた人を知っている

④ 自分の身近には，被害を受けた人はいない

⑤ 言葉自体を知らない

⑥ その他（　　）

問25 あなたは，以下の（1）から（7）のようなドメスティック・バイオレンス（DV）被害の相談窓口を知っていますか。（1）から（7）のそれぞれについてお答えください。（○はそれぞれ1つ）
また，これら以外の相談窓口を知っている方は，（8）その他の欄にご記入ください。

	相談したことがある	名称も支援内容も知っている	名称は聞いたことがある	全く知らない
（1）古川警察署・鳴子警察署	①	②	③	④
（2）大崎市男女共同参画相談室	①	②	③	④
（3）大崎市子育て支援課（わいわいキッズ大崎）	①	②	③	④
（4）宮城県北部保健福祉事務所	①	②	③	④
（5）宮城県女性相談センター（配偶者暴力相談支援センター）	①	②	③	④
（6）みやぎ男女共同参画相談室	①	②	③	④
（7）DV相談プラス（内閣府）	①	②	③	④
（8）その他（相談窓口名称を記入）	相談窓口名称（　　）			

男女共同参画社会実現のための大崎市の取組みについてお聞きします

問26 これらの言葉のうち，あなたが見たり聞いたりしたことがあるものをお答えください。
（○はいくつでも）

① 男女共同参画社会

② 女子差別撤廃条約

③ 男女雇用機会均等法

④ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）

⑤ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（DV 防止法）

⑥ ポジティブ・アクション（積極的改善措置）

⑦ ジェンダー（社会的・文化的に形成された性別）

⑧ LGBTQ（性的少数者）

⑨ アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み・偏見）

⑩ リプロダクティブ・ヘルス／ライツ（性と生殖に関する健康と権利）

⑪ 大崎市男女共同参画推進基本条例

⑫ 大崎市男女共同参画推進基本計画

⑬ 見たり聞いたりしたものはない

⑭ わからない

問27 あなたは，女性活躍や男女共同参画社会を実現していくために，大崎市はどのようなことに特に力を入れていくべきだと思いますか。この中からお答えください。
（特に必要だと思うものを3つまで）

① 女性をはじめ多様な人々が地域活動に関わることができるよう情報提供や環境整備を行う

② 地域防災活動を担う女性の人材育成と，女性の視点を取り入れた防災対策を進める

③ 男女共同参画やジェンダー，LGBTQ など多様な性のあり方や人権について，若年世代をはじめ，各世代が理解を深めるための啓発や学習機会を提供する

④ 企業や地域団体等における管理職・リーダーなどに女性の登用が進むよう働きかける

⑤ 市の審議会の委員や管理職など，政策決定の場に女性を積極的に登用する

⑥ 保育や子育て支援サービス，介護サービスの充実を図る

⑦ 男女ともに育児休業や介護休業を取得しやすくなるよう啓発・支援する

⑧ 労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女ともに働き方の見直しを進める

⑨ 男性の家事・子育て・介護等への参加を促進するための啓発・支援を進める

⑩ ひとり親家庭の就業や生活安定のための自立支援を進める

⑪ 女性や男性・性的少数者が抱える悩みや生き方に関する相談の場を提供する

⑫ 配偶者やパートナー間の暴力（DV）や性犯罪・性暴力などをなくすための取組みを行い，被害者の支援をする

⑬ 男女ともに，互いの性差や女性特有の健康課題への理解が進むよう啓発を進める

⑭ 条例・規則など制度の面で見直しを行う

⑮ 特にない

⑯ その他（　　）

⑰ わからない

問28 大崎市が男女共同参画社会の実現を目指す上で，ご意見・ご要望がありましたら，ご自由にお書きください。

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

令和４年度大崎市男女共同参画市民意識調査　資料編
令和５年１月
編集・発行　大崎市市民協働推進部まちづくり推進課男女共同参画推進室
〒989-6188　宮城県大崎市古川七日町１番１号
電話０２２９－２３－２１０３　FAX０２２９－２３－２４２７
URL　http://www.city.osaki.miyagi.jp/
E-mail machi@city.osaki.miyagi.jp